

令和3年度公民館等実態調査 〈令和2年度実施分〉

報 告 書

令和3年12月

島根県立東部社会教育研修センター
島根県立西部社会教育研修センター

目次

I	調査の概要	1
II	調査結果の概要	2-3
III	調査の集計結果	
	利用状況	
	問1 施設を利用した団体数及び利用者ののべ人数について	
	① 利用団体数	4
	② 利用者のべ人数	4
	職員の状況	
	問2 在籍する職員の状況(勤務形態や資格の有無)について	
	① 職員数	5
	② 公民館長等	5
	③ 公民館主事等	6
	④ その他の職員	6
	職員の研修状況	
	問3 独自の職員研修について	
	(1) 研修の実施	7
	(2) 実施回数	7
	(3) 研修内容	7
	問4 施設外での研修について	
	(1) 研修の参加	8
	(2) 参加した研修の内容	8
	(3) 研修に参加しなかった理由	8
	問5 職員の研修について	
	(1) 今後、職員に必要な研修	9
	(2) 外部の研修に参加しやすい月	9
	公民館運営審議会(運営委員会)等の設置状況	
	問6 公民館運営審議会(運営委員会)等の設置状況について	10
	① 公民館等単独設置の構成人数と年間会議回数	10
	② 市町村全体設置の構成人数と年間会議回数	11
	運営方針や年間計画	
	問7 運営方針や年間計画について	
	(1) 運営方針や年間計画の作成	12
	(2) 運営方針や年間計画を説明する機会	12

地域課題

問8 把握している地域課題について

- | | |
|----------------|----|
| (1) 地域課題の把握 | 12 |
| (2) 地域課題の把握方法 | 12 |
| (3) 把握している地域課題 | 13 |

主催事業等の実施状況

- | | |
|--------------------------|----|
| 問9 主催する教室・講座や事業の実施 | 14 |
| 問10 実施した主催事業の事業計画や企画書の作成 | 14 |
| 問11 主催事業の広報活動について | |
| (1) 広報活動の実施 | 14 |
| (2) 広報活動の方法 | 14 |

ふるさとに関して学ぶ事業

問12 ふるさとについて学んだり体験したりする事業について

- | | |
|---------------------|----|
| (1) ふるさとに関して学ぶ事業の実施 | 15 |
| (2) ふるさとに関して学ぶ事業の数 | 15 |

事業評価

問13 主催事業に対する事業評価について

- | | |
|---------------|----|
| (1) 事業評価の実施 | 16 |
| (2) 事業評価の実施方法 | 16 |
| (3) 評価結果の活用 | 16 |

主催する教室・講座や事業

問14 主催する教室・講座や事業の内容等について

- | | |
|-----------|-------|
| (1) 分野別 | 17 |
| (2) 事業内容別 | 18-21 |

特色ある事業や教室・講座

- | | |
|--------------------------------|-------|
| 問15 令和2年度に実施した特色ある事業や教室・講座について | 22-75 |
|--------------------------------|-------|

I 調査の概要

1 名称

令和3年度 島根県公民館等実態調査

2 調査の趣旨

県内の公民館等の研修や実施事業等を調査・把握し、県・市町村における社会教育に関する施策や事業立案のための基礎データとする。

3 調査対象

県内公民館等 293館

※ 「公民館等」とは、社会教育法上の公民館だけでなく、市町村条例によって設置された実態として公民館の機能を担うコミュニティセンター、交流センター、まちづくりセンター等も含まれます。

※ 県内公民館等のうち、職員が配置されていない無人館は除いています。

4 調査方法

各市町村担当課を通して電子メール配付、電子メール等での返信による回収

令和3年5月 調査依頼送付

令和3年6月 公民館等から担当課へ回答締切

令和3年7月 担当課から東部・西部社会教育研修センターへ回答締切

5 調査項目

- 利用状況
- 職員の状況
- 職員の研修状況
- 公民館運営審議会(運営委員会)等の設置状況
- 運営方針や年間計画
- 地域課題
- 主催事業等の実施状況
- ふるさとに関して学ぶ事業
- 事業評価
- 主催する教室・講座や事業
- 特色ある事業や教室・講座

6 回収結果

(1)対象施設数 293 館

(2)回収調査数 290 館 回収率100%

※ 東出雲公民館は、統合による今年度新設の館のため、調査に含まれていません。益田市の豊田・西益田公民館は、合同事業開催館のため、1館分として扱っています。また、吉賀町の中央公民館・六日市公民館についても、1館分としての扱いです。

7 調査主体者

島根県立東部社会教育研修センター

島根県立西部社会教育研修センター

8 集計結果について

- 集計結果が百分率(%)の場合、四捨五入して表示しています。
- 表・図中の項目の表題・文章等は、省略している場合があります。
- 調査結果は島根県立東部・西部社会教育研修センターのホームページにも掲載しています。

II 調査結果の概要

利用状況（問 1）

利用団体数は各年代別（青少年・成人・高齢者）とも、「1～100団体」と答えている館が多く、内訳を見ると全体の約**3～5割**の館が「1～20団体」と答えている。利用した人数（のべ数）を年代別の団体ごとに分けると、どの団体別でも「1～1000人」と答えている館が多く、内訳で見ると「1～200人」が多い。

職員の状況（問 2）

在籍する職員数は2～4人が全体の**75%**と大部分を占めている。勤務形態は、館長等は非常勤が**76%**と多いが、公民館主事等は常勤が**60%**で昨年度より**5%**（人数にして**23人**）下がっている。公民館主事等で社会教育主事・社会教育士資格を持っているのは、**20%**（**112人**）だった。平成**30**年度調査の**12%**（**75人**）、令和元年度調査の**19%**（**106人**）と比較すると、年々増加しているが、昨年度**21%**（**118人**）よりは減少した。

職員の研修状況（施設独自の研修）（問 3）

施設独自で行っている研修は、**30%**（**88館**）の館で実施されている。昨年の**79館**と比べると若干増加した。研修未実施の館は**69%**（**201館**）になり、平成29年度（**197館**）、平成30年度（**200館**）、令和元年度（**203館**）、令和2年度（**213館**）と増加傾向が一転した。実施回数は、昨年度と同じ数値で1～3回と答えている館が**66%**（**58館**）で最も多く、**10回以上**と答えている館も**11%**（**10館**）あり、研修が盛んに行われている館もある。

研修内容としては、昨年と同様、「人権教育」**59%**（**52館**）、「地域づくり・まちづくり」**47%**（**41館**）が多かった。

職員の研修状況（施設外の研修）（問 4）

外部の研修に参加した館の割合は、昨年度同様**92%**（**266館**）であった。

研修内容は、「人権教育」（**74%**）、「地域づくり・まちづくり」（**59%**）が多く、施設独自の研修と同じ傾向であるが、全体の回答数（**1279**）は、昨年度（**1134**）より減少した。参加しない理由として、「開催時期・日程があわない」（**48%**）が多かった。「職員が研修に参加した場合、施設の業務に支障をきたす」と回答している館については、昨年度**9館**から**2館**に減少した。

職員に必要な研修（問 5）

今後、職員に必要な研修として最も多かった回答が昨年と同じく「地域づくり・まちづくり」で**65%**（**188館**）であった。施設独自や施設外の研修でも「地域づくり・まちづくり」の研修に**5・6割**前後の館が参加している。次いで多いのが、「地域の指導者・リーダー育成」**35%**（**102館**）の研修だが、施設独自の研修では**8%**（**7館**）、施設外の研修では**11%**（**30館**）の職員が参加している。

外部の研修に参加しやすい月として多かったのは、2月（**47%**）、6月（**40%**）、1月（**38%**）で昨年度と同じ傾向にあった。

公民館運営協議会（運営委員会）等の設置（問 6）

公民館運営協議会等を設置していると回答した館は**91%**（**266館**）であり、昨年の**89%**（**262館**）とほぼ同様の結果であった。

運営方針や年間計画（問 7）

運営方針や年間計画は、**96%**（**277** 館）の館があると回答している。また、その館のうち**97%**（**270** 館）が公民館運営協議会等に説明していると答えている。

地域課題（問 8）

地域課題を把握している館は**97%**（**280** 館）であり、昨年度とほぼ同程度であった。地域課題の把握方法は、「公民館等職員の協議や話し合い」が**69%**（**192** 館）で昨年度同様最も多い。「教育委員会や自治体等が地域課題をしめしている」が昨年度**25%**（**71** 館）から**19%**（**53** 館）に下がっている。

把握している地域課題は、「次世代の人材育成（リーダー育成）」が**57%**（**159** 館）で、令和元年度**113** 館、令和2年度**157** 館と増加傾向にある。同じく令和2年度よりも大きく増加したのは、**63** 館の「有害鳥獣対策」（令和2年度**44** 館）、**74** 館の「地域全体で活動していく意識の向上・仕組みづくり」（令和2年度**65** 館）であった。

主催事業等の実施状況（問 9・問 10・問 11）

主催する教室や講座などの事業を実施している館は、昨年と同様の**97%**（**281** 館）であった。そのうち昨年度同様**89%**（**251** 館）が事業計画や企画書を作成している。事業の実施に当たって、ほとんどの館が広報活動を行っており、その方法としては、館が発行するたより（**95%**）やポスター・チラシ（**84%**）が多くを占めている。ホームページやブログ（**35%**）はやや減少し、ツイッター、フェイスブック等（**17%**）はやや増加した。

ふるさとに関して学ぶ事業（問 12）

ふるさとについて学んだり、体験したりする事業は近年増加傾向（平成**30** 年度**84%**、令和元年度**85%**令和2年度**87%**）にあったが、今年度は**85%**（**238** 館）だった。ふるさとを学ぶ事業数は、昨年度に比べ3回以内（**24** 館増）、4～6回（**25** 館減）、7～10回（**5** 館減）、11回以上（**3** 館減）であった。

事業評価（問 13）

事業評価を「実施した」と答えた館は**82%**（**231** 館）である。事業評価者については、ほとんどが、公民館等職員（**80%**）と事業参加者（**81%**）であり、評価委員会等を設置して評価している館は**7%**である。また、ほぼ全ての館（約**100%**）が評価結果を次年度に生かしていると回答していて、継続的に事業の見直しを行っている。

主催する事業の内容（問 14）

主催する事業の内容等についての傾向は、例年の結果と大きな変化はなかった。主催する事業の内容は、多いものから「家庭教育・家庭生活」（**29%**）、「趣味・けいこごと」（**19%**）、「市民意識」（**15%**）、「体育・スポーツ」（**14%**）であった。地域課題の解決をテーマとしている事業数の割合は**38%**、各種団体と協力して行っている事業数の割合は総事業数に対して**56%**であった。

Ⅲ 調査の集計結果

問1 施設の利用を許可した団体数及び利用者数のべ人数について

① 利用団体数

No.	利用団体数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	0団体	52	18%	31	11%	34	12%	39	13%
2	1～100団体	212	73%	170	59%	199	69%	196	68%
3	101～200団体	12	4%	39	13%	22	8%	31	11%
4	201～300団体	7	2%	15	5%	11	4%	9	3%
5	301～400団体	4	1%	14	5%	3	1%	8	3%
6	401～500団体	0	0%	7	2%	4	1%	4	1%
7	501団体以上	2	1%	14	5%	17	6%	3	1%
8	無回答	1	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	合計	290	100%	290	100%	290	100%	290	100%

1～100団体の利用団体の内訳

No.	利用団体数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	1～20団体	158	54%	111	38%	143	49%	117	40%
2	21～40団体	23	8%	28	10%	30	10%	30	10%
3	41～60団体	13	4%	12	4%	12	4%	23	8%
4	61～80団体	11	4%	14	5%	10	3%	13	4%
5	81～100団体	7	2%	5	2%	4	1%	13	4%
	合計	212	73%	170	59%	199	69%	196	68%

② 利用者のべ人数

No.	利用者数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体		個人利用	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	0人	54	19%	31	11%	35	12%	36	12%	108	37%
2	1～1000人	163	56%	138	48%	160	55%	135	47%	138	48%
3	1001～2000人	39	13%	56	19%	45	16%	53	18%	13	4%
4	2001～3000人	9	3%	25	9%	21	7%	25	9%	8	3%
5	3001～4000人	8	3%	14	5%	6	2%	18	6%	6	2%
6	4001～5000人	8	3%	5	2%	10	3%	12	4%	5	2%
7	5001人以上	8	3%	21	7%	13	4%	11	4%	10	3%
8	無回答	1	0%	0	0%	0	0%	0	0%	2	1%
	合計	290	100%	290	100%	290	100%	290	100%	290	100%

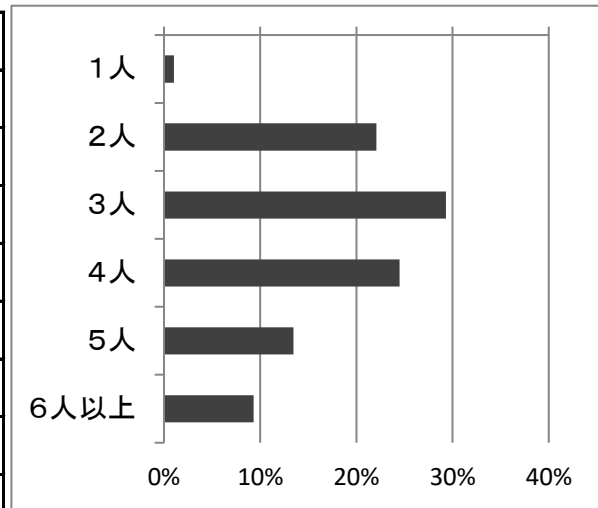
1～1000人の利用者の内訳

No.	利用者数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体		個人利用	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	1～200人	76	26%	54	19%	65	22%	44	15%	111	38%
2	201～400人	32	11%	28	10%	43	15%	27	9%	14	5%
3	401～600人	31	11%	24	8%	19	7%	18	6%	3	1%
4	601～800人	15	5%	18	6%	18	6%	27	9%	5	2%
5	801～1000人	9	3%	14	5%	15	5%	19	7%	5	2%
	合計	163	56%	138	48%	160	55%	135	47%	138	48%

問2 在籍する職員の状況について

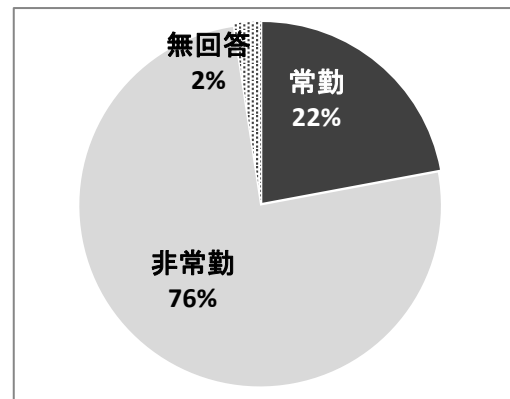
① 職員数

No.	施設職員数	館数	%
1	1人	3	1%
2	2人	64	22%
3	3人	85	29%
4	4人	71	24%
5	5人	39	13%
6	6人以上	27	9%
7	無回答	1	0%
	合計	290	100%

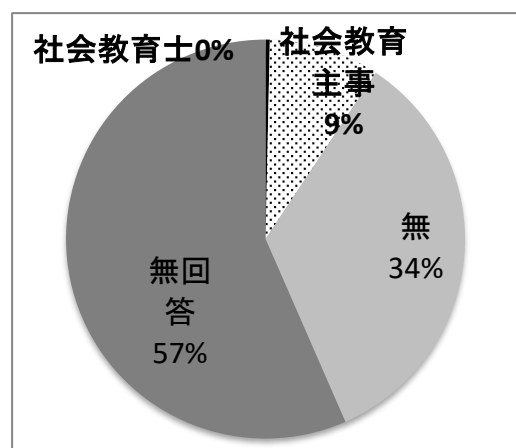


② 公民館長等

No.	館長等の勤務形態	人数	%
1	常勤	64	22%
2	非常勤	219	76%
3	無回答	7	2%
	合計	290	100%

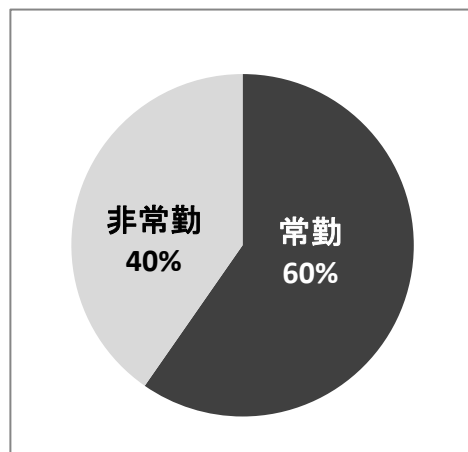


No.	社会教育士等資格の有無	人数	%
1	社会教育士	1	0%
2	社会教育主事	26	9%
3	受講中	0	0%
4	無	99	34%
5	無回答	164	57%
	合計	290	100%

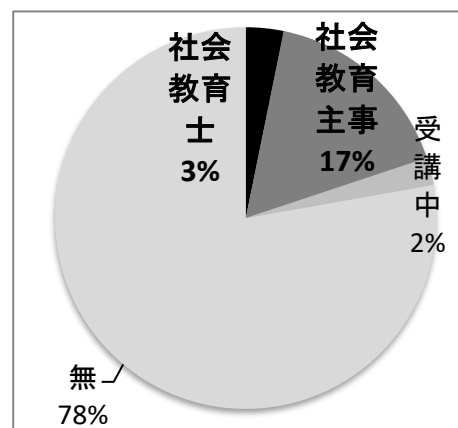


③ 公民館主事等

No.	主事等の勤務形態	人数	%
1	常勤	336	60%
2	非常勤	227	40%
	合計	563	100%

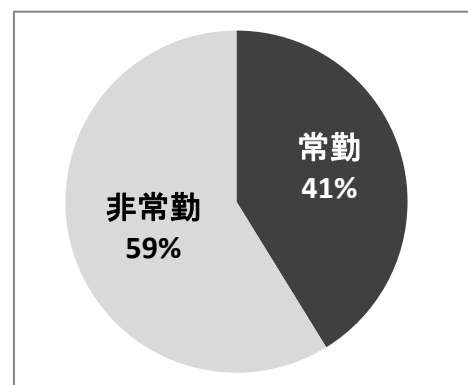


No.	社会教育主事資格の有無	人数	%
1	社会教育士	18	3%
2	社会教育主事	94	17%
3	受講中	13	2%
4	無	438	78%
	合計	563	100%

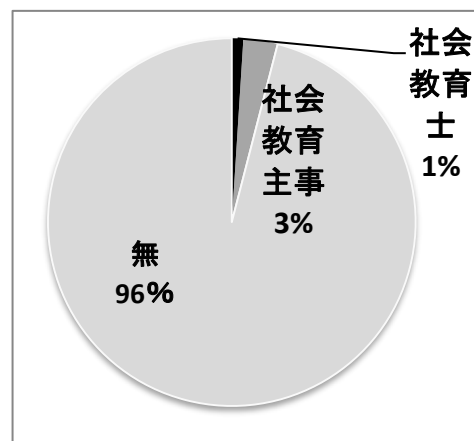


④ その他の職員

No.	その他の職員の勤務形態	人数	%
1	常勤	82	41%
2	非常勤	117	59%
	合計	199	100%



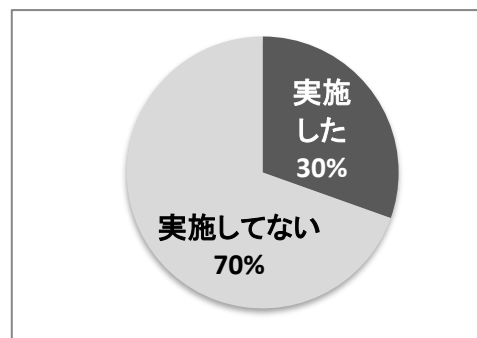
No.	社会教育主事資格の有無	人数	%
1	社会教育士	2	1%
2	社会教育主事	6	3%
3	受講中	0	0%
4	無	191	96%
	合計	199	100%



問3 独自の職員研修について

(1) 貴施設では、独自で貴施設に所属する職員の資質・能力を高めるための職員研修を実施しましたか。

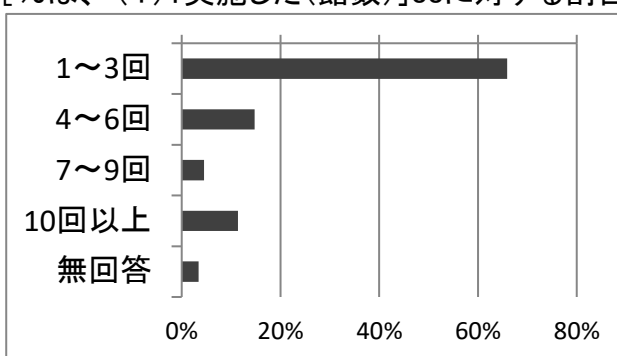
No.	職員研修の実施	館数	%
1	実施した	88	30%
2	実施していない	201	69%
3	無回答	1	0%
	合計	290	100%



(2) (1)で、実施した職員研修の実施回数

[%は、「(1):実施した(館数)」88に対する割合]

No.	研修の実施回数	館数	%
1	1～3回	58	66%
2	4～6回	13	15%
3	7～9回	4	5%
4	10回以上	10	11%
5	無回答	3	3%
	合計	88	100%



(3) (1)で実施した職員研修の 実施内容(複数回答可)

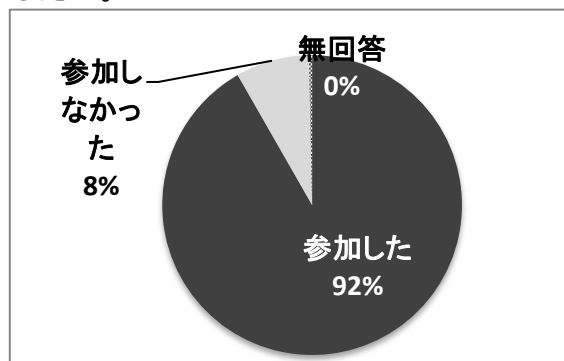
[%は、「(1):実施した(館数)」88に対する割合]

No.	職員研修の内容	回答数	%
1	生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	18	20%
2	学習プログラムの立案	3	3%
3	生涯学習・社会教育事業評価	2	2%
4	広報・広聴及びPR	14	16%
5	ワークショップの運営	7	8%
6	学習成果の活用	1	1%
7	地域資源の発掘・整理・活用	17	19%
8	学習ニーズや地域課題の把握・調査法	9	10%
9	体育・スポーツ・レクリエーション	12	14%
10	情報機器の活用	16	18%
11	人権教育	52	59%
12	地域づくり・まちづくり	41	47%
13	青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	14	16%
14	情報提供・学習相談	7	8%
15	生涯学習・社会教育に関する実践事例	10	11%
16	学校・家庭・地域の連携・支援	18	20%
17	職業教育・キャリア教育の推進・支援	1	1%
18	関係団体との連携・ネットワークづくり	9	10%
19	家庭教育支援	2	2%
20	グループ・サークルの育成・支援	8	9%
21	地域におけるボランティア活動活性化	8	9%
22	地域の指導者・リーダー育成	7	8%
23	その他	18	20%

問4 施設外での研修について

(1)職員が貴施設以外の外部の研修に参加しましたか。

No.	職員研修の実施	館数	%
1	参加した	266	92%
2	参加しなかった	23	8%
3	無回答	1	0%
	合計	290	100%



(2)(1)で、参加した研修内容についてお答えください。(複数回答可)

[%は、「(1):参加した(館数)」266に対する割合]

No.	職員研修の内容	回答数	%
1	生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	99	37%
2	学習プログラムの立案	44	17%
3	生涯学習・社会教育事業評価	39	15%
4	広報・広聴及びPR	55	21%
5	ワークショップの運営	44	17%
6	学習成果の活用	19	7%
7	地域資源の発掘・整理・活用	33	12%
8	学習ニーズや地域課題の把握・調査法	25	9%
9	体育・スポーツ・レクリエーション	24	9%
10	情報機器の活用	38	14%
11	人権教育	197	74%
12	地域づくり・まちづくり	156	59%
13	青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	39	15%
14	情報提供・学習相談	10	4%
15	生涯学習・社会教育に関する実践事例	79	30%
16	学校・家庭・地域の連携・支援	67	25%
17	職業教育・キャリア教育の推進・支援	12	5%
18	関係団体との連携・ネットワークづくり	38	14%
19	家庭教育支援	22	8%
20	グループ・サークルの育成・支援	10	4%
21	地域におけるボランティア活動活性化	15	6%
22	地域の指導者・リーダー育成	30	11%
23	その他	39	15%

(3)(1)で「参加しなかった」を選択した方へ 理由を選んでください。(複数回答可)

[%は、「(1):参加しなかった(館数)」23に対する割合]

No.	参加しなかった理由	回答数	%
1	開催時期・日程のあうものがない	11	48%
2	研修会場の近いものがない	4	17%
3	研修における学習内容に適当なものがない	4	17%
4	参加経費の負担が厳しい	0	0%
5	職員が研修に参加した場合、施設の業務に支障をきたす	2	9%
6	研修の必要性を強く感じない	3	13%
7	市町村や管理職の研修に対する理解が少ない	0	0%
8	その他	10	43%

問5 職員の研修について

(1) 今後、職員に必要な研修はどのようなものだとお考えですか。(2つまで選択)

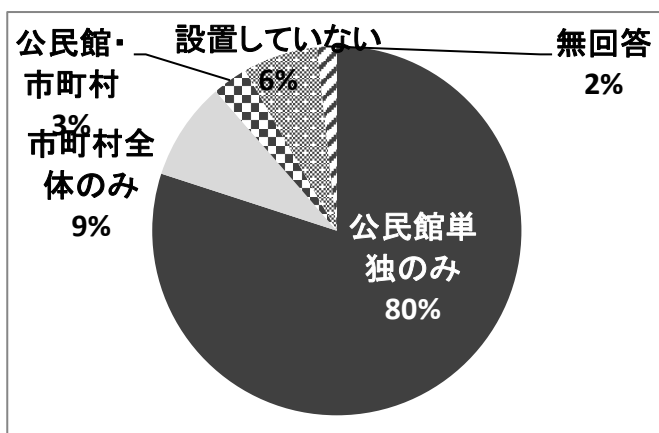
No.	職員研修の内容	回答数	%
1	生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	34	12%
2	学習プログラムの立案	23	8%
3	生涯学習・社会教育事業評価	7	2%
4	広報・広聴及びPR	37	13%
5	ワークショップの運営	14	5%
6	学習成果の活用	5	2%
7	地域資源の発掘・整理・活用	62	21%
8	学習ニーズや地域課題の把握・調査法	33	11%
9	体育・スポーツ・レクリエーション	6	2%
10	情報機器の活用	66	23%
11	人権教育	50	17%
12	地域づくり・まちづくり	188	65%
13	青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	13	4%
14	情報提供・学習相談	0	0%
15	生涯学習・社会教育に関する実践事例	12	4%
16	学校・家庭・地域の連携・支援	59	20%
17	職業教育・キャリア教育の推進・支援	2	1%
18	関係団体との連携・ネットワークづくり	62	21%
19	家庭教育支援	3	1%
20	グループ・サークルの育成・支援	13	4%
21	地域におけるボランティア活動活性化	39	13%
22	地域の指導者・リーダー育成	102	35%
23	その他	6	2%

(2) 職員が外部の研修に参加しやすい月(3つまで選択)

No.	参加しやすい月	回答数	%
1	1月	109	38%
2	2月	137	47%
3	3月	10	3%
4	4月	15	5%
5	5月	48	17%
6	6月	115	40%
7	7月	76	26%
8	8月	43	15%
9	9月	40	14%
10	10月	29	10%
11	11月	68	23%
12	12月	74	26%

問6 公民館運営審議会(運営委員会)等の設置状況について

No.	設置状況	館数	%
1	公民館単独のみ	232	80%
2	市町村全体のみ	25	9%
3	公民館・市町村	9	3%
4	設置していない	19	7%
5	無回答	5	2%
	合計	290	100%

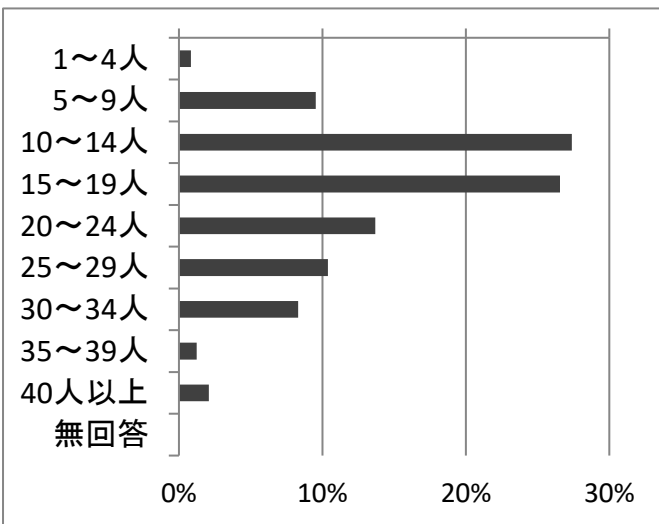


① 公民館等単独設置

[%は、「問6:公民館等単独で設置している(館数)」241に対する割合]

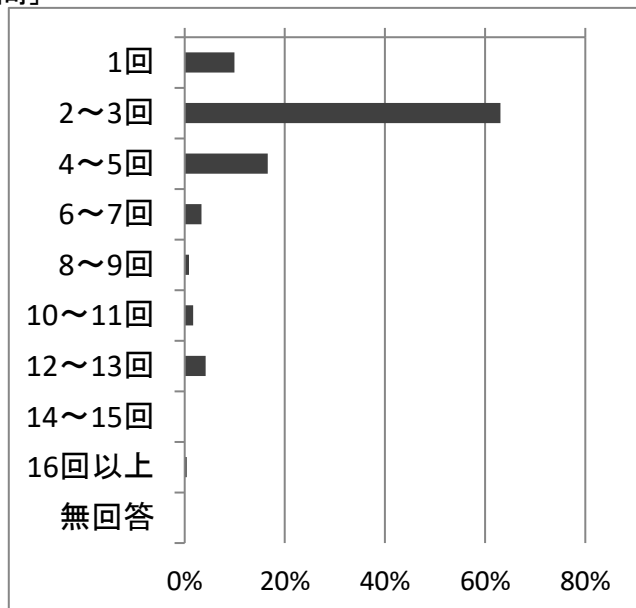
運営協議会(運営委員会) 構成人数

No.	構成人数	館数	%
1	1~4人	2	1%
2	5~9人	23	10%
3	10~14人	66	27%
4	15~19人	64	27%
5	20~24人	33	14%
6	25~29人	25	10%
7	30~34人	20	8%
8	35~39人	3	1%
9	40人以上	5	2%
10	無回答	0	0%
	合計	241	100%



運営協議会(運営委員会) 会議回数[年間]

No.	会議回数	館数	%
1	1回	24	10%
2	2~3回	152	63%
3	4~5回	40	17%
4	6~7回	8	3%
5	8~9回	2	1%
6	10~11回	4	2%
7	12~13回	10	4%
8	14~15回	0	0%
9	16回以上	1	0%
10	無回答	0	0%
	合計	241	100%

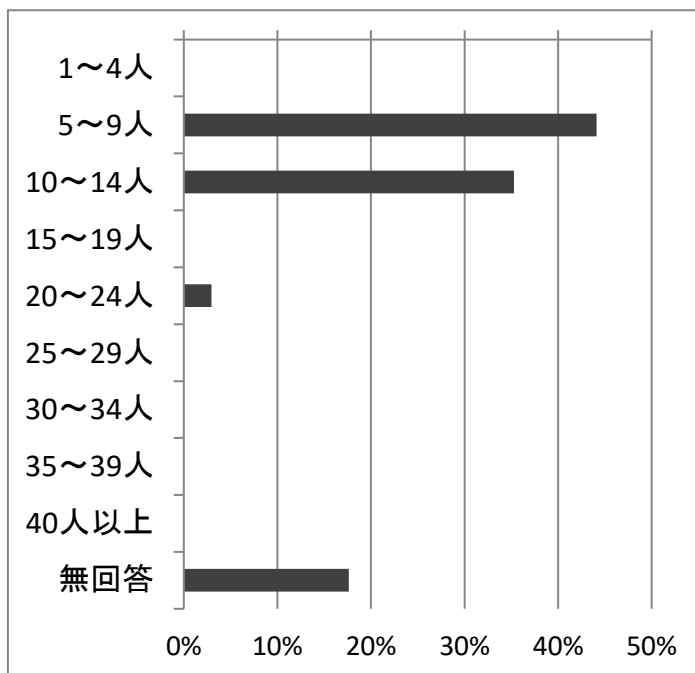


② 市町村全体設置

[%は、「問6:市町村全体で設置している(館数)」34に対する割合]

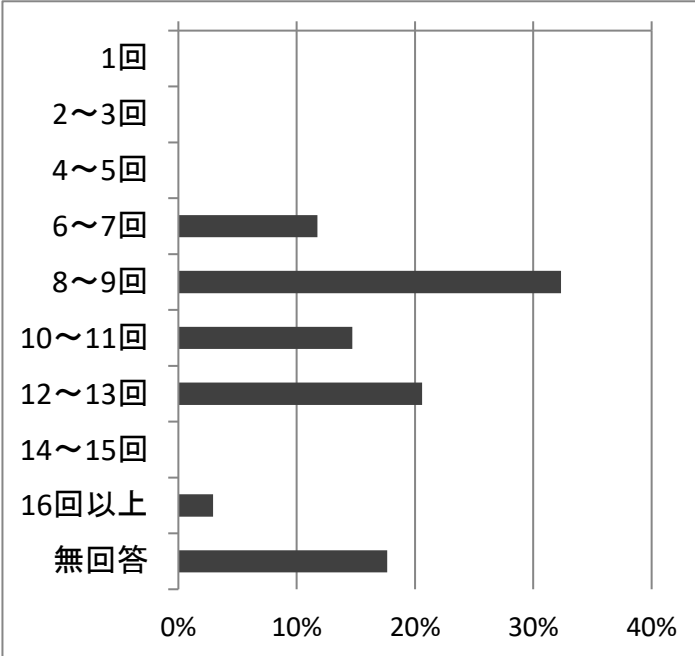
運営協議会(運営委員会) 構成人数

No.	構成人数	館数	%
1	1~4人	0	0%
2	5~9人	15	44%
3	10~14人	12	35%
4	15~19人	0	0%
5	20~24人	1	3%
6	25~29人	0	0%
7	30~34人	0	0%
8	35~39人	0	0%
9	40人以上	0	0%
10	無回答	6	18%
	合計	34	100%



運営協議会(運営委員会) 会議回数[年間]

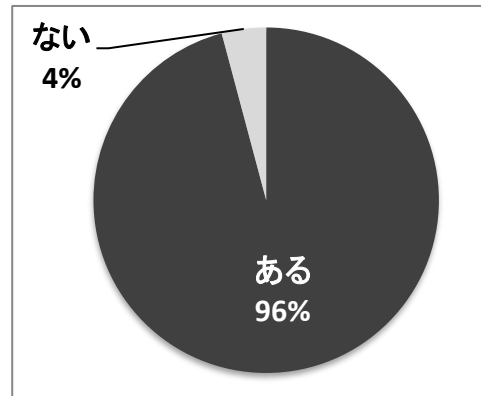
No.	会議回数	館数	%
1	1回	0	0%
2	2~3回	0	0%
3	4~5回	0	0%
4	6~7回	4	12%
5	8~9回	11	32%
6	10~11回	5	15%
7	12~13回	7	21%
8	14~15回	0	0%
9	16回以上	1	3%
10	無回答	6	18%
	合計	34	100%



問7 運営方針や年間計画について

(1) 運営方針や年間計画がありますか。

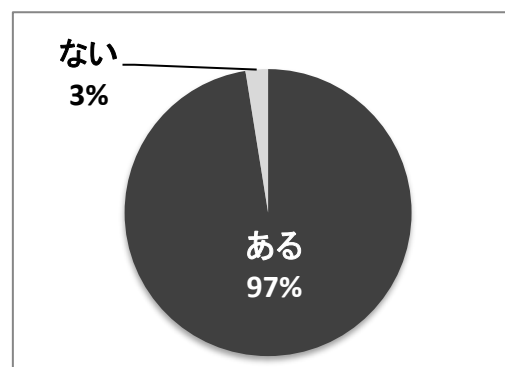
No.	全体計画	館数	%
1	ある	277	96%
2	ない	12	4%
3	無回答	1	0%
	合計	290	100%



(2) 運営方針や年間計画を公民館運営審議会(運営委員会)等に説明する機会がありますか。

[%は、「(1):運営方針や年間計画がある(館数)」277に対する割合]

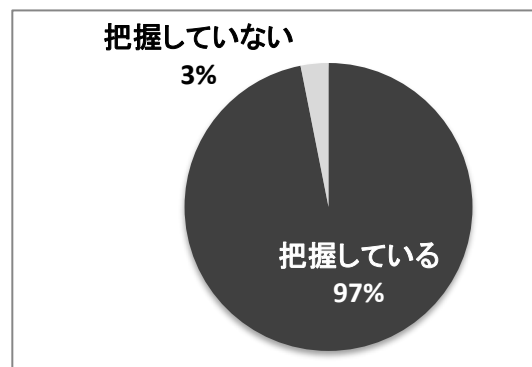
No.		館数	%
1	ある	270	97%
2	ない	7	3%
3	無回答	0	0%
	合計	277	100%



問8 把握している地域課題について

(1) 地域課題を把握していますか。

No.	地域課題の把握	館数	%
1	把握している	280	97%
2	把握していない	9	3%
3	無回答	1	0%
	合計	290	100%



(2) 地域課題の把握方法(複数回答可)

[%は、「(1):把握している(館数)」280に対する割合]

No.	地域課題の把握方法	回答数	%
1	住民アンケート(調査票等による)	98	35%
2	住民への聞き取り(面接、直接聞き取り等)	179	64%
3	住民等を対象とした学習活動(ワークショップ、話し合い等)	96	34%
4	公民館等職員の協議や話し合い	192	69%
5	教育委員会や自治体等が地域課題を示している	53	19%
6	その他	30	11%

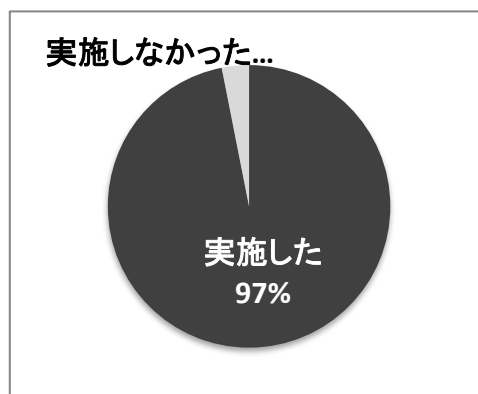
(3) 把握している地域課題

[%は、「(1):把握している(館数)」280に対する割合]

No.	地域課題	回答数	%
1	青少年育成活動の充実	16	6%
2	青少年の地域参画	56	20%
3	壮年層の地域参画	59	21%
4	次世代の人材育成(リーダー育成)	159	57%
5	地域の各種団体の連携	24	9%
6	空家対策	43	15%
7	買い物・通院等交通弱者	87	31%
8	有害鳥獣対策	63	23%
9	インフラの整備	6	2%
10	情報発信の充実	15	5%
11	環境・景観保全	23	8%
12	自治会加入率の向上	28	10%
13	ひきこもり対策	3	1%
14	子どもの居場所づくり	21	8%
15	子育て環境の整備	13	5%
16	防災意識の高揚	92	33%
17	自主防災組織の立ち上げ	35	13%
18	災害時要支援者対策	34	12%
19	安心・安全なまちづくり(交通安全・不審者対策等)	28	10%
20	健康づくり活動の推進	44	16%
21	高齢者の居場所づくり(活躍の場づくり)	52	19%
22	高齢者の生活支援・介護予防	68	24%
23	地域資源の掘り起こしと活用	32	11%
24	特色ある産業・特産品の発掘、開発	20	7%
25	伝統文化の継承、開発	47	17%
26	地域住民同士の絆づくり	53	19%
27	明るく住みよいまちづくり(人権尊重)	19	7%
28	世代間交流	41	15%
29	地域と学校の連携・協働	29	10%
30	地域全体で活動していく意識の向上・仕組みづくり	74	26%
31	公民館活動の充実	13	5%
32	働く場の確保・企業誘致	6	2%
33	交流人口の拡大	14	5%
34	定住対策の強化	40	14%
35	婚活事業	8	3%
36	その他	4	1%

問9 主催する教室・講座や事業を実施しましたか。

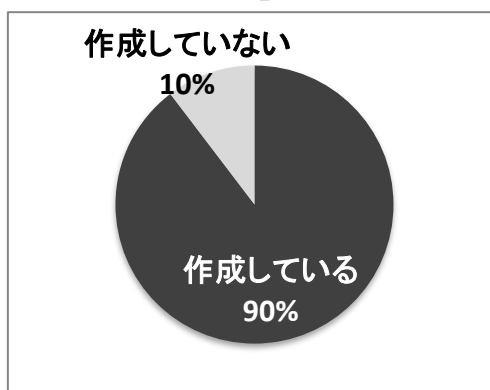
No.	主催事業の実施	館数	%
1	実施した	281	97%
2	実施しなかった	9	3%
3	無回答	0	0%
	合計	290	100%



問10 実施した教室・講座や事業について、事業計画や企画書を作成していますか。

[%は、「問9:実施した(館数)」281に対する割合]

No.	事業計画の作成	館数	%
1	作成している	251	89%
2	作成していない	29	10%
3	無回答	1	0%
	合計	281	100%



問11 主催事業の広報活動について
(1) 広報活動を行っていますか。

[%は、「問9:実施した(館数)」281に対する割合]

No.	事業の広報活動	館数	%
1	行っている	276	98%
2	行っていない	3	1%
3	無回答	2	1%
	合計	281	100%



(2) 広報活動は、どのような方法で行っていますか。(複数回答可)

[%は、「(1):行っている(館数)」276に対する割合]

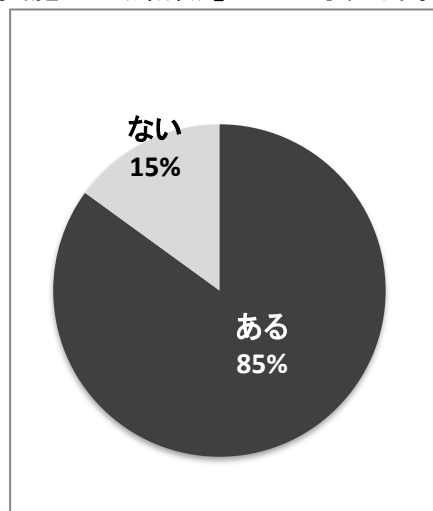
No.	広報活動の方法	回答数	%
1	貴施設が発行するたより	262	95%
2	所在する市町村が発行する広報誌	28	10%
3	ポスター・チラシ	233	84%
4	ホームページ・ブログ	96	35%
5	ツイッター、フェイスブック等	48	17%
6	自治会等での説明	78	28%
7	その他	48	17%

問12 ふるさとに関して学んだり体験したりする事業について

(1) 子どもや大人を対象としたふるさとについて学んだり、体験したりする事業がありますか。

[%は、「問9:実施した(館数)」281に対する割合]

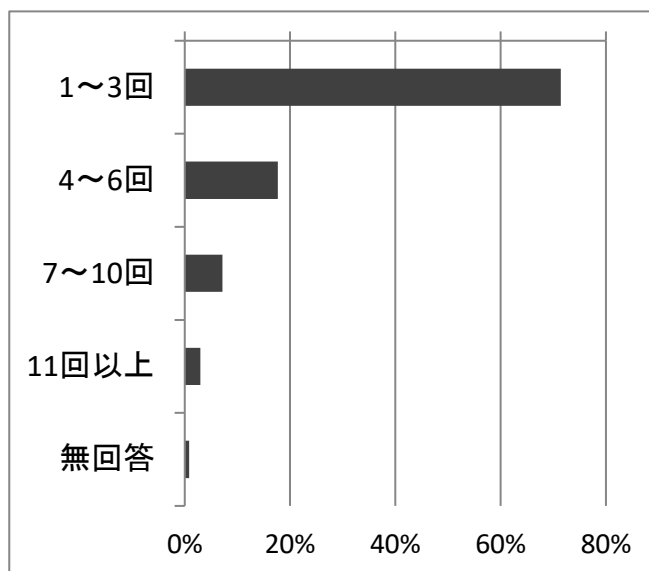
No.	ふるさとを学ぶ事業	館数	%
1	ある	238	85%
2	ない	42	15%
3	無回答	1	0%
	合計	281	100%



(2) ふるさとに関して学ぶ教室・講座や事業の数

[%は、「(1):ある(館数)」238に対する割合]

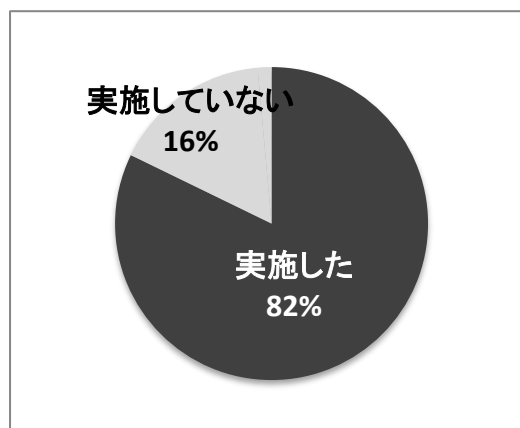
No.	ふるさとを学ぶ事業数	館数	%
1	1~3回	170	71%
2	4~6回	42	18%
3	7~10回	17	7%
4	11回以上	7	3%
5	無回答	2	1%
	合計	238	100%



問13 主催事業に対する事業評価について

(1) 主催する教室・講座や事業に対する事業評価を行いましたか。

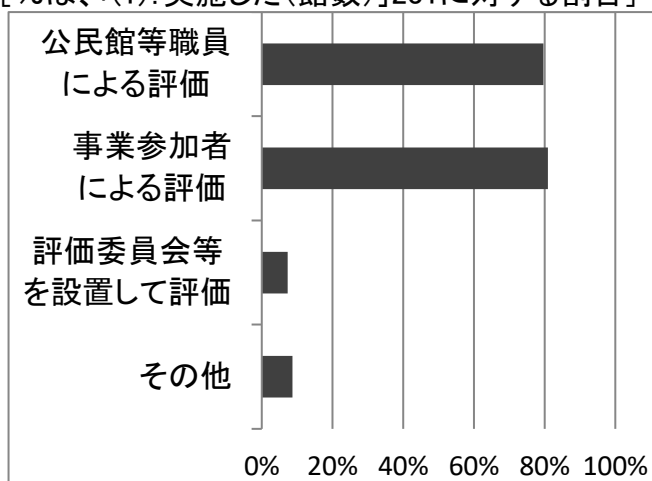
No.	事業評価	館数	%
1	実施した	231	82%
2	実施していない	46	16%
3	無回答	4	1%
	合計	281	100%



(2) (1)で行った事業評価はどのように行いましたか。(複数回答可)

[%は、「(1):実施した(館数)」231に対する割合]

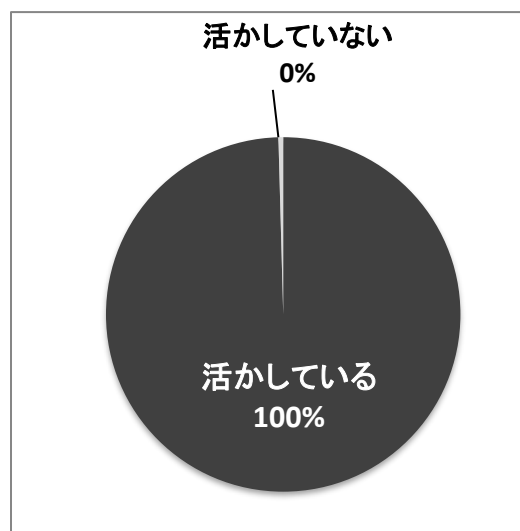
No.	事業の評価者	回答数	%
1	公民館等職員による評価	184	80%
2	事業参加者による評価	187	81%
3	評価委員会等を設置して評価	17	7%
4	その他	20	9%



(3) 評価結果を次年度の主催する教室・講座や事業に活かしていますか。

[%は、「(1):実施した(館数)」231に対する割合]

No.	評価の活用	館数	%
1	活かしている	230	100%
2	活かしていない	0	0%
3	無回答	1	0%
	合計	231	100%

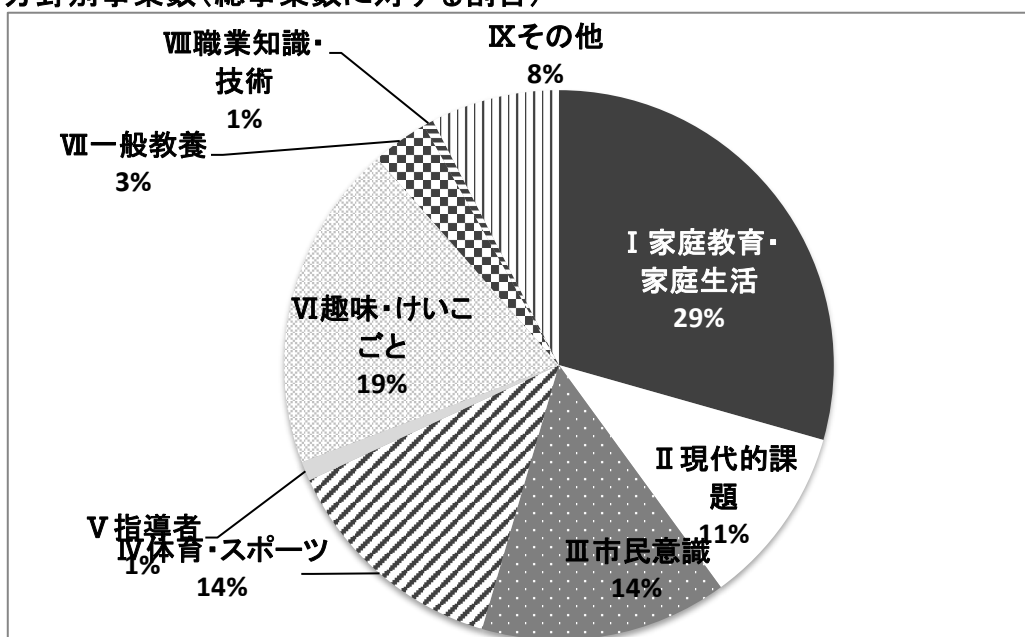


問14 主催する教室・講座や事業の内容等について

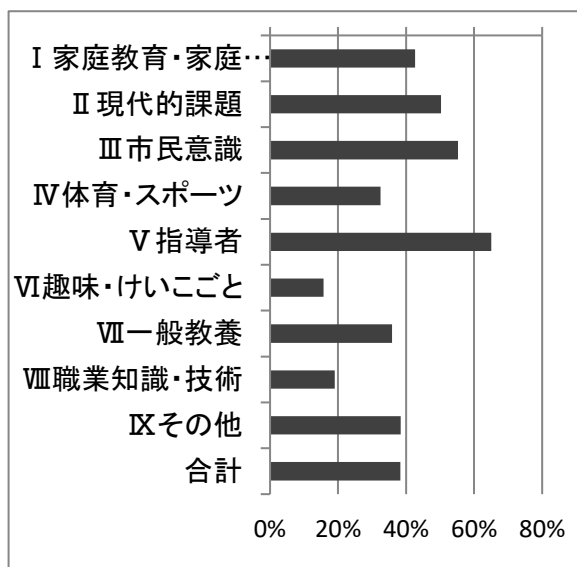
(1)分野別

分野別事業数	事業数	(事業/総事業)	うち地域課題	%	協力団体(有)	%
I 家庭教育・家庭生活	1039	29%	443	43%	661	64%
II 現代的課題	374	11%	188	50%	245	66%
III 市民意識	514	15%	284	55%	329	64%
IV 体育・スポーツ	481	14%	156	32%	252	52%
V 指導者	40	1%	26	65%	30	75%
VI 趣味・けいこごと	681	19%	107	16%	231	34%
VII 一般教養	117	3%	42	36%	47	40%
VIII 職業知識・技術	21	1%	4	19%	10	48%
IX その他	268	8%	103	38%	182	68%
合計	3535	100%	1353	38%	1987	56%

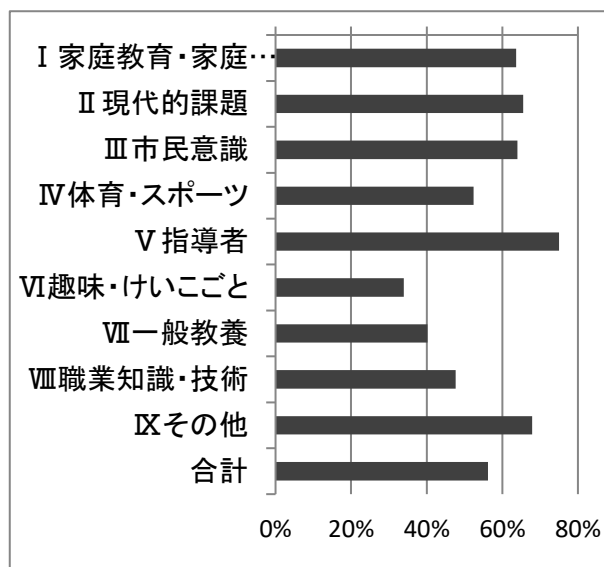
分野別事業数(総事業数に対する割合)



分野別事業数のうち地域課題解決をテーマとした事業数の割合

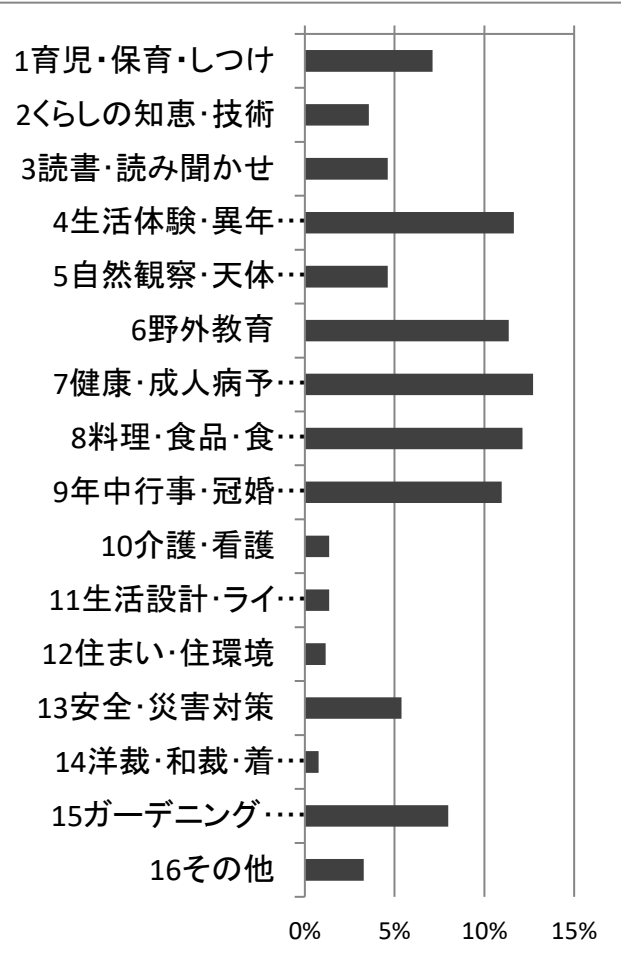


分野別事業数のうち、団体等と協力して実施している事業数の割合

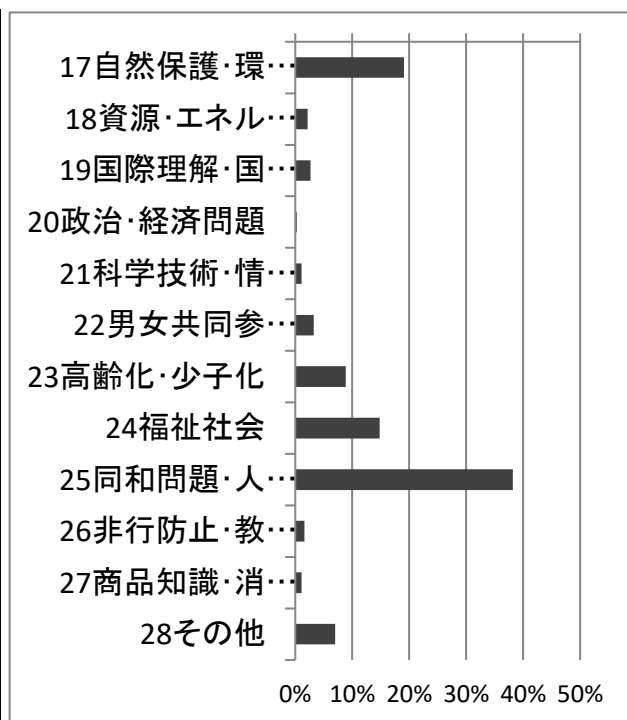


(2) 事業内容別

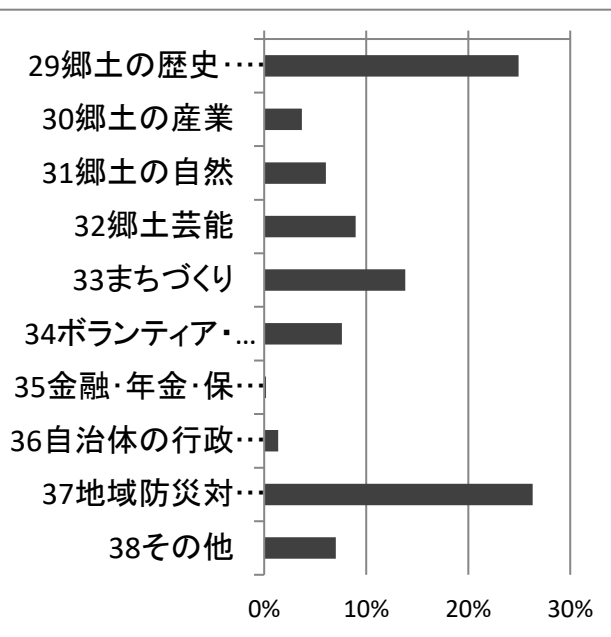
分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
I 家庭教育・ 家庭生活	1 育児・保育・しつけ	74	7%
	2 暮らしの知恵・技術	37	4%
	3 読書・読み聞かせ	48	5%
	4 生活体験・異年齢交流	121	12%
	5 自然観察・天体観測	48	5%
	6 野外教育	118	11%
	7 健康・成人病予防・薬品	132	13%
	8 料理・食品・食生活	126	12%
	9 年中行事・冠婚葬祭	114	11%
	10 介護・看護	14	1%
	11 生活設計・ライフプラン	14	1%
	12 住まい・住環境	12	1%
	13 安全・災害対策	56	5%
	14 洋裁・和裁・着付け	8	1%
	15 ガーデニング・園芸	83	8%
	16 その他	34	3%
	合計	1039	100%



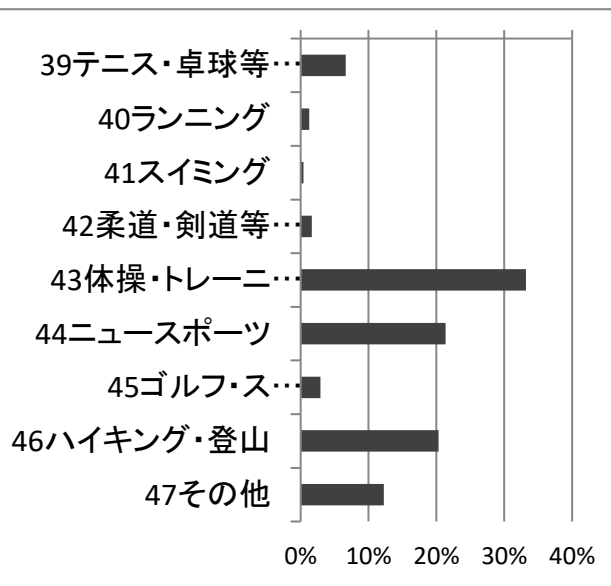
分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
II 現代的課題	17 自然保護・環境問題	71	19%
	18 資源・エネルギー	8	2%
	19 国際理解・国際情勢	10	3%
	20 政治・経済問題	1	0%
	21 科学技術・情報化	4	1%
	22 男女共同参画・女性問題	12	3%
	23 高齢化・少子化	33	9%
	24 福祉社会	55	15%
	25 同和問題・人権教育	142	38%
	26 非行防止・教育問題	6	2%
	27 商品知識・消費者保護	4	1%
	28 その他	26	7%
	合計	372	100%



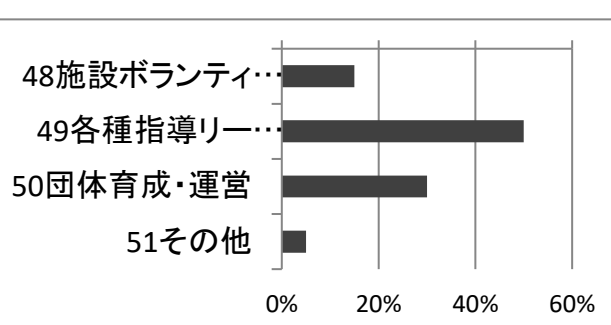
分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
Ⅲ 市民意識	29郷土の歴史・人物	128	25%
	30郷土の産業	19	4%
	31郷土の自然	31	6%
	32郷土芸能	46	9%
	33まちづくり	71	14%
	34ボランティア・NPO	39	8%
	35金融・年金・保険・税金	1	0%
	36自治体の行政施策	7	1%
	37地域防災対策・安全	135	26%
	38その他	36	7%
	合計	513	100%



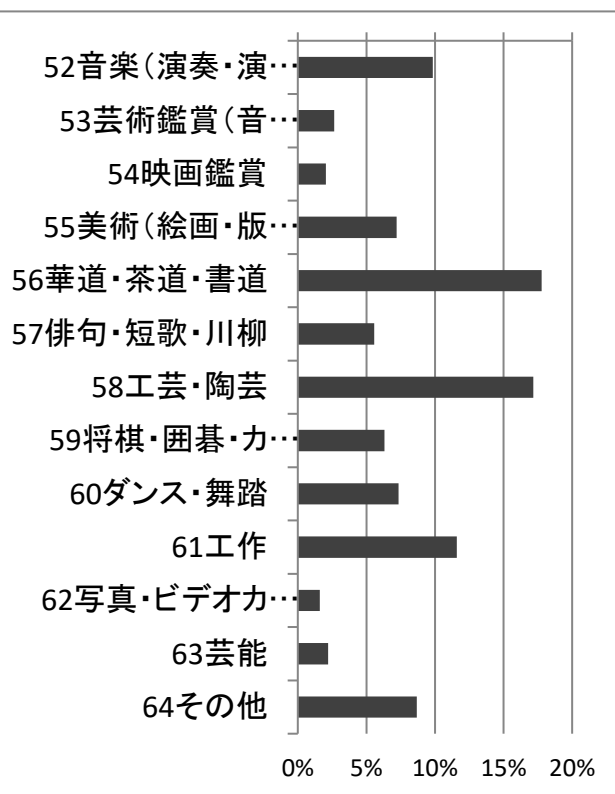
分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
Ⅳ 体育・スポーツ	39テニス・卓球等球技	32	7%
	40ランニング	6	1%
	41スイミング	2	0%
	42柔道・剣道等武道	8	2%
	43体操・トレーニング	160	33%
	44ニュースポーツ	103	21%
	45ゴルフ・スキー・スケート	14	3%
	46ハイキング・登山	98	20%
	47その他	59	12%
	合計	482	100%



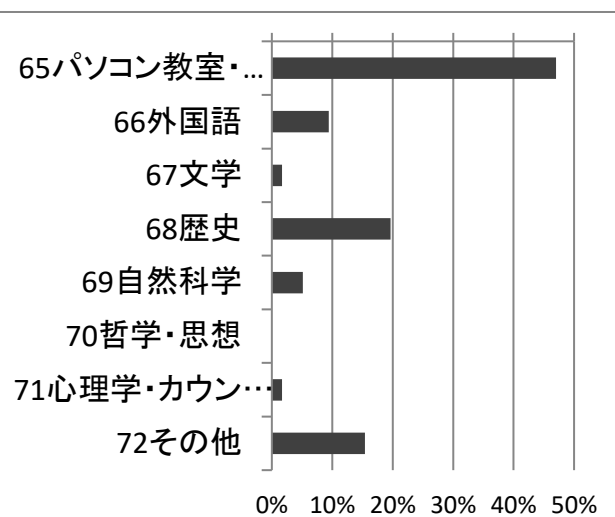
分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
Ⅴ 指導者養成	48施設ボランティア養成	6	15%
	49各種指導リーダー養成	20	50%
	50団体育成・運営	12	30%
	51その他	2	5%
	合計	40	100%



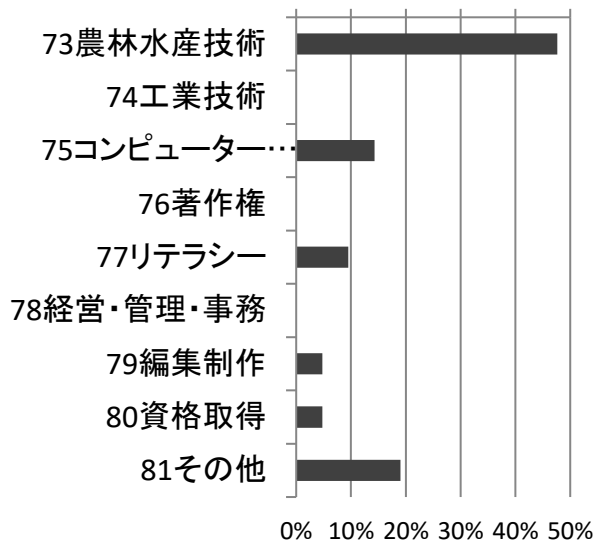
分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
VI 趣味・ けいこ と	52音楽(演奏・演劇)	67	10%
	53芸術鑑賞(音楽・演劇)	18	3%
	54映画鑑賞	14	2%
	55美術(絵画・版画等)	49	7%
	56華道・茶道・書道	121	18%
	57俳句・短歌・川柳	38	6%
	58工芸・陶芸	117	17%
	59将棋・囲碁・カルタ	43	6%
	60ダンス・舞踏	50	7%
	61工作	79	12%
	62写真・ビデオカメラ	11	2%
	63芸能	15	2%
	64その他	59	9%
		合計	681



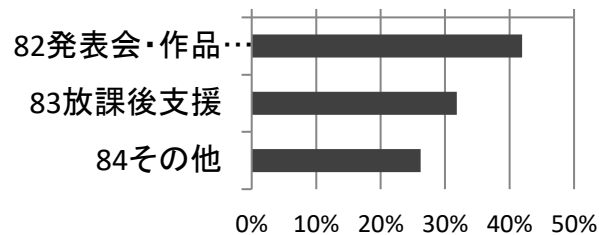
分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
VII 一般 教養	65パソコン教室・IT講習	55	47%
	66外国語	11	9%
	67文学	2	2%
	68歴史	23	20%
	69自然科学	6	5%
	70哲学・思想	0	0%
	71心理学・カウンセリング	2	2%
	72その他	18	15%
		合計	117



分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
Ⅷ 職業 知識 ・ 技術	73農林水産技術	10	48%
	74工業技術	0	0%
	75コンピューター技術	3	14%
	76著作権	0	0%
	77リテラシー	2	10%
	78経営・管理・事務	0	0%
	79編集制作	1	5%
	80資格取得	1	5%
	81その他	4	19%
	合計	21	100%



分野	事業内容	事業数	(事業/分野別合計)
Ⅸ その 他	82発表会・作品展示会	112	42%
	83放課後支援	85	32%
	84その他	70	26%
	合計	267	100%



問15 令和2年度に実施した特色ある事業や教室・講座について

	1. 事業名	防災マップづくり
	2. 事業の目的 ・ねらい	防災意識の拡大・向上、災害時連絡体制づくり、住民同士の繋がりづくり、リーダー育成
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
城東	<ul style="list-style-type: none"> ・防災対策連絡協議会・地区社会福祉協議会・公民館共催 ・町内ごとにPCを持ち込み、マップの作り方を学習 ・全2回(8月・11月) ・15町内会参加(全26町内会) ・町内の若い世代の参画を得て、次世代との繋がりづくり ・大学生ボランティアによる学習補助 ・事業後、町内によって防災の観点で街歩きを実施 	
	1. 事業名	城北あそび塾
	2. 事業の目的 ・ねらい	様々な体験や異年齢交流を重ねることにより、子ども達の心身の健やかな育成を目指しています。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
城北	<ul style="list-style-type: none"> ・開講式(ハゼ釣り) ・アイススケート ・クリスマス会(大道芸人のパフォーマンス, プレゼント交換ビンゴ) ・三瓶交流の家(ネイチャートレイリング, 屋内スポーツ雪合戦) ・閉講式(ボウリング) 	
	1. 事業名	子ども冬フェスタ
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の子どもたちに学校や家庭ではできない様々な体験を提供する。子どもから大人・団体が協力して実施することにより、世代間交流・連携、地域のつながりづくりを醸成する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
松江市 城西	<p>毎年1月に城西公民館を会場に、地域の子どもから大人までが協力して子どもが様々な体験ができる冬フェスタを開催。</p> <p>市民憲章かるたやボードゲーム、けん玉、プラレール、レトロなコンピューターゲーム、ミニ四駆や餅つき体験など園児から中高生までが参加できる体験コーナーを多くの方々に協力してもらい設置。子どもたちに学校や家庭ではできない様々な体験をしよう。</p>	
	1. 事業名	嫁が島研究
	2. 事業の目的 ・ねらい	嫁が島を、地域財産として次世代に生かすため、これまで収集した資料や、先行研究、市史研究等の知見も加え、まとまった資料として冊子等の成果物を作成する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
白濁	<ol style="list-style-type: none"> 1.研究の柱を次の3つとした。 <ul style="list-style-type: none"> ①島の成り立ち 島の形状の変遷・島の地質や地理等について整理する。 ②島の風景 島にあるもの 植生・鳥居・神社・灯ろう・詩碑・如泥石について整理する。 ③島を愛した人々 島と人々の暮らし・文学に著された嫁が島について整理する。 2.乃木郷土史「嫁が島物語」読み合わせ 3.嫁が島の松、エノキについて 今岡弘延著「なつかしの松江」から、嫁が島の写真で時代を追いながら確認。 4.円成寺見学 堀尾吉晴が嫁が島を眺めたという場所から、嫁が島を見る。住職から言伝えを聞く。 5.小泉八雲と嫁が島について 郷土史家の話を聞く。 	
	1. 事業名	あさひ日本語ひろば
	2. 事業の目的 ・ねらい	在住外国人との共存共生を目的に、地域住民との交流を通して日本語や文化を学ぶ
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
朝日	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語学習 ・日本文化の学習 ・地域行事等への参加 	

	1. 事業名	学び塾
	2. 事業の目的 ・ねらい	雑賀の歴史や雑賀出身の先人の功績などについて学び、雑賀の良さに気づき、関心や地域に対する愛着を深める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
	雑賀 1. 「世界遺産石見銀山の魅力～尼子と毛利の銀山争奪戦とからめて～」 講師: 宍道正年さん 2. 「故福岡修之さん(元雑賀公民館長)に学ぶ」3回シリーズ 進行: 赤木直行館長 第1回: 「雑賀の碑」を読む 第2回: 「続コラム歳時記」を読む～雑賀の今昔～ 第3回: 雑賀懐かしトーク～「雑賀懐かしの街並み」を読む 3. 「雑賀小学校の始まりと4人の教育者」 講師: 赤木直行館長 4. 「東日本大震災被災地での出会い」 講師: 雑賀幼稚園 山口修司園長 5. 「郷土読本から見る松江・雑賀 その1」 講師: 赤木直行館長	
津田	1. 事業名	津田に七夕通りをつくろう
	2. 事業の目的 ・ねらい	日本古来の伝統行事である七夕まつりを継承する。幼稚園・小学校・親・高齢者が七夕飾りを作る活動を通して、世代を超えた交流ができる。地域の活性化を図るための一助とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
		<ul style="list-style-type: none"> ・笹飾り…40本の笹竹用意(5日間飾る)・笹飾り作り…乳幼児学級、幼稚園、小学校、保護者、高齢者で笹飾りをつける。(コロナ感染予防対策で一堂に集まらず、それぞれの会場で行った)・笹飾り40本を小学校前や幼稚園前などの道路沿いに立て、七夕通りとする。
松江市	1. 事業名	SDGsとは
	2. 事業の目的 ・ねらい	持続可能な開発目標と訳されるSDGsとは何かを理解するために地元高校生とともに学ぶ
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
		古志原 ①カードゲームを使ってSDGsとは何かを知り考える ②私たち(高校生)のSDGsの実践発表 ③公民館を知ろう(公民館の紹介) ④公民館でできるSDGsのは何かがあるか(グループワークをする)
川津	1. 事業名	長期休業期間中の子どもの居場所づくり事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	長期休業期間中、子どもの一人で過ごす時間を可能な限り減らすこと
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
		<ul style="list-style-type: none"> ・朝酌川探検 ・陶芸教室 ・風力発電のしくみ講座 ・国際交流事業 ・ハーバリウム作り ・ヒップホップダンス 等
朝酌	1. 事業名	朝酌歴史講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の史跡、伝承を知ること、ふるさとへの関心・愛着を深める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
		<ul style="list-style-type: none"> ・講師による講演 ・質疑応答

	1. 事業名	法吉公民館文化祭
	2. 事業の目的 ・ねらい	公民館での文化的な活動や学習の成果を発表する 地域住民が幅広く交流するための場として開催する
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>・作品展示 小中学生展示コーナー 文化教室展示コーナー</p> <p>・映像によるステージ発表 コロナ禍での開催については、公民館運営協議会や実行委員会で検討し、各文化教室の意見もくみ取りながら、開催することを決定した。新型コロナウイルス感染症対策として、ステージ発表は事前撮影したものを放映すること、受付での検温、記名表提出やパーティーションによる順路の設置等3密を防ぎ、感染対策として十分留意して開催した。屋外でのブースや、飲食を伴うイベントは中止としたが、2日間に渡り、来館者に喜んでいただいた。</p>
法吉	1. 事業名	第39回 竹矢地区文化祭
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の活性化、地域住民の交流、生きがい作り
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>コロナ禍の中、通常の実施方法ではなく期間を一週間とし、作品展示を主に開催した。</p> <p>期間:11月2日～8日(3日は休み、6日間開催) 内容:絵画、書、工芸、手芸、陶芸、生花、写真など地域住民の作品展示 小中学校の作品展示 地域団体の活動展示 戦争の記憶伝えようあの日の一コマエピソード募集 のちに、平成23年に編纂したわがところ聞きある記に掲載した戦争体験記とあわせて 戦後75年平和を希い今語り継ぐ戦争の記憶として冊子にまとめ、地区内配布を実施。 公民館で活動しているサークル・グループと小中学校吹奏楽部の発表を撮影し、期間中 上映した。 過去の文化祭写真をスライドショーにして上映。</p> <p>地域住民や小中学生ボランティアに協力いただきながら会場準備など行った。</p>
竹矢	1. 事業名	シトラスリボンプロジェクト
	2. 事業の目的 ・ねらい	コロナ禍で生まれた差別や偏見をなくし、安心して暮らせる地域づくり
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>・シトラスリボンの作成、配布</p>
乃木	1. 事業名	親子のつどい
	2. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校への通学路確認、危険箇所確認 ・新1年生親子の交流
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・4月、小学校に入学する幼児と親が登校班の集合場所から小学校まで歩く。 ・通学路の危険箇所を親子で確認しながら歩く。 ・通学路では、見守りたい・交通指導員・地域安全推進員さんに見守りをしてもらう。 ・小学校では、校長先生から校内の案内をもらう。 ・交通安全対策協議会の会長さんより、「交通安全」についてお話しをもらう。 ・自己紹介をし、参加者の交流を図る。
忌部	1. 事業名	茶臼山登山道整備活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域のシンボルであり、小学校の校歌にも歌われている茶臼山の整備を、自治会、小中学校を巻き込むことで3世代の交流と、地域への愛着を醸成し、茶臼山の観光資源としての価値も維持向上していく。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	茶臼山の登山道及び山頂周辺の美化・整備を地域住民で行う。また、急勾配の箇所や大木の整備などボランティアで困難な箇所は県・市の助成金等も利用し整備を進めている。
大庭	1. 事業名	茶臼山登山道整備活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域のシンボルであり、小学校の校歌にも歌われている茶臼山の整備を、自治会、小中学校を巻き込むことで3世代の交流と、地域への愛着を醸成し、茶臼山の観光資源としての価値も維持向上していく。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	茶臼山の登山道及び山頂周辺の美化・整備を地域住民で行う。また、急勾配の箇所や大木の整備などボランティアで困難な箇所は県・市の助成金等も利用し整備を進めている。
松江市	1. 事業名	シトラスリボンプロジェクト
	2. 事業の目的 ・ねらい	コロナ禍で生まれた差別や偏見をなくし、安心して暮らせる地域づくり
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>・シトラスリボンの作成、配布</p>

生馬	1. 事業名	コロナウイルス感染防止及び防災対策
	2. 事業の目的 ・ねらい	コロナ感染症対策と災害時対応を学ぶことで地域住民の意識高揚を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・各町内会・自治会長会で対策・対応を学ぶ ・各町内会・自治会で必要なコロナ及び防災対策用品の購入支援	
持田	1. 事業名	持田ふるさと祭り
	2. 事業の目的 ・ねらい	心豊かな住みよい元気な地域づくりの推進を目指して、地域の活性化と生涯学習の発表の場の提供、住民相互の交流を図る。新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業は縮小するが「出来る範囲でできることを」をスローガンにして、安全対策を行い事業を開催する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・作品展 会場を広い場所へ移し、ゆとりを持った展示を行う(2回に分けて分散開催を行う) ・発表 事前収録を行い、DVDにより、2日間上映を行う。 ・喫茶 分散開催日の初回のみ行う(人数制限、安全対策をとり開催) ・イベントコーナー 飲食はやめる。(人数制限、安全対策をとる) 遊びのコーナー(あてくじ、ヨーヨーつり) バザー、ヤギのふれあいコーナー、手作りマスクコンテスト、芋販売、緑の苗木配布(例年の1/5) ・来場記念品の贈呈(500個) ・来場者の受付・検温・消毒場所を2か所設置し、来場者の出入りを分けて、コースに沿って行動してもらう。 ・各コーナーに消毒・除菌セットを完備する。	
古江	1. 事業名	人権教育研修会
	2. 事業の目的 ・ねらい	・近年の社会情勢の変化に伴い、人権問題は多様化・複雑化している。従来の人権課題に加え、時代に応じた研修会を開催するとともに、地域と連携した取り組みの中で人権について学び、地域における人権意識を深めた。 ・人推協だよりや啓発広報紙を定期的に発行し、地域住民に幅広く呼び掛け広報啓発活動に努めた。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 12月 「人権教育研修会」 「障がいのある人」「発達障がいのある方への基本的な理解と支援」松江市発達・教育相談支援センター 所長 山本 勉 様 20名 於:古江公民館 3月 古江公民館報242号発行 「人権教育研修会に寄せて」古江地域人権教育推進協議会 地区内全戸配布	
本庄	1. 事業名	故郷の土とともに
	2. 事業の目的 ・ねらい	稲作体験を通して、世代間交流の推進並びに故郷の文化歴史、伝統について学ぶ。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・田植え: 保育所園児、小学5年生の子どもたちが地域のボランティアの指導協力により体験。 ・稲刈り: 保育所園児、小学5年生の子どもたちが地域のボランティアの指導協力により、かまで収穫を体験する。刈り取った稲は天日干しにする。 ・収穫祭: 小学5年生が地域のボランティアを招き、ともに収穫の喜びを感じるとともに、感謝の気持ちを伝える。 ・しめ縄づくり: 小学生が地元高齢者クラブ有志の手ほどきを受け、正月飾りのしめ縄づくりを体験する。	
大野	1. 事業名	一畑中道調査記録発行
	2. 事業の目的 ・ねらい	「一畑中道」は貴重な地域文化資源であるが平成6年の再調査から年月が経過し、このままでは時間とともに失われていくことが考えられた。そこで古の人々が通ってきた証を発掘し、記録とし残し、後世の人々へ継承し、活用していくことを目的とし実施した
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。 ・平成28年から「一畑中道再発見調査チーム」を構成し現地調査開始 ・平成28年10月、平成29年10月、平成30年3月と3箇年かけ踏査、地区住民から情報を収集 ・令和2年収集した内容を集約し、調査記録として発行 ・冊子に関係者や地域の方へ配布し、ふるさと学習などでの活用 ・希望者へ配布し、一畑参拝に活用 ・地域住民で町石などの護持	

秋鹿	1. 事業名	子どもとんどさん
	2. 事業の目的 ・ねらい	秋鹿地区に伝わる伝統行事に親子で参加することにより、伝統行事を継承していくことを目的とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	対象:秋鹿地区の小学生、幼児、保護者 内容:神竹を立て周りを正月に神さんにお供えした飾り物や書き初めなどで飾り、火をつけ燃やし書の上達と無病息災を祈る。その後、おきで餅を焼いて食べる。(今回はコロナウイルス感染症対策のため飲食は中止)
鹿島	1. 事業名	被災地から学ぶフォーラムin鹿島
	2. 事業の目的 ・ねらい	被災地での様々な教訓をもとに自発的に地域住民の防災意識及び技能の向上や、被災地の復興支援について考える機会とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	①講演(質疑応答含む) ・広島県呉市消防局消防本部 警防課長 廣瀬剛司氏 ・地質学者(土砂災害メカニズム研究) 藤井俊逸氏 ②討議 ・広島県呉市消防局消防本部 警防課長 廣瀬剛司氏 ・地質学者(土砂災害メカニズム研究) 藤井俊逸氏 ・林防災危機管理事務所 林 繁幸氏
松江市 島根	1. 事業名	しまね町誌を読む会
	2. 事業の目的 ・ねらい	旧島根町時代に編纂された町誌を読み、島根町の歴史・文化について理解する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	地元住民で島根町誌を読み解きながら、島根町の歴史・文化について理解を深める。
美保関	1. 事業名	ふるさと歴史講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	受け継がれた歴史や文化を学び、ふるさとへの愛着や誇りを高めることを目的とする。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	1. 講演 「美保神社とその周辺」 講師 美保神社 権禰宜 横山直正氏 2. 講話 「聞き語り 千酌よもやま話～牽強付会な一考察～」 講師 美保関町自治連合会長 大西高志氏
八雲	1. 事業名	のびのびやくもっ子
	2. 事業の目的 ・ねらい	公民館で保育園児・幼稚園児から中学生まで世代を超えた交流の場づくりを構築し、子育て支援の一助になることを目的として実施した。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	毎月第2土曜日に、子どもだけ又は親子一緒と2つのパターンで実施。 ①親子で行灯づくり ②親子でクッキング ③市民憲章かるた大会 ④親子でプログラミング体験 ⑤紙すき体験 ⑥親子で花餅づくり ※今年度はコロナ禍の為、4回中止した。

	1. 事業名	たまゆアカデミー講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	事業内容についてアンケートを実施し、それをもとにニーズの高い学習テーマについて学び、生活課題の解決や日常生活に役立てることを目的としている。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
玉湯	<p>・9講座実施</p> <p>①開講式・記念講演会「松江の昔と今」講師:郷土史家 山口信夫様 68名</p> <p>②環境講座「花と野菜の育て方」～秋野菜の土づくりと上手な農薬の使い方 講師:安藤農園 渡部旭様 71名</p> <p>③玉湯医療と介護の市民講座～玉湯でこれからも安心して暮らすために 講師:松江市社会福祉協議会 72名</p> <p>④交通安全講座「しじみで事故ゼロ」講師:松江警察署 鐘撞敏行様 38名</p> <p>⑤環境出前劇上演とエコ講座 52名 第1部「愛はコロナを超えて」 第2部「プラスチックごみを減らそう」</p> <p>⑥移動学習「山口県周防大島」20名</p> <p>⑦音楽講座「音楽で楽しいひとときを」野の花コーラス講師 岡田正樹様 54名</p> <p>⑧室内ボッチャ 講師:島根県障害者スポーツ協会 三神拓郎様 33名</p> <p>⑨閉講式・記念講演会「出雲大社は何故巨大な建物になったか」 講師:荒神谷博物館 藤岡大拙様 72名</p>	
松江市	1. 事業名	ソロキャンプスタッフ研修
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもが自主的に活動するキャンプを支援するスタッフの育成
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
宍道	<ul style="list-style-type: none"> ■開会式・・・アイスブレイク ■準備 ■一人用テント組立 ■焚き火台制作 ■鮎の串制作 ■火起こし研修ファイヤースチール ■鮎の串差し練習 ■鮎の捌き方 ■ご飯の炊き方 ■食事 ■アルコールランプの制作 ■朝食づくり(ホットサンド) ■あと片付け ■振り返り ■閉会式 	
八束	1. 事業名	桜のライトアップ
	2. 事業の目的 ・ねらい	コロナ禍でいろいろな事業・イベントが中止になる中、公民館付近大塚山公園の桜をライトアップすることにより、地区内外の皆さんが、美しい夜桜を見てコロナに負けず頑張ろう！という気持ちになれるように開催するもの。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・大塚山公園の桜の木を公民館と地域のボランティアでライトアップする 	
安来市	1. 事業名	寺子屋とかみ
	2. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が安心安全に過ごせる室内の居場所をつくる。 ・ゲームやネットなどのメディアから離れ、身体を使って遊ぶことの楽しさを伝える。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
十神	<ul style="list-style-type: none"> ・段ボールを使って思いっきり遊ぶプレパーク ・郵便局の局員さんと年賀葉書の書き方を学ぶワークショップ ・クリスマス会 レクリエーション体験 マジックショー 中学生による創作劇 ももたろう ・交流センター全館を使って、ミッションクリアゲーム 	

	1. 事業名	社日交流センター 秋の作品展
	2. 事業の目的 ・ねらい	社日交流センターで活動をしている教室を周知、理解していただくため、作品の展示、活動写真、DVDの放映をする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
社日	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングにコーラスの教室の皆様に歌を披露してもらう。 ・各教室の作品を展示する。 ・教室の活動をDVDに収め、来場者の方がいつでも見られるように繰り返し放映する。 ・各教室の活動を写真で紹介する。 ・交流センターの活動の写真を事業ごとに展示する。 ・ダンスの教室の方に喫茶コーナーを開いてもらう。食事はテイクアウト販売のみとした。 ・来場記念の大抽選会をひらく。 	
	1. 事業名	わんぱくクラブ
	2. 事業の目的 ・ねらい	学校や日常生活では体験できないことを体験する。様々な自然の中での体験活動を通して子ども達のチャレンジ精神、社会性を育てる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
島田	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の干拓地の自然観察会 ・安来市議会体験 	
	1. 事業名	寒の椿展
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の活性化
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
安来市 宇賀荘	<ul style="list-style-type: none"> 椿の花の展示 椿の苗木の販売 椿油の販売 椿小物の販売 	
	1. 事業名	「荒木まどかと笑ってボケ防止」健康講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の高齢者に「笑う・声を出す・体を動かす」のボケ防止3大要素を学び、オーラルフレイル対策が目的
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
大塚	<ul style="list-style-type: none"> ・アイスブレイクにて、その場の緊張をほぐす ・椅子に座ってリラックスしながら体を動かす ・頭と体を使って軽いゲーム ・笑顔で過ごすためのコツ ・声を出しながら体を動かす(椅子に座ったままで) 	
	1. 事業名	南小学校 4年生環境学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	自然環境保全・吉田川河川浄化の啓発
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
吉田	<p>例年6月初旬に吉田ほたる祭りを開催し、自然環境保全の学習会、吉田川河川浄化のための啓発活動に取り組んでいる。特に安来市立南小学校4年生たちにホテルの一生を通して自分たちの住んでいる地域のこと、環境保全の大切さ等を学習してもらっている。</p> <p>しかしながら昨年は新型コロナウイルス発生のため、第25回となるほたる祭りを中止することとした。</p>	

能義	1. 事業名	「能義の郷 再発見」企画
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域で意外と知られてない能義の宝物(人・もの・こと)を紹介する
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	能義(ふるさと)には、全国にはほこれるものがたくさんあることを知り、能義の宝物を随時紹介していく。
飯梨	1. 事業名	ふれあい田植えまつり
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民と小学校児童との交流
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	田植え歌の伝承をふまえ地域住民と小学校児童と一緒に歌いながら田植えを行う。1年間を通して手植えによる田植え、手刈りによる稲刈り、脱穀などを体験する。例年もちつき大会を行っているが、令和2年度は5.6年生が小学校でもちつきを行った。また、地域の福祉施設へもち米を配布した。
荒島	1. 事業名	キッズもりあげ隊
	2. 事業の目的 ・ねらい	荒島小学校の希望者を対象に参加を募り、年5回、荒島や安来について現地で学んだり、地域の大人達と一緒に活動する体験を通して地域について知る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1. 荒島港周辺「中海沿岸清掃」スポーツゴミ拾いウォーキング 2. 井尻で川遊び 3. ふわふわワゴンづくり(三世代交流) 4. キッズ&ファミリークリスマスパーティー ジュニアブラスバンド、おむすびーず、トントン工房木工体験 5. 陶芸体験(陶芸サークル指導による)&6年生を送る会
安来市	1. 事業名	あかえめだかクラブ
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域資源を生かした子どもの体験活動を通じて、地域への愛着を深める
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・開校式…フェースシールド作り ・ウォーターガン バトルゲーム 竹で水鉄砲を作成し、バトルゲームを実施 ・手形アート 中学校の美術部に事前に描いてもらった背景に、手形アートを施し作品を制作(地区文化祭展示) ・稲刈り ・めだっかっこ運動会…ボランティアのお母さん方と発案した競技で運動会を実施 ・陶芸体験…交流センターの陶芸教室の生徒の方に教わり、アマビエの置物を作成(地区文化祭展示) ・クリスマス会…地域の左官さんに漆喰を使ったランプ作りを教わった ・手作りすごろくで遊ぼう…ボランティアのお母さん方の協力の下、地区の自治会をマス目にしたすごろくを作成し、すごろく大会を実施 ・閉校式…ミニ運動会を実施
広瀬	1. 事業名	ひろせみんなのスマイル展&ビデオdeステージ発表会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の方の活動成果発表。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>新型コロナウイルスの影響で、文化祭等の大勢で集まる主催事業は中止としたため、地域で活動される皆さんの活動成果の発表の場がなくなり残念な声が聞こえたため、施設の廊下に展示スペースを半年程度設置し、作品展示を入れ替えしながら、順次展示をしていただいた。</p> <p>また、活動発表の場所がなくなり、目標がなく練習に力が入らないとの声があったため、地域のプロのカメラマンに協力をいただき、無観客にてステージ発表の記録映像を撮影、編集してDVDを作成してご希望の地域の方に配布した。</p> <p>活動のめりはりが出来たこと、普段は見えていただけない方にも見ていただけたと好評だった。また、映像はご自身たちのふり返りの教材にもなったと喜んでおられた。</p>

布部	1. 事業名	ウエルビクスサーキット
	2. 事業の目的 ・ねらい	日頃忙しくて運動不足になりがちな40～60代を中心とした運動習慣づくり
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	40～60代の年代に近い場所で出来る運動の場づくり。 バンドを使ったウエルビクス運動にステップ台運動を独自に加えた。 早い音楽のテンポに合わせて1時間に凝縮した運動。 集中出来るので楽しんで続けられる。
宇波	1. 事業名	うな民クラブ
	2. 事業の目的 ・ねらい	女性の活躍の場作り
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	ジャム作り(ゆず、ぶるべりー、いちご) 新商品の試作 青空年末市を開催し、地域への買い物支援と商品のPRを行った
山佐	1. 事業名	ふるさと教育懇談会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の小学校児童数減少について
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	地域を超えて小学校区の住民及び小学校教員も交えて会合を行った。 児童数推移一覧を配布し現状を伝え今後の課題・対策を語り合った
安来市 下山佐	1. 事業名	合同研修会
	2. 事業の目的 ・ねらい	下山佐地区協議会に所属している団体が、毎年様々な分野から講師を招いて研修会を開催し知識の向上と町づくりへの意識向上を目指す
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・新、安来市長を講師に迎え「安来市長と町づくりを語ろう」と題した研修会を実施 ・市長から安来市の現状と問題点の説明を受ける ・参加者から下山佐地区に直結した質疑と市長からの応答 ・研修会の様子が地元ケーブルテレビで放映される ・質疑のあった事案について、翌日担当課から直接回答もあり質問者に連絡し交流センターだよりも掲載して周知
西谷	1. 事業名	セラバンド体操教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	セラバンド体操を通じて、健康増進・介護予防の普及
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	毎月、第2・第4木曜日に集まってセラバンド体操教室を行います。高齢者を中心に健康のために集まっておしゃべりをしながら体操やストレッチを行います。高齢者や地域の方が集まる場所になっています。また、年に1～2回お楽しみ会(令和2年度はXmas会と3月に茶話会)を合わせて行いました。
奥田原	1. 事業名	奥田原地区とんどさん
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元宮司の本格的な神事を体験することによって、古くから行われていた行事の大切さを学ぶ。地域内外から参加者を募り、幅広い世代間交流を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> *子どもたちも参加しながらの、地元宮司による神事・火入れ *火入れた櫓を囲みながら、焼いたお餅や豚汁をいただく *地元住民の協力を得て、子どもも大人もソリ遊び・雪遊びを満喫！！

菅原	1. 事業名	菅原農産加工組合の商品の販売
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民の団結・交流・地産地消
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・地域の加工組合で作る商品(梅のかりかり漬けの)販売・正月お餅の注文受け付けの手伝い
	1. 事業名	母里市やまんばまつり
	2. 事業の目的 ・ねらい	江戸時代から続く伝統行事の母里市に山姥伝説を取り込み、賑わいと地域活性化を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・地元特産品と産直市、正月用品(わかさクラブのしめ縄など)販売、フリーマーケット等のテント村 ・母里市に伝わる山姥伝説に因んで、山姥の登場とやまんば券を発行し景品と交換 ・母里小学校5年生のもりっこ太鼓披露
	1. 事業名	井尻地区文化祭
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域に元気を！
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	毎年、小学校を会場に展示や演芸、スポーツ大会などを二日間にわたり行っているが、2年度は新型コロナ感染症を考慮し、交流センターの一室を会場に諸団体の展示のみで開催した。展示会場の準備やコロナ感染予防対策など、職員間の話し合いは例年以上におこなった。当初は、一日のみの開催予定だったが、好評につき3日間延長し延べ130人を超える来場があった。
	1. 事業名	安来市つなぐ！ひろがる！地域づくり支援事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域力醸成
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・PTA(子育て世代)を中心として、前年度に作成した「ゆるキャラ」の活用 ・ゆるキャラデザインの手ぬぐいをつくり、地域に出かけて「どじょうすくい体操」
今市	1. 事業名	海・山 ハイキング 高尾山、日御碕
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもたちと語り合い、交流を深め新たな活動を応援し青少年の健全育成をめざす事
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	午前中は大人(スタッフ)と和気あいあいとおしゃべりをしながら登山を楽しんだ。日御碕は下山し高学年を班長に8チームに分かれ日御碕にある碑や店、神社、マンホールなどチェックポイントを廻り、点数を競うロゲイニングゲームをする。1日を通してたくさん歩く行程ではあったが、子ども達はチームで考え、協力し頑張り楽しんで貴重な体験ができたと思う。 ・午前 登山 ・午後 チーム作り 作戦会議 ゲームスタート 表彰式
大津	1. 事業名	大津ふれあいコンサート
	2. 事業の目的 ・ねらい	音楽や、踊りを通して、出演サークル同士や来場者との絆づくり、世代間交流で地域の活性化を図る
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・コミュニティセンターで音楽活動をされているサークルに呼び掛けて、日ごろの成果を発表してもらおう。

	1. 事業名	花植え
	2. 事業の目的 ・ねらい	美しい環境を作り住みよいまちにしよう
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
塩治	コロナ禍の中、ほとんどの事業を中止とした	
	<p>年度当初コミュニティセンターの花植えの活動を控えていた。昨年度は種から苗を育てて花を咲かせたプランターをコミュニティセンターだけでなく小学校内にも置かせてもらった。参加者にはプランターへの植え付けをしてもらった。</p> <p>コロナ禍の中、小学校の入学式・卒業式も出席者が少なくなると考え、花の咲いたプランターにお祝いの言葉をそえて設置させてもらった。</p>	
	1. 事業名	健康はつらつ教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・壮年期からの健康づくり、ロコモ予防 ・生活習慣病等、健康づくりの啓発
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
古志	毎月1回開催	
	<ul style="list-style-type: none"> ・健康体操、脳トレなど健康づくり体操教室開催(健康運動指導士による) ・健康情報の提供(感染症対策・心の健康づくり) ・健康診断受診広報啓発 	
	1. 事業名	米作り体験学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	日本の主食の原点である「米」づくりの一生を体験することで、農作業の大変さと楽しさ、食べ物大切さ、自然とのふれあい、共同作業の大切さを学ぶ。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
出雲市 高松	対象:小学5年生 1年間を通しての学習 幼稚園児(年長)	
	<p>地元の経験者有志・農業従事者の協力による体験学習。</p> <p>国際交流員が参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手植えでの田植え体験と現在の乗用田植機の実演見学 ・鎌を使っでの稲の手狩りと現在のコンバインでの稲刈り実演見学 	
	1. 事業名	コロナ禍での防災教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	四絡地区の自治会未加入世帯にも参加を促し、コロナ禍での避難の仕方や、起震車体験からいざという時の備えを一緒に学び、共助についての理解を深める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
四絡	<ul style="list-style-type: none"> ○避難所用の簡易ベットの組み立て体験。 ○避難所用テントの組み立て体験。 ○起震車による震度6を体験。 ○講師さんから、東日本大震災や島根県西部地震など、全国各地で発生した災害の被災地での支援活動や被災状況を写真とスライドで解説。 ○百均で備える非常持出用品。 ○ビニール袋で「ガウン」作り。 ○講師さんが被災地で撮影した画像や、災害が起こるたびに被災地に向かい支援活動を続けながら、被災者に寄り添い「今できること」「支えあい」の輪を広げる活動について講演会を開催。 	
	1. 事業名	レンコン掘体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	レンコンの収穫体験をすることで、生育の過程を学び収穫の大変さ、喜びを感じ、地元の特産となりつつあるレンコンに親しみを持つ。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
高浜	・レンコン掘る体験	

	1. 事業名	まちサミット「かわと」「かわとのマスコットキャラクター」デザイン募集		
	2. 事業の目的 ・ねらい	人口増加に伴い住民の繋がりが希薄化してきている現状を受け、様々な年代が「かわと」の未来像や夢について語る場を設け、町の魅力を情報発信し、自治会加入促進や防災意識の高揚を図る。「マスコットキャラクター」のデザインを募集し広く活用することで住民の郷土愛や絆を深める。		
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>○「かわとのマスコットキャラクター」デザイン募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・募集期間 7月6日～9月1日（チラシ、ホームページ） ・応募作品 小学生以下(16) 中学生・高校生(34) 一般(16) 計66作品 出雲市内外、青森県、広島県、岡山県 ・審査会 9月16日(水)（川跡コミュニティセンター）10:00～12:00 ・審査員 地区内在住の画家4名 部員、自治協会長、センター長、チーフ 12名 ・審査 ・小学生以下の部 ・中学生、高校生の部 ・一般の部 各部門1～3位を選考し、全9作品の中から最優秀作品1点を選考 ・審査結果 最優秀賞：山崎有也氏（灘分町）まちサミットで表彰式 <p>※総合文化祭で全作品掲示、名前募集投票</p> <p>○まちサミット「かわと」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和2年11月29日(日) 13:30～15:30 47名 ・会場 川跡コミュニティセンター ・意見発表者 ・伊藤 隼さん(北陽小5年) ・深田想大さん(出雲三中3年) ・長崎耕作さん(島根大学2年) ・和泉三恵さん ・藤原恵美子さん(部長) ・コーディネーター ・センター長 ・司会 チーフマネージャー <p>※パネラー(意見発表者)の発表後、フロアー(聴講者)からの質疑応答</p> <p>◎音声記録をテープ起こしし、センター報1月号特集号で全戸配布</p>		
川跡	1. 事業名	「地域見守りたい！」地・学連携による空き家活用プロジェクト		
	2. 事業の目的 ・ねらい	鳶巣地区の地域課題である空き家対策を地域住民が主体となり、県、市、島根県立大学出雲キャンパスと協働で持続的で魅力的な空き家活用を進めることで、地域の活性化につなげる。		
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・第一回 準備会 R2.8.27 実施予定 取組み スケジュール 事業予算について ・第二回 準備会 R2.10.8 アンケート調査内容 先進地視察報告 事業スケジュールについて ・第三回 準備会 R2.12.3 取組みの実施状況 設計ワークショップの内容 事業スケジュール ・第四回 準備会 R3.1.15 アンケート調査結果 改修計画図案 事業スケジュールについて ・第五回 準備会 R3.2.5 改修計画図案 住民報告会 事業スケジュールについて ・第六回 準備会 R3.2.24 次年度の取組み コミュニティカンパニー クラウドファンディングについて <ul style="list-style-type: none"> ・第一回 検討会 R2.10.4 事業概要と取組の目的 検討状況と今後の予定について ・第二回 検討会 R2.10.8 第一回設計ワークショップ 取組みの実施状況 アンケート調査中間結果について ・第三回 検討会 R3.1.24 アンケート調査結果 改修計画図案 活動報告書について ・第四回 検討会 R3.2.15 改修計画図案 事業スケジュールについて <ul style="list-style-type: none"> ・第一回 片付けワークショップ R2.9.11 参加者 22名 ・第二回 片付けワークショップ R2.10.18 参加者 34名 <ul style="list-style-type: none"> ・第一回 設計ワークショップ R2.11.1 参加者 33名 ・第二回 設計ワークショップ R2.12.12 参加者 33名 <ul style="list-style-type: none"> ・第一回 座談会 R2.12.12 参加者 33名 ・第二回 座談会 R3.1.24 参加者 23名 		
出雲市	鳶巣	1. 事業名	「地域見守りたい！」地・学連携による空き家活用プロジェクト	
		2. 事業の目的 ・ねらい	鳶巣地区の地域課題である空き家対策を地域住民が主体となり、県、市、島根県立大学出雲キャンパスと協働で持続的で魅力的な空き家活用を進めることで、地域の活性化につなげる。	
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・第一回 準備会 R2.8.27 実施予定 取組み スケジュール 事業予算について ・第二回 準備会 R2.10.8 アンケート調査内容 先進地視察報告 事業スケジュールについて ・第三回 準備会 R2.12.3 取組みの実施状況 設計ワークショップの内容 事業スケジュール ・第四回 準備会 R3.1.15 アンケート調査結果 改修計画図案 事業スケジュールについて ・第五回 準備会 R3.2.5 改修計画図案 住民報告会 事業スケジュールについて ・第六回 準備会 R3.2.24 次年度の取組み コミュニティカンパニー クラウドファンディングについて <ul style="list-style-type: none"> ・第一回 検討会 R2.10.4 事業概要と取組の目的 検討状況と今後の予定について ・第二回 検討会 R2.10.8 第一回設計ワークショップ 取組みの実施状況 アンケート調査中間結果について ・第三回 検討会 R3.1.24 アンケート調査結果 改修計画図案 活動報告書について ・第四回 検討会 R3.2.15 改修計画図案 事業スケジュールについて <ul style="list-style-type: none"> ・第一回 片付けワークショップ R2.9.11 参加者 22名 ・第二回 片付けワークショップ R2.10.18 参加者 34名 <ul style="list-style-type: none"> ・第一回 設計ワークショップ R2.11.1 参加者 33名 ・第二回 設計ワークショップ R2.12.12 参加者 33名 <ul style="list-style-type: none"> ・第一回 座談会 R2.12.12 参加者 33名 ・第二回 座談会 R3.1.24 参加者 23名 	

	1. 事業名	フラワーアレンジメント															
	2. 事業の目的 ・ねらい	正月用の生け花															
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。																
上津	<ul style="list-style-type: none"> ・場所は上津コミュニティセンター大会議室。 ・毎年地区外より講師を招いて実施。 ・会費は2,000円とした。(材料代) ・受講募集は、全戸回覧にて周知した。 ・12月25日(金)13:30分開始。 ・概ね1時間程度で終了した。 																
	1. 事業名	コミカフェ															
	2. 事業の目的 ・ねらい	これまで交流の薄かった人や引きこもりがちだった人も地域の絆の中で、新たなコミュニケーションづくりのきっかけとなる場として、コミュニティセンターを集いの場とする。															
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。																
稗原	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第2・第4木曜日に開催する。 ・研修室(和室にテーブル・椅子等をセットする)、ロビー(ソファ席)を会場とする。 ・名表に名前を書き、飲み物代として100円を貯金箱に入れる。 ・コーヒーの他に紅茶、日本茶、お菓子等を準備する。(セルフサービスによる) ・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、入館時に検温後、以下の対策を行った上で実施 <ul style="list-style-type: none"> ①手洗い・アルコール液での消毒 ②咳エチケットの徹底 ③「3密」の回避 																
	1. 事業名	そばづくり体験教室															
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の支援者から、ソバの栽培体験をとおして地域の農業について学ぶとともに、ソバ打ち、ソバ枕づくりの体験をとおして地域の文化を知ることにより、「ふるさと」への愛着を育む。															
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。																
朝山	<p>【事業参加者】 小学校生:1年生17名と、2年生11名 地域の支援者:ソバの栽培5名、ソバ打ちほか 4名</p> <p>【体験内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>8月25日</td> <td>ソバの実の「播種」</td> <td>参加者34名</td> </tr> <tr> <td>11月12日</td> <td>「刈取り」</td> <td>参加者35名</td> </tr> <tr> <td>11月26日</td> <td>「ソバの実落とし」</td> <td>参加者36名</td> </tr> <tr> <td>12月16日</td> <td>「ソバ打ち」</td> <td>参加者39名</td> </tr> <tr> <td>2月8日</td> <td>「ソバ枕」づくり</td> <td>参加者34名</td> </tr> </table>		8月25日	ソバの実の「播種」	参加者34名	11月12日	「刈取り」	参加者35名	11月26日	「ソバの実落とし」	参加者36名	12月16日	「ソバ打ち」	参加者39名	2月8日	「ソバ枕」づくり	参加者34名
8月25日	ソバの実の「播種」	参加者34名															
11月12日	「刈取り」	参加者35名															
11月26日	「ソバの実落とし」	参加者36名															
12月16日	「ソバ打ち」	参加者39名															
2月8日	「ソバ枕」づくり	参加者34名															
	1. 事業名	次世代へのふるさと継承「もち米づくり」															
	2. 事業の目的 ・ねらい	もち米作りの等の一連の作業を通して、先人の知恵、農業の大切さ、大変さ等を体験するとともに地元の高齢者との交流により、ふるさとに愛着をもってもらうことを目的とする。															
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。																
乙立	<ul style="list-style-type: none"> 5月 田植え(コロナの為児童での手植え中止、機械で植える) 9月 稲刈り 12月 しめなわづくり(コロナのため中止) 1月 餅つき大会 (コロナのため中止) 																

	1. 事業名	わくわく探訪塾
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元の豊かな自然、史跡、神社仏閣、また文化・産業施設などを訪ねて学びを深めたりする中で、地域の再発見や新たな友達づくり、生きがいづくりを目的とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
神門	第1回 9月16日(水) 出雲市大社町古代出雲歴史博物館見学ツアー(バス利用) 25名参加 出雲市内の魅力再発見するため、令和2年4月にリニューアルオープンした「古代出雲歴史博物館」にバスで出かけ、出雲風土記等で出土した銅剣、銅鐸など古代出雲のロマンに触れながら出雲地方の歴史を学習した。	
	第2回 11月13日(金) 秋の松江城・佐太神社を訪ねて 30名参加 松江ボランティアガイドをお願いし、個人ではなかなか聞けないような話や松江城建城の歴史堀尾吉晴公の逸話など学びを深めることができた。	
	第3回 3月10日(水) 講演会「国宝 松江城物語」43名参加 講師:松江城姉さま鉄砲隊長 本間 恵美子氏 「秋の松江城・佐太神社を訪ねて」に続けて企画した講演会で、堀尾吉晴公による築城、戦後の保存活動、国宝に指定されるまでの取り組み等について学習した。	
神西	1. 事業名	水辺の環境学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学校4年生を対象にして、神西湖(汽水湖)の環境保全について
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
出雲市	①神西湖の水質調査 ・神西湖漁協の組合長を講師に迎え、シジミ採り見学・屋形船に乗っての神西湖学習・シジミ汁作り体験等を行う。	
	②EM菌団子作り(7月)	
	③EM菌団子を十間川に投入(10月)	
長浜	1. 事業名	まちづくり啓発活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもたちが安心して住むことのできるまちづくりを目指し、標語を募集し、その標語を活用しながら安心・安全なまちづくり活動の周知、啓発を行う
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
平田	夏休み期間中 小学生とその保護者を対象に、まちづくりに関する標語を募集 応募された標語は、小学生338名、保護者213名 この中から優秀作品、低学年1点、高学年1点、保護者1点を選定し、ポスターを作成し、全戸に配布 また、立て看板を作成し、地区内5か所に設置	
	1. 事業名	平田コミセン紙面文化祭
	2. 事業の目的 ・ねらい	文化祭中止の代替措置ではあるが、より多くの方に、平田コミュニティセンターにおける活動を知ってもらおう機会となり、また将来に活動記録として残すことを目的とした。
3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。		
平田コミュニティセンター事業委員会(兼コミセン文化祭実行委員会)を、立ち上げ以下のスケジュール内容で、実施し、成果物を作成した。		
令和2年 9月24日 出品作品の募集(地区内に回覧)		
10月15日 出品作品募集締め切り		
11月 6日 出品作品の写真撮影		
11月19日 成果物校正(各団体)		
11月20日 事業委員会開催(成果物の校正等)		
11月27日 成果物第2回校正(各団体)		
12月 1日 成果物校了		
12月 7日 成果物完成		
12月10日 成果物の掲示、配布		
* 成果物のサイズは、新聞見開き程度の大きさ。 完成した成果物は、コミセン館内掲示、地区内配布、保存用として作成。		

	1. 事業名	灘分ふるさと探訪
	2. 事業の目的 ・ねらい	ネット社会から離れ、自然と触れ合う。 地域の歴史や産業を知ることを通してふるさと灘分を愛する心を育てる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	地区内の寺院、神社や施設を探訪する予定にしていたが、新型コロナウイルス感染予防の為予定を変更し、ステイホームの状況にありながら、地域を楽しみながら学べるように「灘分ふるさと探訪すごろく」を作成した。 次年度は、その「すごろく」を利用した事業を予定している。
出雲市	1. 事業名	ほんそごスクール
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもたちに体験学習を实践し、年間を通した「ほんそごスクール」として、「ほんそご」をやさしく育む地域づくりを進める。若い世代を巻き込み連携して活力ある地域づくりを進めていく。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	「ほんそごスクール」として年間を通じて活動を展開する。 対象：小学校に在籍する児童50名程度 運営：地域団体・ボランティア ■餅つき→旅伏山登山 ■田植え→稲刈り→注連縄づくり ■さつまいもの芋苗植え→芋掘り→焼き芋パーティー ■サマースクール(夏休み子どもの居場所づくり体験活動)
西田	1. 事業名	ふるさと再発見
	2. 事業の目的 ・ねらい	自分が住む街を知り、魅力を発見し、地域に愛着を持つ人づくりをめざす。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	地区内の史跡を巡り、解説を聞きながら、地域の歴史を学ぶ講座である。 6年目となり、令和2年度では、古事記に記された地域境を巡った。
鱒淵	1. 事業名	鱒淵文化講演会
	2. 事業の目的 ・ねらい	鱒淵地区住民が鱒淵をよく知り、誇りを持つことによって、地域の活性化を図る
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1. 日時 令和3年2月12日 10時～11時30分 2. 場所 鱒淵コミュニティセンター 大ホール 3. 講師 島根県立古代出雲歴史博物館 岡宏三 氏 4. 演題 「飯島与九郎がみた長州戦争」 5. 参加者 40名
久多美	1. 事業名	伝統文化を体験しよう～しめ縄つくりと餅つき体験～
	2. 事業の目的 ・ねらい	明治末から昭和初期にかけて、県内で多く作付けされた稲の多収穫品種「北部」を生み出した地域の偉人西尾彦市氏の功績を偲び、地元の小学生が、田植えや稲刈りなどの稲作体験と収穫した藁でしめ縄づくりを体験するもの。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・地元の農家の指導により、さくら小学校5年生が田植え及び稲刈り体験をする ・収穫した藁を使い、地元の人々の指導によりさくら小学校5年生が、しめ縄づくりを体験する ※餅つき体験は、コロナ感染予防のため中止とした

	1. 事業名	大豆づくり体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	●子どもの食・農業体験 ●地域の食の文化伝承 ●耕作放棄地の活用
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
檜山	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のボランティアさんが耕作放棄地を活用し、檜山小学校の児童に1年間を通して大豆栽培を指導する。 ・体験で作った大豆を活用し加工品を作る(豆腐、みそ、きなこ等) ・地元の豆腐づくり部の方が作られた豆腐を使い郷土料理である「とうふ飯」を作り、ボランティア、小学生、教員が一同に食し、お世話になった方々へ感謝をする。(2年度はコロナウイルス感染予防の為「とうふ飯」は中止し、今までのとうふ飯集会の様子の映像を鑑賞した後、ボランティアの方への感謝の気持ちを伝える会とした。) 	
東	1. 事業名	大渋山登山
	2. 事業の目的 ・ねらい	東小学校閉校の為、校歌にある大渋山に実際に登ってふるさどを確認する
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
	<p>地元住民やOBに参加してもらい、総勢45名で東小学校校歌に出てくる大渋山に記念登山実施</p>	
出雲市	1. 事業名	北浜地区グラウンドゴルフ大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	新型コロナ禍、秋のメインイベントの地区民体育祭も中止となった。そうした背景下、コロナ対策を万全に講じることを前提に、屋外競技であるグラウンドゴルフ大会を開催した。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
北浜	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日時 令和2年11月1日(日)午前8時30分から午前11時 ・参加人数 20人 ・ホール数 16ホール 	
佐香	1. 事業名	サザエ採り大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	体験を通して地域の自然や文化に親しむ。安全に配慮しお互いを思いやる心を育む。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者は小伊津なぎさ公園へ集合 スタッフから注意事項、ライフジャケットの着用について説明を受ける (スタッフは事前にサン・レイク職員より救命器具、ライフガードの使い方について指導を受けた) ・競技は1チーム6人編成 一人ずつ海に入りリレー形式で採れた数を競う (サザエはスタッフが用意、競技前に海中へ巻いておいた) ・昼食はサザエのつぼ焼き、クロムツの塩焼きなど地元の食材を使う (クロムツは保護者からの差し入れ) ・結果発表 健闘をたたえ合い、感想を発表する ・参加費100円 佐香地区児童30名へ案内チラシを送付 	

	1. 事業名	プチわくわく広場
	2. 事業の目的 ・ねらい	母親たちの企画によるイベントを通して親子のふれあいを創出するとともに他の家族との親睦を深める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
伊野	<p>今までは、コミセン子育て支援部の皆さんが、小学校低学年から幼児を対象にして、絵本の読み聞かせや紙芝居などを提供する「わくわく広場」を実施していたが、今年は、親たちが子どものためにイベントを企画し親子で活動に参加する「プチわくわく広場」を開始した。内容は下記の通り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハロウィンでは、会場内で家族毎に子どもに着せる衣装を作成した。その後、着飾った子どもたちが映えるよう会場の内外で思い思いの場所を見つけ撮影会が行われた。自ら企画し、参加したイベントであり思い出も多くあった。 ・その他、クリスマスに合わせ親子でのスノードーム作成やおひな様祭りに参加、ここでも子どもたちの撮影会を行った 	
	1. 事業名	須佐の自然環境を守ろう
	2. 事業の目的 ・ねらい	EM(有用微生物群)を活用した水質浄化や、空き缶回収などに取り組み環境保全への意識向上を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
須佐 出雲市	<ul style="list-style-type: none"> ・水質浄化の効果があるとみられる川のほたる観測会 ・EM泥団子づくり ・小学生にEMを利用した環境浄化について授業し、EM泥団子の川への投入 ・アルミ缶、スチール缶の回収活動 	
	1. 事業名	出雲ふるさと塾 視察研修
	2. 事業の目的 ・ねらい	「ふるさと出雲の魅力再発見」をテーマに、知っているようで知らなかったふるさと出雲の魅力を学び、ふるさとへの誇り・愛着心を育てることを目的とした視察研修を実施する
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
窪田	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「山陰道をめぐる旅」と題し、現在建設中の「山陰道建設現場」を視察する研修を実施 ●講師に、出雲市建設企画課の担当者および松江国道事務所の監督官を招き、詳しく説明を受けた <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●山陰道の完成は、佐田地域と他地域へのアクセスの要となっていく重要な要素である。現在、佐田地域は過疎化が進み、住みにくい地域というイメージが強くなっている。今回の視察研修を通して参加者たちに、山陰道を利用すれば短時間で他地域と結ばれることとなり、通勤・観光がより便利になるということを実感してもらうことができた。これにより、地域への愛着心をより深めることにつなげることができた。 <p>【コロナ対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●当初計画より研修時間を短くするため、行き先・内容を再企画し直した ●参加者応募が多かったことから、三密を避け、バス借上げを1台⇒2台に変更して対応した 	

	1. 事業名	コミセン大学	
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民の学ぶ意欲を大切に、いきいきとした暮らしづくりを目的とした地域の高齢者を対象とした生涯学習講座。平成3年から始まり30年継続し開催している。	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。		
多伎	<p>年間3回講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 令和2年度開講式と講演会 10月8日(木)13時30分～15時10分 「コミセン大学30周年記念講演会」 講師:NPO法人出雲学研究所理事長 藤岡大拙氏の講演会 内容:「たのしい出雲弁」 参加者:57名 ・第2回 11月13日(金)10時30分～11時30分 出雲弁講座 宍道出雲弁保存会の皆さんによる講演会 内容「出雲弁であれこれ」 出雲弁でラジオ体操のCDで、参加者全員ラジオ体操、寸劇「よもやま話」や出雲弁の替え歌と踊り「岸壁の母」「とんこ節」の鑑賞等 参加者50名 ・第3回 講演会と閉講式 2月25日(木)13時30分～15時10分 講師:元中学校校長・ハーモニカ奏者 岩崎巖氏によるハーモニカ演奏と講演会 参加者:50名 <p>★例年は、年間6回程度で、視察研修や健康体操なども取り入れるが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開講時期を遅らせ、内容も見直した。 毎回集計する参加者からのアンケートを次年度の事業内容に出来るだけ反映させるよう内容を検討している。30周年の記念講演会は開講時期を10月に変更実施したが、年間計画した全3講座には延べ160名の受講となった。</p>		
	出雲市	1. 事業名	神西湖水辺の環境学習会
		2. 事業の目的 ・ねらい	小学校と連携して、子どもの頃から神西湖に親しむ機会を作り、ふるさとの自然・歴史等について学びを深める。
3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。			
湖陵	<p>小学校4年生の課外授業形式で実施</p> <p>講師2名による座学</p> <ul style="list-style-type: none"> ①神西湖の歴史・生息する生き物・神西湖周辺の自然環境と神西湖にもたらす影響 ②神西湖が抱える課題 <p>現地での観察会</p> <ul style="list-style-type: none"> ①屋形船に乗船し、湖面からの観察 ②神西湖に関するクイズ(実態・歴史・生き物・環境等各分野から出題) <p>シジミ汁の試食 神西湖で採れたシジミを材料とし、調理したシジミ汁を試食する。</p>		
	大社	1. 事業名	健康ハイキング
		2. 事業の目的 ・ねらい	世代間交流と、健康意識と意欲の向上を図る。
3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。			
<p>例年、杵築地区体育協会と協力して開催している 開催日:令和2年11月3日(火・祝) コース:奥出雲町「鬼の舌震」ハイキングコース 約6km 対 象:杵築地区住民 参加者:60名 参加費:大人50名 小人10名 コース途中で参加者を対象にホールインワンゲームを行った 参加募集は有線放送を用いた</p>			

	1. 事業名	9講座の開設
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の課題を地域の人たちが自ら解決するための学びの支援
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
荒木	<p>ふるさと探訪講座・ほのぼのくらぶ(乳幼児対象)・大槌おどりをおぼえる講座・食を楽しむ講座・元気を食べる講座・花を楽しむ講座・合歓の会(童謡唱歌を楽しむ講座)・軽スポーツを楽しむ講座・こどもと暮らしを楽しむ講座</p> <p>上記各9講座が自主的自発的な学びを毎月一回、年間を通して行う。 その学びの成果を地域に還元するため、学校支援ボランティア・地域ボランティア・自主企画事業(地域全体に呼びかけて実施する生涯学習的な事業)の開催をしている。</p>	
	1. 事業名	負けない体をつくる 免疫力UP講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	誰もが健康で安心して暮らせる地域づくりをめざす
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
遙堪	<p>コロナ禍の中、いろいろな視点から講座を設け、免疫力を上げるためのヒントを得る。</p> <p>①酵素編 酵素ジュースで手軽に簡単健康づくり ②アロマ編 マスク用アロマスプレーづくり ③ふるさとウオーク ようかん再発見ウオーキング ④発酵食品編 塩麴としょうゆ麴について学ぶ ⑤クレイ足湯編 クレイを使った足湯 ⑥楽しく温活 体操編 自律神経を整える</p>	
出雲市	1. 事業名	ひのみさき海の学校
	2. 事業の目的 ・ねらい	日御碕地区には豊かな自然資源がある。「海」をテーマに様々な体験活動を展開することで、海と関わる機会をつくり、日御碕地区の魅力を広く地区外へPRし、日御碕の魅力を感じてもらい、交流人口の拡大につなげる。日御碕の良さを再認識し、ふるさとへの愛着を深める。また、活動の中に海洋汚染に関する内容も取り入れ、環境問題解決への関心を高める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
日御碕	<p>・ひのみさき海の学校(7月) シーカヤック体験、イカとばし大会</p> <p>・ふゆのひのみさき海の学校(1月) 海をきれいにしよう!(海辺のさんぽ&ちょっとだけ浜そうじ) 海をあじわおう!(焼きイカづくり) 海をまろう!(海にやさしいエコバッグづくり)</p>	
	1. 事業名	鶺鴒の自然を楽しむ会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元で生息する生き物を観察することにより、自分の住む町の自然の素晴らしさを再認識してもらい、自然環境の保護と維持向上についての意識を高める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
鶺鴒	<p>・八千代川の川岸の草刈り、清掃 ・八千代川でカジカガエルの観察会 ・八千代川を竹灯籠でライトアップ</p>	

	1. 事業名	「探しています、荘原の歴史資料を」及び「荘原歴史記録」の作成
	2. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に埋もれた歴史資料を集め、地域の成り立ちや歴史について学ぶ。 ・地域に広く公開することで、地域を愛する心を醸成する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>○地域に埋もれた歴史資料を地域住民に募って集める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月に歴史資料を集めることを目的とし、募集チラシ「探しています荘原の歴史資料を」を全戸に配布 ・10月の荘原地区文化祭では歴史資料募集広報活動として、部員が中心となって歴史資料をパネル展示して説明。資料の提供を呼びかけ ・11月から、集まった資料の写真撮影と保存 ジャンル別に分類、コメント作成 <p>○収集した資料を「荘原歴史記録」としてまとめる活動を通し、地域を更に知ることができた。また、地域に対する愛着を深めることができた。</p> <p>○まとめた資料を、「荘原歴史記録」として令和3年度にコミセン館内で展示する。</p> <p>○紙媒体のデータ、デジタルデータとして保存する。</p>
	1. 事業名	『出西の草・花・木ノート』等の編集・発刊
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区の自然環境、歴史等に関する事業・学習の内容を、知的ストックとして冊子にまとめ、発刊する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>コロナ禍で事業活動に大幅な制約を受けたので、こうした状況下でも可能な、これまでの学習の成果を知的ストックとして冊子にまとめ上げ、発刊する事業を急ぎ行うこととした。</p> <p>1. 『出西の草・花・木ノート』 これまで実施してきた自然観察会を集大成する冊子であり、自然環境保全の一層の推進に資する。</p> <p>2. 『語り部たちが伝える 出西今昔物語Ⅱ』 これまで行ってきた「出西歴史講座」の講演記録、広報誌で連載中の「出西が輩出した偉人たち」「新・出西の歴史探訪」の記事を一括して掲載した歴史読本であり、郷土愛、住民の一体感の醸成に資する。『出西今昔物語』(H31刊)の続編である。</p> <p>3. 『写真集 新・私の好きな出西』 コロナ禍でも可能な情報発信・情報交流の手段として、臨時的に写真募集事業を行い、140点余の応募作を文化祭に展示するとともに、写真集として発刊した。『写真集 私の好きな出西』(H30刊)の続編でもある。</p>
	1. 事業名	高齢者の交通安全教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	中山間地の高齢者にとって、車の運転は日常生活に欠かせない。高齢者が自らの判断能力、運転技術を理解し、安全安心な自立生活を目指す。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教室の開催 8月 他の行事(ラジオ体操)と合わせて実施 12月 高齢者を対象に映像を用いた判断力の確認など 12月 高齢者サロンで実施 ・ドライブコンテストへの参加(地区全体で取り組んだ) ・コミュニティセンター広報誌で交通安全啓発記事掲載
	1. 事業名	斐伊川あそび
	2. 事業の目的 ・ねらい	他地区から移住してきた住民が多数を占めるため、地域の自然を利用したあそびをとおして地元に対する愛着をもち、自然を大切にする心を育むことを目的とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・斐伊川であそぶ。 ・水の危険個所を学び、水難救助体験を行う。 ・斐伊川の特色を学ぶ。(砂鉄のはなし)

直江	1. 事業名	直江地区文化祭開催事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	文化芸術活動を披露提供すると共に多様な文化を地区住民に知らせる
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>○地区文化祭を開催する事で、地域文化の振興並びに継承を行う</p> <p>○地域文化芸術活動に取り組む皆さんに発表の場を提供すると共に、地区住民の文化芸術活動に親しむ輪を広げる。</p>
出雲市 久木	1. 事業名	コミセンカレッジ
	2. 事業の目的 ・ねらい	体験活動を通して地域住民との交流や、異学年同士の絆を深める
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>夏休み期間中の4日間、コミセンを開放し自学をする。</p> <p>自学後、日替わりの体験活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日目 出雲ケーブルビジョンの見学 ・2日目 環境保全の話、竹のマイ箸づくり ・3日目 農業体験(キャベツ、白菜の苗植え、ジャガイモ種芋植え)、グラウンドゴルフ体験 ・4日目 コロコロ貯金箱づくり(木工工作)
出東	1. 事業名	出東地区災害対策研修
	2. 事業の目的 ・ねらい	大雨の時の避難 自主災害組織の取り組みについて
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>・島根県で大きな被害のあった豪雨 ・斐伊川の歴史 ・中国地方の最近の災害 ・命を守るために具体化すべき事項 ・斐伊川を知る ・出東地区の特性 ・その特性に応じて定めておかなければならないこと等。</p>
大東	1. 事業名	大東ふるさと学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	440年以上の伝統ある大東子ども七夕祭の継承・保存
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	大東小学校児童・保護者を対象に大東子ども七夕祭の歴史講話と祭のシンボルである西瓜提灯を制作
雲南市 春殖	1. 事業名	春殖地区新春子どもカルタ大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	カルタ大会を通じて大東町の歴史や施設などいろいろな事を知り、ふるさとを愛し、ふるさとを誇りに思う青少年の育成のため
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>・大会はコロナで中止 ・大会ではカルタの記載内容を熟読することもないため、カルタの写しを児童に配布し、歴史や施設について見てもらう ・原寸大なので切り取り貼り合わせでカルタができる ・家庭で楽しむことができる。</p>
幡屋	1. 事業名	女性部研修視察
	2. 事業の目的 ・ねらい	竹島 ～日本の領土であることを学ぶ～
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	竹島資料館を見学し、歴史について学ぶ。

佐世	1. 事業名	水辺の教室、蛍ウォーク
	2. 事業の目的 ・ねらい	こども達を含め地域の自然を観察してもらい環境保存の大切さを知ってもらう。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1.地区の親子を対象に佐世川の水質検査を含めた行事として、鮎のつかみ取りを取り入れ自然に親しむ中で環境保存の大切さを知ってもらう取り組みを実施した。①親子での話題の共有②自然の大切さを知ってもらう③健康であることの喜びを知る
阿用	1. 事業名	みーもスクール
	2. 事業の目的 ・ねらい	子供たちに、自分たちが生きていく上で必要な山のもつ役割等を学ぶ
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・座学により山の生態系や役割等について学習する。 ・山に入り、間伐の必要性や実際に伐倒や木を切る等の体験をする。
久野	1. 事業名	研修・啓発活動事業「男の健康道場」
	2. 事業の目的 ・ねらい	主に地区内の男性を対象とし、医師の講演を聞き、日々の健康についての意識を高めてもらう。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・市の健康福祉部および市立病院と久野地区振興会福祉部が連携して講演内容等を計画 ・令和2年度は11月18日(水)に開催し、コロナの影響もあり50名の参加があった。 ・市立病院の医師(1名)および雲南市の保健師等(3名)よりの講演を聞き、今後の健康についての啓発を行った
海潮	1. 事業名	子育て支援事業(うしお児童クラブ)
	2. 事業の目的 ・ねらい	子育て支援、共働き家庭の支援
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	放課後預かりによる保護者の支援 小学生へのしつけ等
塩田	1. 事業名	女性学級・高齢者学級 (学習会)
	2. 事業の目的 ・ねらい	日常での野菜作り(春野菜・夏/秋野菜)の勉強会を通じての生き甲斐づくり
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・野菜作りの講師を年に2回招き、野菜作り全般の学習会を実施している。(品種・害虫対策・施肥等) ・特に、『土づくり』は、地域で生産される【和牛牛糞堆肥発酵堆肥】を交流センターで直接配布している。 ・年2回行う事で、学び・実践・改良・工夫が出来、生きがい作りになっている。(披露の場が無く残念)
加茂	1. 事業名	加茂地区地区計画策定のための住民アンケート
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区計画の見直し策定をするにあたって、地区住民の意見を幅広く反映させるために、中学生以上全員を対象に住民アンケートを実施した。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	①まずアンケートをするにあたり、アンケート内容の検討を行い印刷をした。②コロナ禍において感染防止策を行い、2日間に分け自治会長会(56人)を開催し自治会単位でのアンケート配布・回収をお願いした。③回収率は76.3%で、入力については、職員で行った。(コロナ禍で事業ができない状況であったので、入力が早くできた)④分析については業者委託で行った。⑤分析結果から、10年前に行ったアンケート結果との違いを知ることができた。⑥令和3年度に「地区計画策定委員会」を立ち上げ策定予定です。

雲南市	八日市	1. 事業名	ふくしを思う人づくり推進事業
		2. 事業の目的 ・ねらい	・地域住民の福祉活動への参加と実践を通じた「ふくしを学び合う会」を開催し、福祉活動への理解と共感を深め、地域住民同士で共に支え合いをしていく「ふくしを思う人」を形成していく
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・社協との協働による平成30年度からの3ヶ年事業(コロナの影響で一部事業は令和3年度に持ち越し)であり、令和元年度に継続して昨年度も、「対話でふくしを学び合う会」を新任自治会長、新任福祉委員、保健推進委員、地域自主組織役・職員、自治会別住民を対象に計6回開催し、①本事業についての趣旨説明 ②ふくしを実現するために協働実践する大切な理由(事例紹介) ③助け合いゲームをしながら「助け合うことは意外と楽しい」を体験 ④地域住民同士で助け合う地域を目指すためプラスONEの活動を学び合うなどを住民皆で確認し、共有してきている。今年度も残りの自治会住民にも開催していく予定にしており、地域全体でふくしの意識向上に繋がる事業と考えている。
	三新塔	1. 事業名	高齢者男性交流支援事業(男性サロン げんきかい)
		2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者男性(70歳以上を対象)の交流の場として、男性サロン(げんきかい)を開催し、同世代間の交流を促進し、人との交わりを通じて生活環境の充実を図る。
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> * 70歳以上の高齢者男性者が対象。 * 毎月15日を定例日として開催。 * 令和2年7月15日に第1回目を開催。 * 運営委員3班体制で、日時・会場・内容等を話し合い決定する。 * 参加費を徴収(一人あたり 300円)主に茶菓子代、景品等に当てる。 * 令和2年度の実績 7回開催 延べ参加人数 136名。 * 令和2年度に実施した内容。 <ul style="list-style-type: none"> ① 7月15日 「昔の街並みはどんなだったでしょうか。」(20人) ② 9月15日 「筋肉量測定、骨密度測定を行い、自分の体の状態を知ろう。」(21人) ③ 10月15日 「カローリングを楽しもう。」(20人) ④ 11月16日 「昭和40年代の街並みを地図に書き込んで見よう。」(15人) ⑤ 12月15日 「ノルディックポールを使ったエクササイズ。」(20人) ⑥ 2月15日 「麻雀・囲碁・将棋などでお楽しみ。」(22人) ⑦ 3月15日 「昔の木次公園、秋葉山を写真を見ながら語りましょう。」(18人)
	新市	1. 事業名	幸雲体操
		2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の筋力低下を低減しフレイル予防対策
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1.ウェイトを装着して体操する(毎週1回)
	下熊谷	1. 事業名	3世代交流事業
		2. 事業の目的 ・ねらい	当地区では、以前より子どもの様々な体験活動を実施し、子どもの心情・意欲・態度を育ててきた。しかし、多くの子どもが参加する一方で保護者世代の活動への関わりが少ないため、保護者世代と地域の人たちが関わりを持つ場を創出する交流事業を企画
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	昨年度は、新型コロナ発症予防のため、当初計画していた、(1)そうめん流し事業(2)三世代交流餅つき大会等が中止になり残念に思っています。コロナが収束した後は、三世代交流事業を計画どおり推進したと考えています。なお、ふれあいクリスマス会については、12月19日(土)コロナ対策を講じて、参加者を限定し、25名の子ども達と楽しく実施した。
斐伊	1. 事業名	世代間交流事業	
	2. 事業の目的 ・ねらい	三世代による、歴史研究、伝統文化の継承。	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地元史跡歴史探索 ・地元河川での鮎つかみ体験 ・地元産蕎麦の手打体験、交流 	

雲南市	西日登	1. 事業名	高津公園まつり
		2. 事業の目的 ・ねらい	地域の伝統行事の継承・地域振興・ふれあい交流
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・高津天満宮祭典 ・盆踊り、神楽、提灯行列 ・ちびっ子広場 上記の二つは、不特定多数の参加になるので、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で中止した。
	三刀屋	1. 事業名	三刀屋町内小中学生、春・夏・冬休み学習会「学習inほほ笑み」
		2. 事業の目的 ・ねらい	「地域づくりは人づくり、人づくりは教育」との考え、子どもの学習支援
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	地域に学習塾が少なく、また経費が掛かることから、退職教員の協力を得て各期間の午後、小・中生とを分けて <ul style="list-style-type: none"> ・苦手な教科を克服したい… ・自由研究どうしよう？ ・勉強の方法がわからない… ・宿題が進まない… など相談に乗ってもらえます！ というキャッチフレーズで2017年から、各休み期間中に募集して実施しています。
	鍋山	1. 事業名	安らぎ広場支援事業
		2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の見守り健康管理
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	月1回の【ちょんてごカフェ】(コロナ状況に応じて開催。R2年度は5回開催) 内容…健康見守り(血圧測定・体組成測定・困りごと相談・カフェ・昼食(昼食はコロナの為中止))
	飯石	1. 事業名	飯石地区永井隆博士ボランティアガイド養成講習会
		2. 事業の目的 ・ねらい	郷土の歴史にふれ、地域の誇りを見出す。閉校活用。平和について考える。
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・飯石地区の偉人である「永井隆博士」について学ぶ講座を開催。 ・飯石地区にある「永井博士生いたちの家」の訪問。
中野	1. 事業名	ふるさと振興事業「笑んがわ市」	
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の買い物支援と集いの場を設け、地区内外の人達との交流を図ってもらうことを目的としている。	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1. 毎週木曜日の午前10時から午後0時まで、日用品や野菜等の販売と、お茶飲みコーナーを実施している。 ※以前は午後2時までの4時間開催だったが、コロナ禍のため2時間短縮した。 ※年間(盆と正月を除く)50回程度開催している。市内でのコロナ感染状況によっては、お茶飲みコーナーを中止する場合もある。 2. 平成23年6月にオープンし今年満10年を迎えた。地区内外からの来場者は1回あたり約30名となっている。	
吉田	1. 事業名	高齢者等見守り・声掛け模擬訓練	
	2. 事業の目的 ・ねらい	認知症サポーター養成	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	これまで、地域をあげた見守り活動を行なうために認知症支援に取り組んでいますが、地域の皆さんに見守りや声掛け電話連絡等(吉田地区安心・安全SOSネットワーク)を実際に体験していただきました。	

民谷	1. 事業名	「第2期民谷地区計画」の作成
	2. 事業の目的 ・ねらい	令和3年度から7年度の5年間の民谷地区振興協議会の活動目標と活動内容を検討し、地区計画の冊子を作成する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
田井	1. 事業名	しめ縄作り体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	お正月の伝統的風習のひとつである「しめ縄づくり」の技術・文化の伝承を通して多世代交流を行い、物づくりの喜びを感じてもらおう。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
雲南市 掛合	1. 事業名	健康・防災ウォーキング
	2. 事業の目的 ・ねらい	健康増進と防災知識向上
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
多根	1. 事業名	獣害対策
	2. 事業の目的 ・ねらい	住民アンケートで鳥獣被害を心配する声が多く上がった。実際、被害報告も多くあり「サル害」「クマ害」などの被害防止事業を中心に実施した。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
松笠	1. 事業名	まつかさっ子サークル
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の子どもたちが学校以外で地域の人との交流等を通して地域を学ぶ取組み
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
毎月一回、小学生を対象としたサークル活動。工作をしたり、鮎のつかみ取りや川遊びなどをしながら世代間交流もおこなっている。		

		1. 事業名	大しめ縄のご縁
		2. 事業の目的 ・ねらい	大しめ縄を介したいすみ市・いすみ鉄道との交流を考えることをとおして、地域課題を解決しようとする人づくり
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
布勢		贈呈(こもづくり・こもつなぎ・大しめ縄づくりとおにぎり作り・大しめ縄送り出しの会)	
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人へ目的を明らかにし企画を知らせ 協力を依頼 ・小学校へ目的を明らかにし企画を知らせ 協力を依頼 ・地域の人々の技術を活かし大しめ縄の完成を目指した企画を立案 ・子ども達がふれあい楽しむ企画を立案 ・まずは自分(大人)が楽しむ ・小学校の学習田の稲わらを使う ・寛容な こも作りなどは地域の人で作成 ・大しめ縄を組む作業などは子ども達も一緒に楽しむ ・学習田で収穫した米で子ども達がおにぎり作りを楽しむ ・おにぎりを日頃お世話になっているお礼の気持ちを込め 地域の人に手渡す ・地域の人と子ども達と試食を一緒に楽しむ ・しめ縄の送り出しを地域の多くの人に知らせる ・子ども達も送り出すしめ縄を担ぎ楽しむ ・地域の人と子ども達と一緒に大しめ縄の出発を見送る 	
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
三成中央		1. 事業名	炭焼き体験学習
		2. 事業の目的 ・ねらい	奥出雲町の炭焼きの歴史と、その歴史を築いた先人の思いと知恵を学ぶと共に、ご指導を頂く高齢者の皆さんとの交流を図る。
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
奥出雲町		①三成地区の小学校4年生に、地域で炭焼きをしておられる「やま子会」の皆さんの指導によって炭焼きの一部を体験してもらう。	
		②炭焼き窯の中で出来た炭を窯の中に入れて、皆で窯の中から出して袋に詰め込む作業を行う。	
		③炭の基になる材木を適度な大きさに切る作業を体験する。	
亀嵩		1. 事業名	20年後帰って来たいふるさと像
		2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさとに対しての愛着、思いを地域住民とのワークショップなどで創出し、帰って来たいふるさとへの心をそだてる。
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
阿井		・ワークショップ形式で「地域のお宝・こうなって欲しい」を皆で話し合う。	
		1. 事業名	鯛ノ巣山自然観察会
		2. 事業の目的 ・ねらい	みんなで守る郷土の自然
3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。		<p>山のふもとにある鯛ノ巣駐車場に地元の小学生(4年生以上)、保護者、地域の住民 集合。 小学生と大人が交流をはかりながら、頂上に向かい登山開始。 途中、こうもり岩付近で休憩(10分～15分) 自然観察員から鯛ノ巣山の動植物生態やこうもり岩の名称などの講話。 休憩後、再度頂上へ、登山スタート。 約2時間30分の道のりを登り頂上に到着。頂上から地域を見渡す。草花を観察したりと大自然に親しむ。 自然観察員から、山の歴史や自然についての講話。 お昼休憩。頂上から弁当岩に向かう。広島との県境にある自然。 頂上から見る自然を楽しんだので、下山スタート。 途中にある大滝付近の自然も感じる。 約2時間後、登山口(駐車場)に到着する。</p>	

三 沢	1. 事業名	みざわ歴史探訪の会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区のシンボルで歴史遺産である要害山を取り上げ、見聞を広めるかたわらその成果をまとめ登山者や地区内外の方に要害山を紹介するツールとしてガイドブック・マップを作成する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	要害山ガイドブック&マップ作成 ・インターネット版とリーフ版 ・写真・説明文・地図で構成する ・現有看板・標識にインターネット版への接続QRコード貼り付け
鳥 上	1. 事業名	とりっこベース
	2. 事業の目的 ・ねらい	夏休みの見守り活動で子どもたちの居場所作り。お楽しみや体験活動を行い、ふるまい向上と異年齢交流を楽しみながら学習する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	*夏休みにコミセンに集合して宿題をする。 *遊びを見つけて楽しむ。 *お楽しみデー(水遊び・スーパーボールすくい・室内グラウンドゴルフ・スカットボール・ディスクゲッターなど) *防災デー(コミセン防災グッズ見学・火おこし体験・ご飯炊き体験など) *交通安全教室デー(高齢者の方と交通安全について学習する) *自然体験デー(水辺の楽校で生き物観察・水遊び)
奥 出 雲 町	1. 事業名	よこたふるさと巡り 撮影会
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさとよこたのまちを巡りながら、横田地区のひと・もの・ことを再発見し、ふるさとのよさを体験する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・よこたの町、大市・六日市・角を地元ガイドの説明を受けながらふるさとの歴史を学び、名所や旧跡をめぐる。 ・地元の写真館店主よりデジカメ・スマホの撮影を学ぶ。 ・撮影した写真を文化祭に展示する。
八 川	1. 事業名	通学合宿
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の方やスタッフとふれあうことで、礼儀や振る舞いを覚え、身につける
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	小学校3年生～6年生を対象として、家庭を離れ公民館で宿泊しながら学校へ通う。食事作り、共同作業を協力して行い、そこから課題を見つけ、自分たちでその課題を解決しながら生活する。例年は、近所の住民宅へもらい風呂に出かけ、住民(高齢者)との交流も目的としているがコロナの関係でできなかった。
馬 木	1. 事業名	子ども神楽クラブ
	2. 事業の目的 ・ねらい	古くから馬木地区に伝承されている小森神楽を絶やすことなく、地域の伝統文化芸能を受け継ぐことと、馬木の良さを再発見することを目的として取り組んでいる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	○6月初旬から11月中旬まで、週1回の練習を行っている。約半年間継続して練習に取り組んでいる。放課後の時間を利用して、1時間30分の活動時間である。 ○練習成果の発表は、9月、10月の地区内の神社例大祭で奉納発表している。また、11月の地区文化祭で最後の発表をしている。 ○指導者は、地区内の神楽保存会のメンバーや地区内の神社の宮司が指導に当たっている。

頓原	1. 事業名	とんばらサロン「だんだん」
	2. 事業の目的 ・ねらい	・毎回テーマを決めて異世代交流を図ることで、住民のつながりを充実させる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第1・第2水曜日 10:00～12:00の開催 ・テーマ:生活安全・防災・引きこもり防止・健康・認知症フレイル予防・町内探訪・コンサート等
志々	1. 事業名	halfいちりナイトウォークラリー
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさとの夜の大型散歩を通して、ふるさとの夜景を楽しみながら異世代等との交流を楽しみふるさとを誇りに思う心を育てる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ①受付(ラリー順抽選等) ②開会式 ③準備レクリエーション ④出発(5チーム毎に出発) ⑤途中ポイントでクイズ、ゲームをしながら歩く(10カ所に設けたポイントで得点をもらう) ⑥全チーム到着後表彰式並び閉会式
飯南町	1. 事業名	銭太鼓教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	郷土の伝統文化を子どもたちに伝え、次世代に引き継ぐ。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	年2回教室を開催し、技能の会得とその練習の成果を発表している。
来島	1. 事業名	賀田城ウォーキング
	2. 事業の目的 ・ねらい	ウォーキングを通して、地域にある教育資源の魅力を再認識する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>地区内にある賀田城をウォーキングをする。 山頂へ着くまでに賀田城に残っている遺構などのガイドを行う。 新緑と紅葉の時期の年二回行う。 参加者へは御城印を参加賞としてプレゼントする。 秋には加田の湯の特製弁当を持って登り山頂で食べる。</p>
谷	1. 事業名	家族対抗！やまめ釣り大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区内の保護者と子どもが集まり、やまめ釣りを通して親子のコミュニケーションを図るとともに、地域の教育資源の魅力に気付く。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者は谷地区の親子 ・地区内にあるふれあい養魚場で実施 ・家族毎に時間制限を設けやまめを釣り、大物賞、大量賞を競う。 ・釣ったやまめを捌き、串刺しにする体験を行う。 ・やまめが焼ける間に養魚場横の程原川で全員で川遊びを楽しむ。

浜田	1. 事業名	謎解き探検 浜田城
	2. 事業の目的 ・ねらい	楽しみながら浜田城下の歴史を学び、若い親子世代にふるさとへの愛着と誇りを持ってもらう
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	○浜田城資料館で当日の流れ等説明後、城山へ出発 ○親子で城山散策(謎解きゲーム)をしながら浜田城について学ぶ ○浜田城資料館に戻り答え合わせ・資料館見学 ○学習したことや感想のフィードバック
石見	1. 事業名	地域デビュー応援講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域でいきいきと活動をするためのヒントを見つけ「地域ボランティア」として活躍する人材を育成する
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	地域デビュー応援講座 全8回シリーズ 第1回「大人が楽しむ絵本と音楽」・・・絵本の魅力を知り、読み聞かせボランティアに繋ぐ 第2回「防災について学ぼう」・・・災害から自分自身を守るため普段の生活で考えておきたいことを知る。また、小学生が授業で学ぶ防災学習にボランティアとして参加しようとする意識の向上を目指す 第3回「AEDの取り扱いを含んだ救命講習で学ぼう」・・・AEDを迷わず使えるように。また、119番通報の要領・救急車要請の判断基準と現状について学ぶ 第4回「環境について学ぼう」・・・ごみの選別や地球環境について意識の向上を目指す、また小学生が授業で学ぶ内容を地域の大人も学び共に学び合う事でボランティアに繋ぐ 第5回「お薬手帳の使い方を学ぼう」・・・お薬手帳の使い方を学び、健康に役立て地域ボランティアとして活動に役立てる 第6回「地域の歴史を学ぼう」・・・地域の歴史的な場所「日本遺産 外ノ浦湊」の新たな魅力を学ぶ、と共に小学生の授業の歴史探検にボランティアとして参加に繋げる 第7回「郷土料理を学ぼう」・・・地域の伝統料理を学びながら、次世代に繋いでいく 第8回「ははまだっ子共育推進事業について」・・・地域ぐるみで子どもを育み子どもも大人もそして地域も高まり合おうの理念について地域住民と共有し、子どもを育む地域ボランティアの役割や価値に気付く
浜田市 長浜	1. 事業名	秋の長浜台地 ぐるっとさんぽ
	2. 事業の目的 ・ねらい	ウォーキングマップを作成し、地域の宝である黄長石霞石玄武岩を知り学びを深める。多世代の交流を深める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・出発式でハト風船を飛ばす ・ウォーキングコース(木野山神社 → 島根県指定天然記念物「黄長石霞石玄武岩」:さかえ石、節理 → 石見神楽の大蛇を製作している「植田蛇胴製作所」を見学
周布	1. 事業名	かけがえのない自然“海”を知ろう!
	2. 事業の目的 ・ねらい	“海”を身近に知ること、自然に抱かれた“ふるさと浜田”を知る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・カッター漕艇 ・実習船あわしま乗船 浜田港内から水産施設を見学 ・高校生による講義 ①浜田の海について ②浜水のサバ缶を食べてみよう ③サバ缶詰のラベルを考えよう
美川	1. 事業名	美川子ども教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもが放課後、週末に自由に立ち寄れる安全・安心な居場所。自分で今日は何をするのか考え、行動できるようにスタッフが見守る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	令和3年度 7月から開設 年68回を予定 木曜、金曜 午後14:00～17:00 検温、手指の消毒等感染対策を行いながら、開設 子ども達は自由遊び、工作、お絵描き、ブロック等友達と一緒に遊ぶ。又一緒に参加しているお母さん方の交流の場所にもなっている。
大麻	1. 事業名	花を作ろう
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民のコミュニケーションが増え、地域活動に積極的に取り組もうとし、地域活性化に繋がる
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	9号線沿いの使われていない土地を地域の人と一緒に土を均し、季節の花の種をまき、風光明媚な大麻地区にしていく。

国府	1. 事業名	こくふ朝市
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民の交流を通じて、活気のあるまちづくりの一步にしたい。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	月に一回開催の朝市。地域住民自らが出店者となり、育てた野菜、雑貨などを販売する市。センターは出店場所の提供や店舗数の調整を行っている。この地域で加工販売されている商店や県立学校の生徒の作業製作品の販売、他地区の朝市で出店している住民グループなどにも声がけし、地域を越えた交流の場となっている。コロナ禍の中で実施を始めた事業のため、感染防止対策など非常に気を遣いながら開催している。今後情勢が落ち着いたら、ステージ発表などのイベントも組み込めるようなものにしていきたい。
雲城	1. 事業名	夜の光に集まる虫の不思議
	2. 事業の目的 ・ねらい	光に集まってくる虫たちを親子で観察することで、自然に親しみながらさまざまな生き物の存在があることを知る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・学芸員さんから、虫の習性・特徴などについてのお話を聞く。 ・投光器を設置し、暗いなか光に集まってくる虫たちを観察する。 ・虫取りを行い、捕まえた虫について学芸員さんに教えてもらう。
今福	1. 事業名	親子でもやい市デビュープロジェクト
	2. 事業の目的 ・ねらい	保護者世代の地域参画による地域活性化
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ①まちづくり協議(実態の把握とビジョン) ②まちづくり組織と保護者世代組織との意識共有 ③保護者世代の視察研修(他の保護者グループの成功例を探る) ④児童クラブと打ち合わせ(児童が地域を知る) ⑤児童クラブ×もやい市・ほっかほっか会『もやい市を知ろう!』 ⑥保護者世代顔合わせ・試食会
波佐	1. 事業名	文化祭(作品展示)
	2. 事業の目的 ・ねらい	教室、自宅での作品などを一同に展示し、互いに認め交流の場とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の為、今年はアトラクションやバザーを取りやめ作品展示のみとする。 ・来館者には、公民館の教室参加者で作った“アクリルたわし”を配布し啓発活動をする。 ・セルフでカフェコーナーを設ける。 ・来館者から、「今年はゆっくり作品を鑑賞する事が出来良かった。本来の姿かも・・・」と言う意見があった。
小国	1. 事業名	おぐにふるさと学校 ～小国の自然を楽しもう～
	2. 事業の目的 ・ねらい	人口減少、高齢化が進行の中、地域を越えた親子と交流を目指す。豊かな自然を利用し、地域に関心を持ってもらえるよう、世代間交流を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○川の生き物観察 ⇒ 雨天のため川が増水していたので、体育館でパンフレット等で学習した。 ○川遊び ⇒ 川では出来ず、中止した。 ○魚のつかみ取り ⇒ 前日から 推進委員さんや、地域のボランティアの方とで、旧公民館裏へブルーシートでプールを作り、当日は年齢に応じて、時間を計りつかみ取りを実施した。 ○魚を会食 ⇒ 捕まえた魚を焼いて親子で食べた。(地域と交流) ●コロナ禍の中、継続事業をやめると今後実施出来なくなる恐れがあるので、小規模にしてふるさと学校を実施しました。雨は数日前から降っていたので心配でしたが、推進委員やボランティアとの話し合いで出来ると判断し、皆さんで見守りながら事業が出来ました。 ●会場となった公民館周辺は、毎年地域(自治会、高齢者クラブ、町内会)で環境美化作業がされます。地域に支えられ、現在も事業が出来ていることに日々感謝しています。

久佐	1. 事業名	久佐文化祭 ～作品展示会～
	2. 事業の目的 ・ねらい	作品展示会を通して、ふるさと自慢、懐かしんで交流する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	○各団体の活動発表 ○昔懐かしい写真展 ○旧佐々本医院 医療機器展示
美又	1. 事業名	カッパ駅伝の干し大根づくり♪&昔ながらの臼と杵で餅つき♪
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域に伝わる「伝説」や「妖怪」をキーワードに、地域資源の魅力再発見と活用を推進する。また、子どもにふるさとへの愛着を育み地域とつなげることで、地域の活性化を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	① 大根の収穫体験 ② 干し大根づくりの体験 ③ 干し大根などを使った昔ながらの料理を囲み食事交流 ④ 昔ながらの臼と杵で餅つき
今市	1. 事業名	あさひっ子広場 放課後子ども教室 プログラミング教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	・タブレットを使用し、テクノロジー(科学技術)の仕組みを学ぶ。 ・楽しみながら問題を解決する能力をプログラミングで養う。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・タブレットを使用し、コンピューターに指示を出し動かすプログラム。 ・小学校低学年～高学年の児童が学年に合わせたプログラムを実施している。 ・2020年から小学校での、プログラミング必須化に先駆けて、3年前から取りかかっている。現在も年々、参加者は増えている。 ・公民館に来なかった保護者が迎えに来ることで、保護者の顔が見えるようになり関わりが増えた。
浜田市	1. 事業名	中山間 課題解決事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域課題 遊休農地の利活用
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・環境保全について地域に適した保全方法を協議 ・種まき、植え付け、収穫を共同作業で行い反省会など意見交換を行い、来年度に繋げる ・耕作放棄防止に役立てていく
都川	1. 事業名	プラットフォーム推進事業「UIターンの集い」
	2. 事業の目的 ・ねらい	UIターンした人や在住した人が、コミュニケーションや視察、体験活動を通して、新しい発見をし、生きがいを持って暮らせるきっかけをつくる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	1・幻の広浜鉄道「今福線」見学 2・古民家「善長庵」とのコミュニケーション
市木	1. 事業名	ほたる増殖事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	ほたるを地域資源として捉えた観光交流
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・講師による研修会 ・ほたる採取(2回) ・孵化と放流
杵束	1. 事業名	熊の出前講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	熊の目撃情報が多いため、実際に遭遇してしまったらどんな行動をとればよいのか、小学生を対象に専門の方から熊の生態についての話や体験学習をさせてもらいながら、自分の命を守る行動を身につける。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	1. 実施日時 令和2年9月19日(土)10時～ 2. 実施場所 弥栄トレーニングセンター 3. 参加者 弥栄小学校、地域の方、弥栄児童クラブ、公民館職員等 約50名 4. 概要 ・島根県西部農林振興センター職員からツキノワグマの生態や実際に遭遇した時の行動について、クイズやジェスチャーを交えて学習。 ・実際に子熊のはく製や、親熊の毛皮や骨などに触る。

安城	1. 事業名	放課後子ども教室推進事業 マジスクール
	2. 事業の目的 ・ねらい	・家庭学習の習慣づけ ・小・中学生の放課後の居場所づくり
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	毎週月曜日放課後、センターに帰ってきた子ども達に、地域住民が講師となり学習指導を行う。
三隅	1. 事業名	みすみっ子チャレンジ教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	子ども達が三隅町の伝統工芸品『石州和紙』について体験を通じた事業を行い、ふるさと愛着心を育む
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・和紙漉き体験、楮の芽刈り・収穫体験、和紙の工作
三保	1. 事業名	健康な体作り&三保の民話上映会
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさとの民話に触れるとともに、地域の皆さんと一緒に健康な体作りを学び体験すること。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	ふるさと(三保)の民話の中から2つを選び、計画を進めた。上映するにあたり、絵の得意な地域の方にお願ひし、民話を読み、登場人物の気持ち、場面を想像しながら、絵を書いてもらった。それをPowerPointに読み込み、上映とともに、読み聞かせをして頂いた。 また、歯科衛生士の方に来て頂き、口腔ケアの大切さや、実際に顎や口周りを動かすことをしてみた。そのあとは社協の指導により、百歳体操などをして参加者みんなで体を動かし、健康に対する意識向上につなげた。
浜田市	1. 事業名	「おかみかるた」制作
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさとの良いところを再確認し、郷土愛を深める
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域にまつわる事柄(人物、景観、歴史、言伝えなど)をかるたにする ・読み文は地域から募集するとともに、ウォーキングを実施し参加者と考える ・取り札は文章にあった写真を撮影したり、過去の写真などを利用する ・カラーコピーしたものを手作業で台紙に貼り仕上げる ・小中学校、自治会等に配布し活用してもらう ・完成した「かるた」を使った「かるた大会」を予定していたが、コロナ禍のため断念する
井野	1. 事業名	大人の社会見学 地域を学び直し！地元企業訪問&体験学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	知っているようで知らない、地元だけで行ったことがない・・・等よく耳にする企業があるのにもったいない！もっと知って、今後の地域づくりやまちづくりにつなげる目的で開催。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○井野地域内で頑張っている「吉原木工所」「青柳ブルーベリー庭」へ訪問。 ○昔からある吉原木工所では、組子を専門に行っている職人からお話を聞き、組子細工を体験。 ○細かな作業に戸惑いつつ、1時間程の体験で2個のコースターが出来上がった。 ○青柳ブルーベリー庭では、ブルーベリーを作る上での苦労話や名前の由来などを生産者から聞き、摘み取り体験を行った。 ○両訪問先ともに若い世代が頑張っており、応援する気持ちと地域づくりやまちづくりにどう活かそうか等、参加者から声があがった。 ○この事業を井野地内だけでなく町内外に範囲を広げ、様々な企業を訪問してみたいとの感想もあった。
黒沢	1. 事業名	はつらつ健康教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者の健康を維持し健康寿命の増進を図ること
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ①毎週金曜日9:30～11:30黒沢まちづくりセンターで開催 ②浜田市の推進する健康増進計画にある「まめなくん体操」を毎回実施 ③みんなで一年間の事業計画を立て意見を共有しあうことを尊重 ④毎月1回は浜田市の保健師による血圧測定等で健康チェックにより行政とつながる ⑤毎月最終金曜日は介護予防体操(外部講師)を実施 ⑥自分たちで企画する楽しさと自由度で15年の歴史がある ⑦会員の自然減により新たな参加者招致が課題

浜田市	白砂	1. 事業名	白砂っ子お魚チャレンジ
		2. 事業の目的 ・ねらい	魚を捌くことを体験する食育活動。命をいただいている事のありがたさを感じる。
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
<p>コロナ禍で子供会の夏休み事業が中止となり、親子活動として魚を捌く体験を各家庭で行った。事前に公民館の調理室で鮮魚店店主による魚の捌き方講座を動画撮影し、Youtubeで配信を行った。魚は浜田市の魚食普及推進事業を活用し公民館が準備した。それぞれ家庭に持ち帰り、動画を見ながら捌く様子を写真撮影し、児童の感想文とともに公民館に提出し実施報告とした。保護者からも好評で、今年度も実施したいとの声がある。</p>			
大田市	中央	1. 事業名	大田市公民館連絡協議会「合同歴史講座」
		2. 事業の目的 ・ねらい	大田市内にある歴史的な遺産を学ぶ機会として、各館が講座を開設し、全市内から参加者を募り、多くの皆さんに学ぶ機会を提供し、「ふるさと大田」を知る機会となっている。
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
<p>○平成28年度に3館(中央・東部・温泉津)合同でスタートしたこの講座は、市内公民館合同で実施してきた。「歴史講座」は、令和2年度で5回目を終了した。これまでは、内容を次年度に世界遺産登録10周年を控え、“石見銀山を支えた道”に関する内容でスタートをした。 ○平成29年度には5館合同の歴史講座となり、世界遺産登録10周年事業として、石見銀山に関する内容に絞り、フィールドワークや講義を開催し、平均53名の参加者があり、大いに盛り上がりのある講座となった。 ○平成30年度からは、さらに1公民館が参加し、6館合同での開催となり、歴史上の時代を問わない、各公民館で計画された「大田の歴史」講座～輝く時代～を開催し、平均55名の参加者があり、この講座も市内の歴史愛好家には、定着をしてきた。 ○令和元年度には、9つの講座(フィールドワーク・講義)を開設し、平均40名の参加者があった。 ○令和2年度には、6つの講座を開設し平均31名の参加者があった。新型コロナウイルス感染症の全国的な蔓延から、感染対策を徹底して実施したが、コロナ感染症の多少の影響もあり、例年の参加者からすると、平均10名余りの減少がみられた。 ○この講座は、各公民館で行っていた歴史講座を、一つのシリーズ開催として魅力ある内容にし、広く市内からの参加者を募り、今まで参加できなかった講座にも参加者が広がりを見せ、歴史を学ぶ多くの市民の参加があり有意義な、魅力ある講座となっている。 ○それぞれの公民館が企画しているなかで、地域の「歴史研究会」の活発な活動と結びついており、自主的な歴史サークルの活性化に役立っている。</p>			
東部	東部	1. 事業名	SO GA KA 異文化 い～文化 ～国際交流で顔の見える人間関係をつくろう～
		2. 事業の目的 ・ねらい	地域に住んでいる外国人を知り、お互いが理解するきっかけづくり
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
<p>◎ベトナムの若者との交流 1回目 *若者たちそれぞれのふるさとを紹介してもらおう(まつり 食べもの 生活など) *グループワーク 4名グループに分かれ意見交換 2回目 *ベトナムのファーストフード バインミーと春巻きを一緒に作った。(作ったものは持ち帰り) *お茶を飲み休憩しながら意見交換での交流</p>			
西部	西部	1. 事業名	心に残る我がふるさと語ろう会
		2. 事業の目的 ・ねらい	小学生と地域住民が、ふるさとの歴史や現状を映像で鑑賞することにより、その魅力や普遍的な価値に気付き、理解を深め、ふるさとへの愛着心を持ってもらう。地域の高齢者にいきいきと活動してもらう。
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
<p>町内の懐かしい写真を集め、パワーポイントし、地域住民と小学生と一緒に鑑賞しながら、地域の高齢者に語ってもらう。鑑賞後、グループとなり、高齢者と小学生が質問しながら交流を深める。</p>			

三瓶	1. 事業名	三瓶なんでもトライ塾～さんすう・数学おもちゃ箱～
	2. 事業の目的 ・ねらい	ものづくりを通して学校では体験できない算数・数学の楽しさを学び、地区を越えた子ども同士の交流を図ることが目的。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・大田市内小中学校を対象に開催(令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため三瓶地区の子ども達のみ募集をかけた) ・全国で数学指導を展開する数学教育協議会会員を講師に招いた ・4人の講師先生がそれぞれのブースに分かれて実施した ①角度によって首が動く馬やドラゴンの作成、折り紙万華鏡 ②12面体カレンダー、知恵の輪、ハロウィン提灯作成 ③ペタンキューブ、フレキサゴン(折り紙) ④箱を覗くと現れる3Dスパイダーマン、タングラム(三角形を組み合わせてイラストを完成させる)
高山	1. 事業名	フローカーリング大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	冬期における運動機会を確保するとともに、さまざまな世代・地域の方々がふれあえる場とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の任意団体「高山みらいの会」と共催で令和3年2月28日実施。 ・高山4町(または町外)から、住民が約50名参加。 ・小学生から90代高齢者まで幅広い年齢層が参加し対戦する。 ・1位から4位までは賞状とトロフィー以外に、高山地区4町それぞれの名産品が副賞として渡される。 ・冬場のスポーツとしてだけでなく、様々な年齢層が町の枠を越えて交流する場として高山地区に定着しつつある。
大田市 温泉津	1. 事業名	大田市公民館ふるさと学習推進事業「大田の歴史」講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	各公民館が講座を開設し、歴史・文化(遺産)を学ぶ機会を提供し、自分が住んでいる町をいっそう深く知り、大田市を広く理解してもらいたい。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ol style="list-style-type: none"> 1. フィールドワーク「山陰道を訪ねて～島津屋口番所跡から朝倉中山峠～」 2. フィールドワーク「吉永藩が残した人々の暮らしと楽しみ」 3. 講義 「シッカク踊り」ってどんな踊り(島根県指定無形民俗文化財) 4. フィールドワーク「銀山街道の歴史をたどる」～幻の鞆ヶ浦南ルート of 散策～ 5. 講義 「里海の日本史 海から考える大田市の歴史」 ～江戸時代の漁業を取り上げ、大田の海と人との関係について考える～ 6. 講義 「温泉津日記を読む」 この事業を通して、「温泉津町歴史・文化研究会の」活動の活性化に役立っている。
仁摩	1. 事業名	「仁摩町ふれあい人権カフェ」
	2. 事業の目的 ・ねらい	各まちづくりセンターと連携して「人権カフェ」を開催し、人権啓発学習DVDの鑑賞と意見交換を通して温もりのあるまちづくり・共生の社会の啓発を行う。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	障がい者と健常者が共生するうえで、何が壁となり、誰がその壁をつくっているのかを考えさせてくれるDVDを視聴し、同じグループの方との話し合いや講師の先生方のお話しを通して、他人を思いやることや、自分の価値観で他人を判断しないことの大切さを学ぶことができた。
大田	1. 事業名	クラフト教室(経験者)
	2. 事業の目的 ・ねらい	この教室で学んだことを次は講師となり次世代に伝えていく。小さな拠点づくりのきっかけになればいいと思う。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・各自でクラフトバンドの本などで作りたい作品を決める。 ・作り方を見ながら作品を制作。わからない編み方などがあれば指導者や経験者が教える。 ・3月にある「まちセンおおだまつり」に出展する。
川合	1. 事業名	川合町青少年健全育成ウォークラリー大会
	2. 事業の目的 ・ねらい	クイズに解答しながら地域を歩くことで健康づくりの意識を高め、まちづくり世代間交流とふるさとについて学ぶ。併せて危険な箇所を見つけることで、自主防災意識も高める。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	参加者には事前に地図を配布し、地図上に示された場所でクイズを解答しながらウォークする。併せて「入りやすく見えにくい場所」「入りにく見えやすい場所」についても学ぶ。

大田 市	久利	1. 事業名	健康づくり事業
		2. 事業の目的 ・ねらい	町民の健康づくりと親睦を深める
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	ポールウォーキング、体操、体力測定、地域の散策、保健師・栄養士の講義
	大屋	1. 事業名	
		2. 事業の目的 ・ねらい	
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、大人数の講座は中止した。
	朝山	1. 事業名	健康教室
		2. 事業の目的 ・ねらい	介護予防・健康維持
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・指導者による健康体操
	富山	1. 事業名	とんどまつり
		2. 事業の目的 ・ねらい	古くから伝わる伝統行事を通して町民同士の交流を深める。統合した隣町の小学生と交流することで高齢者の生きがいづくりにつなげる。
		3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・昔の遊び体験をして高齢者と小学生の世代間交流 ・神事 ・とんどグロに点火 ・大声大会(炎に向かって今年の抱負を叫ぶ)
波根	1. 事業名	男の料理教室	
	2. 事業の目的 ・ねらい	独居や介護を見据えた男の生活力向上を図る	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・魚のさばき方を実習する。 ・さばいた魚を使って「刺身」「あら汁」「切り身の揚げあんかけ」をつくる ・男性8名+女性 ・講師:町内旅館調理師1名 ・場所:センター内調理室 ・調理後、全員で試食、意見交換	
久手	1. 事業名	シルバー大学	
	2. 事業の目的 ・ねらい	65歳以上の高齢者を対象とした、教養講座。高齢になっても様々なことに興味を持ち、学び、生きがいづくりに繋げることを目的とする。	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・ふるさと学習 ・健康づくり ・人権講座 ・落語を楽しむ ・自然を学ぶ など	
鳥井	1. 事業名	ハーバリウム教室	
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民との交流	
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・地元の専門講師により、ガラス瓶にピンセットを用いて花びらを入れて作成する実技講座	

	1. 事業名	長久探検ウォーク
	2. 事業の目的 ・ねらい	“長久小学校児童親子、または一般を対象に歩いてなっとく「高速道路建設工事現場」を探検ウォークして、親子のきずなを深めるとともに、世代間の交流を深める。(まちづくり計画における位置付け)世代間交流の推進「若者から高齢者まで交流及び活動できる地域」を目指す”
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	
長久	1. 日時	11月23日(月)受付8:30～ 出発9:00～解散11:30 スタッフ集合8:00
	2. 探検場所	山陰道「大田・静間道路」の工事現場 参加者 182名
	3. 集合・解散	大田運動公園(鳥井町)多目的広場 挨拶:楯センター長 大田運動公園多目的広場出発 山陰道「大田・静間道路」工事現場到着 集合写真撮影 説明:大福工業 工事現場出発 大田運動公園到着 ゲーム他 挨拶 宇谷会長 解散 クイズの出題なし。(まちセン交付金から景品提供が出来ないため) 参加賞なし。(まちセン交付金から景品提供が出来ないため) 今回は、大福工業さんが景品等を提供していただきます。子供には菓子。その他もあり。
静間	1. 事業名	ハロウィンロード
	2. 事業の目的 ・ねらい	子育て世代のまちづくりへの参加を図る目的
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	前年度実施した県立大学生との交流で、学生から提案があったハロウィンを活用したまちづくりをヒントに当センターが中心となり全長250mのハロウィンロードを期間限定で設けロード沿いに地元、校区内の中学校美術部、企画の元となった県立大学美術によるハロウィンテーマとした、1. 8m×2. 4m四方のシートに描かれた絵を合計20枚を掲げたハロウィンロードを地元園児、児童等80名でパレードを実施した。園児、児童の保護者、県、市の行政職員も駆けつけコロナ禍ではあったが楽しく参加者の皆さんと時を過ごせた。又、当地域内での自動車道建設に携わる建設業者の皆さんにも協力をいただいた。
大田市	1. 事業名	いそたけ歴史めぐり
	2. 事業の目的 ・ねらい	町内であまり知られていない文化財を見て歩きながら歴史を学ぶ
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・大森往還(石見銀山から大浦港)への街道の説明 ・大浦港 ・丹波にあった瓦工場 ・井戸碑 上記のことを現地で説明をうけ、歴史を学んでもらう
池田	1. 事業名	お宝めぐりウォーク 三瓶の自然を楽しもう会
	2. 事業の目的 ・ねらい	三瓶山の周辺の自然や歴史探索を行うことで、地域の資源や魅力への気づきを促す。また、地域全体での世代間交流とウォーキングによる健康づくりを狙うもの。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・大山隠岐国立公園および令和2年認定 日本遺産構成文化財である三瓶山周辺の、主要なレジャー・観光地である西の原にて開催。・地域の資源や魅力を学ぶことで、地域を大切に想い、盛り上げて残していこうという想いの醸成を狙う。・世代間交流を行うことで、人と人とのつながりや、地域の先輩を敬い、また後世を担う若者を応援する意識の向上を狙う。・健康づくり活動の実施と意識の向上を狙う。・地域と関係が深く国内有数を誇る、県立三瓶自然観サヒメルの事業を活用し、最先端の専門家による自然学習の機会を設けた。・三瓶山西の原のクロスカントリーコース等を参加者で揃ってウォーキングを行った。
志学	1. 事業名	子供体験事業 トライ塾 稲を育ててみよう!
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域を支えてきた稲作を地域の高齢者と共に作業を進めることで地域の文化や食、知恵について体験する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	春 ①田植え 田植えの作業と田んぼの生き物 秋 ②稲刈り 稲刈り作業 田んぼの生き物 稲を掛ける「なだら」の組み立てと稲掛け作業 ③脱穀 乾燥が済んだ稲をなだらから降ろし脱穀の作業を体験 昔ながらの「足踏み式脱穀機」と現代の機械使用しながら作業 昔の人の技術と苦労を体験する 年末④収穫祭 今年収穫したもち米を使い、餅つきをし収穫の喜びを全員で祝う。

北 三 瓶	1. 事業名	日本遺産学習会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民に、地域の宝である日本遺産構成文化財「小豆原埋没林」について学習してもらい、知識を深め、今後の観光振興に役立ててもらい、また、学習会等を通して地域ガイドも育てたい。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	大田市日本遺産推進協議会主催の「おおだ日本遺産講座」に参加。まちセンから声をかけ、地域から18名の方に参加してもらった。地域で日本遺産構成文化財に指定されている「小豆原埋没林」の講座を受け、埋没林の見学をした。
大 森	1. 事業名	ふるさとづくり事業「お店しらべ」
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の歴史を思い出から探るため、時代の移り変わりにより変化した町の様子を年配の方々から聞き取る。お店をテーマに、聞き取った内容を実際に町を歩きすり合わせ、記録に残し若者や子供達、後世に伝え、郷土の歴史を学ぶ。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・前々年度からの継続事業、昭和10年代～30年代の大森町のお店について聞き取り会を実施。 ・お店の位置を確認するため、実際にまち歩きをし確認をした。 ・編纂作業にあたり、お店の場所や販売していたものの内容を確認。 ・現在の場所を正確に表示するため、会議や打ち合わせを実施。 ・最終的なエピソードの追加作業を実施。 ・沢山の皆様の協力で完成した印刷物は、町内全戸及び大森町関係者各位に配布。ふるさとを懐かしむ声が各地から集まり、大森町出身の都会に在住されている方々に送付するなど、ふるさとづくりの良い事業となった。 ・今後のふるさとづくり事業の活動資料としても活用していく。
大 田 市	1. 事業名	自治会座談会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民の意見集約とアンケート実施
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	町内10地区に出向き、膝をまじえて、昨年度の統合問題についての住民の忌憚のない意見を聞く。同時に、アンケートのお願いもして、後日回収、アンケートの結果も出し、広報でお知らせする。
祖 式	1. 事業名	防災教室(チェーンソーの使い方)
	2. 事業の目的 ・ねらい	男女問わず災害時に、チェーンソーを使い、避難経路の確保が出来るように
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	65歳以上の高齢者が地域住民の半数以上を占めている状況なので、男女問わずチェーンソーが使い、倒木などが邪魔をしている場合でも避難経路の確保が出来るよう、チェーンソーの安全な使用方法を学んだ。小型のチェーンソーを使い、エンジンのかけ方、危険な事例の紹介等、講師の方に教えて頂いた。
大 代	1. 事業名	広報活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	町内外への情報発信
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動 ・町民、町出身者、町関係者からご寄稿いただき、毎月発行 ・町内全戸配布、関係各所、町出身者の希望者へ送付 ・行事予定やお知らせ等様々な情報を掲載 ・編集会議(毎月)
温 泉 津	1. 事業名	温泉津ごあんない講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	温泉津地区の歴史、文化、史跡を学ぶ
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	世界遺産である石見銀山を支えた温泉津の歴史を学ぶ 地場産業の発達や、海運の進展による温泉津の盛衰を学ぶ

	1. 事業名	わんぱくキャンプ
	2. 事業の目的 ・ねらい	コロナウイルス感染拡大防止に気をつけながら、宿泊活動を行う。野外炊飯や活動を体験する。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>湯里</p> <p>○1泊2日の宿泊研修をした。宿泊場所はまちづくりセンターで行い、食事は夜と朝のみ子ども達が出した。昼食は子ども達と同居している祖母たちに依頼し、できるだけ外部の人との接触を避けるよう心掛けた。</p> <p>○研修内容は 1. 夏休みの宿題を行う。(2日間で4時間) 2. 野外炊飯(カレーライスづくり) 3. キャンプファイヤー 4. 川遊び(魚釣り、水遊び等) 5. すいか割り 6. ボッチャゲーム</p> <p>○例年通学合宿をし、家族とのふれあいを避けて、地域とのふれあいを重視してきた。2年度はコロナウイルス感染拡大防止を重視し、家族との交流を入れた。キャンプファイヤーに保護者が皆参加し、子ども達とのふれあいを楽しんでいた。</p>
	1. 事業名	ウォーキングと宝探し
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもから高齢者までが、一緒に活動できる世代間交流事業。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>福波</p> <p>○まちセンから近くの海岸までウォーキング。</p> <p>○海岸到着後、浜で宝探し。</p> <p>○地域のサロンの方にカレーを作ってもらい、3班に分かれ浜で羽釜を使ってご飯を炊き、海を眺めながら食事。</p> <p>○羽釜でのご飯炊きが子どもには新鮮で、大人には懐かしい作業で出来あがったご飯のおこげを食べられて好評だった。</p>
	1. 事業名	持続可能なまちづくり事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域組織の自立化、壮年層の地域参画、次世代の人材育成(リーダー育成)
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>井田</p> <p>・まちづくりワークショップの開催 ・地域ビジョンの作成 ・特産品開発 試作 ・小さなビジネス 試作品作り</p>
	1. 事業名	仁万・天河内の今昔
	2. 事業の目的 ・ねらい	仁万・天河内の昔を調査し、今と比較して後世に伝えるのを目的とする
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>大田市</p> <p>仁万・天河内の昔と今を調査し、振り返る。夏休みには小学生を対象に今昔の学習を行う。秋には歴史探索しながらウォーキングを開催する。</p>
	1. 事業名	まちづくり体制整備事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域課題を共有し、解決方法を検討する
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>宅野</p> <p>・地域課題の共有と、解決方法を若い世代で検討する会(宅野WAKU×2会議)を毎月開催した。□</p>
	1. 事業名	キャンプファイヤー
	2. 事業の目的 ・ねらい	子ども・親・地域住民との交流
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>大田</p> <p>① キャンプファイヤーのやぐらの事前準備 ②夕食準備(大鍋で炊き出し(保護者)・炭火でBBQ(地域住民)) ③手持ち花火の準備(地域住民) ④夕食(全員) ⑤花火・キャンプファイヤー点火(子ども・地域住民) ⑥地域住民(楽団大田)の演奏会 ⑦片付け(全員)</p>
	1. 事業名	馬路歴史座談会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の歴史や文化を地域の人たちで学ぶ(歴史・文化の継承)
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>馬路</p> <p>地元の高齢者を講師に、地域に伝わる歴史(伝説含む)や文化を、次世代に話していただき、意見交換も交え継承していく。</p>

波積	1. 事業名	地域コミュニティ活動研修会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地元地域の少子高齢化に対する対策
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・講師を招き、地元地域の人口推移と現状把握の講演。 ・地元関係図の作成。 ・地元関係図をもとに、ワークショップによる地元の強み、弱み等の意見交換。
都治	1. 事業名	椎茸菌の植付(こども園年長児、地区内の小学生、中学生)
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の環境整備の為、伐採したどんぐりの木に椎茸菌を植付け、子ども、大人との交流や子ども同士の助け合い、仕事分担など自分に合った作業内容を選択し実施する
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	環境整備活動、世代間交流、食育、自主性の尊重
浅利	1. 事業名	物作り体験(地元の指導者による味造りの伝承・パン作り・そば打ち)
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の人材活用で立ち上げ、参加者の声で続けて開催し計画する。(相談に応じて職員が加わり助言)
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの中、事業や活動に規制がかかり自粛の方向で計画を見直す会議ばかりの年でした。少人数で3密を避けての教室活動。参加者多数の行事・事業はすべて協議しやむなく中止の判断。学校との連携もあり、子供のパン教室は中止する。次年度何とか教室開催ができる事を願った。
松平	1. 事業名	ふるさと再発見 文化遺産めぐり
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさとのすばらしい文化遺産を後世に伝えていきましょう(川平編)
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○川平町内にある文化遺産の場所、名称の地図の作成 ○写真撮影、ファイル作成、見学資料作成、映像資料の作成 ○講師(地域の高齢知識人)依頼 ○質問・意見交換
渡津	1. 事業名	ウォーキング講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	ウォーキングをされている住民が増えてきているため、効果的なウォーキングのやり方と、フレイル対策としての筋力アップを目的に。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	健康運動指導士の方を招き、効果的なウォーキングのやり方と健康面からウォーキングの効果と筋力アップとストレッチのやり方講習。休憩をはさんで、野外(江の川河川敷)にてウォーキングの実施。休憩後、健康相談。参加者によるウォーキングコースの情報交換。
郷田	1. 事業名	ごうだサタデースクール
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもの居場所づくり
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の小学生を対象とした事業で、月に1回程度、算数の学習の場としている 地域の大人は児童の解いた問題の丸付けをしている。 2. 算数以外にも理科の実験や学期に一度のお楽しみ会もしている。 3. 児童にとっては学び直し 大人にとっては子どもとのつながりの場となっている。
嘉久志	1. 事業名	嘉久志町立脳活笑学校
	2. 事業の目的 ・ねらい	認知症予防を目的とした、しちだ式脳開発プログラムに沿って脳トレーニングを学校形式で継続して行うことにより、住み慣れた町で自分らしい暮らしを実現すること。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ○学校形式にし、1週間に一度教室にて、コーディネーターの進行によりプログラムに沿って学習する。3クラス編成で行う。 【内容】 ・瞑想・指の運動・絵を見て記憶・笑いのゲーム・パズル・唱歌・軽い体操など ・定期的に、検査や、アンケートを行い、認知機能のチェックなど行う。

和木	1. 事業名	
	2. 事業の目的 ・ねらい	
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、事業が実施できなかった。
都野津	1. 事業名	福祉学習
	2. 事業の目的 ・ねらい	町民同士のつながりについて学ぶ
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	ご近所クリエイター 酒井保先生を招いての福祉学習会。 ご近所同士がつながることの意義や必要性。どのようにすれば理解が深まるか。 コロナ禍における活動の創出。桜江市山との合同学習会。
二宮	1. 事業名	
	2. 事業の目的 ・ねらい	
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	新型コロナ感染対策のため多人数の講座は中止した
江津市 跡市	1. 事業名	跡市地区花田植え
	2. 事業の目的 ・ねらい	学校教育との連携を図るなど跡市地区に古くから伝わる伝統的文化を保存し、次世代へ継承するために活動する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	1 小学校児童、保育所園児への早乙女さんの募集。 2 一般参加者の早乙女さんの募集。 3 跡市田植えばやし保存会への加入者募集。 4 市内より参加者を募集し、田植えばやしに合わせて早乙女さんが田植えを行う。 5 秋には、稲刈り等の体験者を募集。 6 年末には、収穫したもち米で餅つき大会（収穫祭）を実施。
波子	1. 事業名	全町民歩こう会
	2. 事業の目的 ・ねらい	色々な世代の方とウォーキングをしながら、波子の町を歩き親んでもらう事と運動不足解消
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	今年は新型コロナウイルスの影響でほとんどの行事ができなくなっていたが、町民の方々の運動不足解消の為に開催した。参加者の把握や感染対策を万全にしてから行った。朝7時にセンターに集合し、ラジオ体操をした後、アクアスまでの2kmと3kmのコースを歩き、戻ったらジュースとパンを渡した。新型コロナウイルスの影響で外出出来ない状況の中、久しぶりに朝からいい汗がかけた。子供から高齢者まで、色々な世代の方に参加してもらえてよかった。
有福温泉	1. 事業名	伝統技能継承(神楽演舞・神楽道具作成)
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域に伝わる石見神楽の魅力を伝える
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・「有福温泉神楽団」の定期公演 ・「子ども神楽団」の育成 ・石見神楽の魅力、技術を伝える教室を実施
長谷	1. 事業名	地域コミュニティ実践事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	有害鳥獣(イノシシ、サル)被害の軽減
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・捕獲に携わる人材を地域で公募。 ・捕獲班の結成。 ・捕獲に必要な資格や備品の費用補助。

市山	1. 事業名	しめ縄づくり教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	しめ縄を作ることができる人材が少なくなってきたので、高齢者の方の知恵や技を伝える活動の一つとして実施し、後継者育成の機会とする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	12月下旬 講師に地域の方(3名)を依頼し教室を開催した。参加者は10名程度。
川戸	1. 事業名	川戸地区防災訓練
	2. 事業の目的 ・ねらい	昨年に引き続き自主防災組織としての避難訓練を行った。 特に今回はコロナ禍での避難所運営訓練を行った。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	令和2年7月12日実施 ※新型コロナウイルス感染予防対策として、各自治会より人数を制限して参加 1. 2地区に分かれ、それぞれの避難所でコロナ対策の避難所運営を実際に実施 ・参加者の健康チェック(検温等) ・ソーシャルディスタンスを保つための距離確保 ・パーティション、簡易テント、簡易ベッド、簡易トイレを実際に組立て体験 2. 各避難所で課題の整理、アンケート配布 3. 2地区合流し、非常食の試食、各避難所での課題報告、アンケート回収
谷住郷	1. 事業名	小学校振替休業日支援「すみえっこクラブ」
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学校の振替休業日に公民館を一日開放し、子ども達が地域の「ひと・もの・こと」にふれる体験活動を、異年齢や地域の大人と一緒に体験することで世代間交流。また、活動を通じて地域への愛着心が深まること。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	地域の神社へお散歩、ミニプレーパーク、地域のお寺で座禅体験、調理実習、ニュースポーツ など
川越	1. 事業名	古文書に親しむ会
	2. 事業の目的 ・ねらい	石見銀山と川越地区とのつながりについて知ることで、郷土に親しむ。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	講師を招き、古文書から世界遺産・石見銀山と川越地区とのつながりについて読み解いていく。
川本中央	1. 事業名	かわもとデイキャンプ
	2. 事業の目的 ・ねらい	川本町内での自然体験活動及び小学生同士の交流を通して、町内の「温かな人」「豊かな自然」等に触れあうことで、町の良さや魅力を再発見できる。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・日帰りにて自然体験活動及び野外炊飯活動を行う ・夏休み期間を利用して3回実施 ・内容 デイ1: 江の川SUP体験、川釣り、BBQ(猪や野菜等) デイ2: 三原地区夏野菜の見学と収穫、野外炊飯(カレーライス) デイ3: 因原地区鮎のつかみ取り、川遊び(釣りやスイミング等)
川本町 三原	1. 事業名	公民館を核とした人づくり機能強化事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域づくりを担う人づくり及び幅広い地域住民の参画を通して幅広い世代間交流とネットワークづくり
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	様々な地域づくり活動とは、住民自主企画での「集い・楽しみ・学び合い・相談し合う」場づくりとその運営である。こうした活動を通じて、その地域の「人づくり」や「小さな拠点づくり」が進む。サロン活動の積み上げから、三原地区発信の自主映画製作。 1. 脚本、映像撮影、監督、主役は、三原まちづくりセンタースタッフ2名で活動 2. 地域の人参加の協力を得る。200人が参加 3. すべて風景や役者もオール川本で行う
川本西	1. 事業名	血管年齢&骨密度測定会
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の高齢者の方々は、日頃より自分の健康に対する興味・関心が高いため、血管年齢及び骨密度の測定を行い、健康への意識向上を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・測定器具を用いた血管年齢と骨密度の測定 ・検査結果に基づく、保健師による健康相談及び指導

沢谷	1. 事業名	集まれ！沢谷っ子！〇〇を楽しもう！
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の子どもたちが公民館を利用して学年関係なく自然に触れたり、勉強や料理体験、運動など協力しながら長期休暇を有意義に過ごす。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	学習 地域の方やボランティアの方たちとの交流 クラフト 川遊び ハロウィンパーティー 雪遊び 餅つき グラウンドゴルフ 大かるた大会等
君谷	1. 事業名	夏休み交流会
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学校が廃校になり、地域住民と子どもたちとの交流が少なくなる中、地域の多世代間の交流の場を設け、お互いを思いやる気持ちを育てたい。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生と保護者、老人会を対象とした交流会(保護者の参加は無し) ・夏休み期間中の平日に開催 ・老人会役員、養蜂関係者と打ち合わせ(2回) (当日) ・蜜蝋のロウソクを原動力にした「ポンポン船」づくり ・休憩(スイカを食べる) ・野外炊飯(カレーライス)をつくる 羽釜でご飯を炊く 大鍋でカレーを作る 火起こし体験 マッチで火をつける体験 ・作ったポンポン船を水に浮かべて動かす ・昼食 ・解散
美郷町	1. 事業名	フラワーアレンジメント
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の花栽培農家の花を使用し、フラワーアレンジメント教室を通して交流を図る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	1.フラワーアレンジメント教室
都賀	1. 事業名	ドライブインシアターinみさと
	2. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でも楽しむ方法があるということを参加者が感じる ・映画を通じて人権(人種差別)について考える時間をつくる
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>2か月前</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内公民館8館が集まる場で、ドライブインシアターの提案。8館合同で事業を行うことが決定。 ・ドライブインシアターの実績がある業者へ連絡を取り、見積もり等をとる。 ・コロナ禍で人権講演会ができないということもあり、人権をテーマにした映画に決めることとした。 ・映画タイトル「グリーンブック(2019)」・・・1960年代アメリカ南部を車で旅しながら演奏旅行するという内容。 奴隷解放宣言後も根深いアフリカ系アメリカ人への差別・迫害について学ぶことができる。 ・町内中学校へ相談し、会場としてグラウンドと校舎を使わせてもらえることになった。 <p>1か月前</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業者による現地確認 ・町内にチラシを全戸配布し、IP放送で呼びかけを行い、各公民館でも参加者を募った。 <p>2週間前</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者に入場券を送付 ・8館で当日の役割分担(会場準備、車の誘導など)を決める <p>当日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校の校舎から幕をたらし、夜グラウンドに車を入れて、車に乗ったまま映画を鑑賞する <p>後日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフアンケートをとり、反省点や目的に対する達成度などを集計した。 ・参加者から「映画の内容がよかった」「高齢者には難しかった」などの感想を聞くことができた。

比之宮	1. 事業名	蟠龍峡デイキャンプ
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域内にある公園で、自然体験を通して自立・協同・リーダーシップなどを養う。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
<ul style="list-style-type: none"> ・組み立て方法を確認しながら、皆で協力して張り実施。 ・食事づくり(材料を切るところから始め、火おこしなどに挑戦。今年度は、土鍋炊飯を実施。薪集めからマッチによる点火まで自分たちで体験した。) ・ピザ釜体験(公園にあるピザ釜を使って、おやつづくり。熱い中、火の管理をしながら実施) ・水遊び(プールとは違い、流れている水の中で浅いところ深いところの対応の仕方を身をもって体験) ・振り返り反省会 <p>※今年度は、コロナの関係で日帰りキャンプとして実施</p>		
吾郷	1. 事業名	素敵な写真の撮り方を学ぼう
	2. 事業の目的 ・ねらい	素材を提供することで、趣味を広げ豊かな時間を持つこと。住民同士の交流促進。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
<ul style="list-style-type: none"> ・プロカメラマンを講師に呼び、基本的なカメラの扱い方を学ぶ。 ・スマホカメラの便利な使い方を学ぶ。 ・照明や自然光の取り入れ方を学ぶ。 ・構図を学ぶ。 ・実際の撮影体験。 		
粕淵	1. 事業名	森林教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	野山にある自然のものを使い、活かして色々な物を作る。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
<p>例えば、1. 野山にある木、枝を取り、また、拾ってくる。2. 少し大きめの木を6～7センチ程度に切り皮をはぎ、年輪の中心に小枝を埋め込む穴をあけ、台木とする。3. 小枝を適当に枝を残し物が掛けられる長さに切り、皮をはぐ。4. 台木の中心に開けた穴に小枝を差し込み固定し、小物掛けの完成。外につる細工、竹細工の置物、苔玉づくりがある。人気のある教室である。</p>		
都賀行	1. 事業名	わんぱく教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさと、地元の良さを知る。自然体験で普段できないことをする。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
<ul style="list-style-type: none"> ・昼食のおむすび作り ・滝までの片道1.6キロのウォーキング(往復)。歩きながら自然観察 ・滝での水遊び 		
邑南町	1. 事業名	繋がった僕らの思い～軍原キャンプ場でアスレチック体験～
	2. 事業の目的 ・ねらい	H24年度の子どもサミットの意見が実現した「キャンプ場」で、児童と地域の住民が活動。願いは叶うことを立証し、今後もふるさとを愛する大人へとなることを目的
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
<ul style="list-style-type: none"> ①H24年度の子どもたちの提言を地域が実現するために現場の整備作業 ②公民館として学校と地域を結び付けるために調整 ③学校と内容を協議し、ふるさと教育へ結び付けるための企画案会議 ④当日、地域ボランティアと児童がキャンプ場再開となることを記念し植樹活動 ⑤アスレチック用道具を設置し、「綱渡り」「ハンモック」「ブランコ」を児童が体験 ⑥後日、学校から「児童の感想」と「地域への感謝」の文書が届く 		

	1. 事業名	星空観察会
	2. 事業の目的 ・ねらい	コロナ禍でも実施できる事のモデルにすべく、地域資源を生かした社会教育で星空が見える生活環境の良さに気づかせる
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・火星・木星・土星といった惑星を天体望遠鏡で観察する。 ・口羽地域で生活していた駐在所の元警察官に講師依頼 ・普段は見過ごしがちな、星空観察のできる自然環境の良さに気づきを与える。 ・惑星を天体望遠鏡で見ることで、宇宙に興味を抱くことで科学的な知識もあったほうが普段の生活がより豊かになることにも気づかせる。 ・宇宙の中の地球の存在感を実感し、そこで生活する自分とは何者かという哲学的な気づきに繋げていきたい。
口羽	1. 事業名	地域学校「ハンザケ」
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の子ども達に、地域資源(ひと・こと・もの)による体験活動を通じて「世界へも羽ばたける力」を地域総がかりで育成する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校児童にアンケートをとり、今後の活動内容や方向性、目標設定の参考とした。 ・「地域学校」「子ども会」「田所をどがあずしよ会」で合同会議を開催し、来年度以降のイベントや積極的な関わりをもってもらうためのきっかけ作りの会になった。 ・雪不足で2年間でできなかった手作りの木ゾリで遊ぶことができた。地域の方から教えてもらい昔遊びを通じて世代間交流を図ることができた。
田所	1. 事業名	出羽わんぱく学校～味噌づくり体験～
	2. 事業の目的 ・ねらい	「みんなで育てた大豆」を使い、地域の方に味噌づくりを教えてもらうことで多世代の交流と古くからの知恵を学び、生きる力を養う。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域学校「わんぱく学校」で大豆を育て収穫 ・収穫した大豆を使い、地域で郷土料理等を研究している方たちから味噌づくりを習う
出羽	1. 事業名	やってみよう！つながってみよう！Zoom講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	パソコンやスマホで簡単にテレビ会議など大人数でのビデオ通話ができるツールZoomを気軽に使い慣れ親しんでもらうことで、生活の利便性向上を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・邑南町立矢上公民館と合同開催。 ・それぞれ公民館主事が講師となり、Zoomのダウンロードの仕方から、設定、起動までを説明。 ・説明にはこの講座用に作成した教科書を使用。 ・矢上公民館での参加者と高原公民館での参加者みんなでZoomを使用し、総勢14名で会話や簡単なゲームを実施。
邑南町	1. 事業名	新型コロナウイルスに関する人権ワークショップ
	2. 事業の目的 ・ねらい	偏見・差別の無い地域を目指す
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスが他人事ではないこと、もし自分が罹患したらと想像し、その際にどんな声をかけてもらいたいのか、どういった対応をしてほしいか紙に書いて発表を行い、意見交換を行った。 参加者からは、実際にかかったと想像することでしてほしくない対応や言ってほしくないことなど考えることができた非常に良い感想を頂いた。
高原	1. 事業名	ビッグひな祭り文化展
	2. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の方がこれまで培ってきた知恵や知識を駆使した竹細工の飾りやパッチワークを作ること生きがいがづくりや閉じこもり防止につながる。 ・市木以外からも人が集まり、より多くの方に市木を知ってもらうきっかけとなる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・手芸教室を中心とした地域の方と協力して飾り付け等の協議や視察を行う。 ・手芸教室や保育園等でひな祭りにちなんだパッチワークや飾りを作成する。 ・住民と協力して公民館内へのひな壇の設置やひな人形などの飾り付けを行う。
布施	1. 事業名	ビッグひな祭り文化展
	2. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の方がこれまで培ってきた知恵や知識を駆使した竹細工の飾りやパッチワークを作ること生きがいがづくりや閉じこもり防止につながる。 ・市木以外からも人が集まり、より多くの方に市木を知ってもらうきっかけとなる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・手芸教室を中心とした地域の方と協力して飾り付け等の協議や視察を行う。 ・手芸教室や保育園等でひな祭りにちなんだパッチワークや飾りを作成する。 ・住民と協力して公民館内へのひな壇の設置やひな人形などの飾り付けを行う。
邑南町	1. 事業名	ビッグひな祭り文化展
	2. 事業の目的 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の方がこれまで培ってきた知恵や知識を駆使した竹細工の飾りやパッチワークを作ること生きがいがづくりや閉じこもり防止につながる。 ・市木以外からも人が集まり、より多くの方に市木を知ってもらうきっかけとなる。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・手芸教室を中心とした地域の方と協力して飾り付け等の協議や視察を行う。 ・手芸教室や保育園等でひな祭りにちなんだパッチワークや飾りを作成する。 ・住民と協力して公民館内へのひな壇の設置やひな人形などの飾り付けを行う。

矢上	1. 事業名	矢上高校チャレンジ体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区の小学生に普段関わりの少ない県立矢上高等学校での体験学習をすることで、高校の先生や生徒との交流を図り矢上高校への興味関心を高める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	○町立矢上小学校6年生が対象 ○産業技術科の先生による加工品作り体験 ○農業体験(畜産・園芸)
中野	1. 事業名	書き初め会
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学校の冬休みの宿題である書初めを通して地域の方と交流し技能向上を図る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・要望があり令和2年度より実施。 ・書初めの宿題が出ている3～6年生を対象。 ・小学生参加者は7名。 ・書道に長けた地域の方2名と書道有段者の事務員が主に書初めを指導。 ・1/6の午前9時～12時の3時間で実施。 ・参加費無料 ・子どもたちに最後お菓子釣りをさせた。
井原	1. 事業名	地域のわか者から教わる初めてのスマホ・SNS講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	情報格差の軽減、世代間交流、ICTの知識向上、誤った使い方の防止
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	地区のご年配者の方が中心に当館にスマホ・SNSの使い方を教えてとの相談が多かった件とちょっとしたスマホ・SNSの相談は家族にはなかなかできないという方の意見を聞き、実施した。相談内容についても、若者であれば解決できることがほとんどであり、講師は地区出身の若者に依頼し、ご年配者と若者との交流も行ううえでも実施した。広報、宣伝についてはチラシと口コミで行い、チラシにはスマホ・SNSでの困り事や解決したいことを記入してもらったうえで申込みをもらい、その内容が似ている方を3～4人からなる同じ班に振り分けし、そこに若者が講師として入り、指導と交流を行った。相談は1時間程度行い、最後にインターネットやSNSでのいじめや誹謗中傷などの話題を取り上げ、誤った使い方の情報提供を行うとともに、ICT活用の便利さ、楽しさを伝えるよう心がけている。
日貫	1. 事業名	日貫地区地域学校
	2. 事業の目的 ・ねらい	日貫地区の子どもたちに昔から行われている農業体験を通して、地域の住民とのつながりを深め、生まれ育ったふるさとを愛する心を育む。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・田植え、稲刈り、脱穀、 ・ソバの種まき、ソバ刈り ・そば打ち体験
日和	1. 事業名	平和学習「硫黄島からの手紙展」
	2. 事業の目的 ・ねらい	平和の尊さについて考える機会を設ける。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・館内でパネル展を期間開催(約10日間)で実施。 ・パネル内容は硫黄島で従軍されていた方と家族の方が戦時中やり取りされた手紙および遺族の方が戦後の遺骨収集に参加された際の島内で撮られた写真計30点余りを展示。 ・パネルは地域住民の方からの紹介で民間の方より借用。

	1. 事業名	神楽面作り教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	「神楽面作り」をとおして地域の伝統芸能「石見神楽」の継承に資する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	
益田		<ul style="list-style-type: none"> ・30年以上続く益田公民館の代表的な教室 ・5カ月間、合計10回以上の教室で本格的な神楽面が出来上がる ・浜田市内の「エクス和紙の館」から講師を招き、材料提供、技術指導を受けている ・小学生の受講もあり、高齢者から指導を受けながら異世代交流ができています ・完成作品を公民館主催の地区文化祭に展示し、作品発表の場になっている ・教室運営に地区の高齢者が積極的に携わっている
	1. 事業名	ラフラフ (Laugh Rough)
	2. 事業の目的 ・ねらい	中高生と若者の居場所づくり
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	
吉田		<ul style="list-style-type: none"> ・自宅や学校・職場以外での居場所を作る ・毎週水曜日の夕方(～20時30分ごろまで)集まる ・特には内容を決めず、毎回集まった時に話し合って何をするか決めている(バドミントン、ゲーム、話し合いなどさまざま)
	1. 事業名	図書室開放
	2. 事業の目的 ・ねらい	長期休みの子どもの居場所づくり
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	
益田市	高津	<p>小学生対象に長期休みの居場所づくりとして公民館の図書室を開放して、勉強や宿題・読書をして過ごす。</p> <p>その中でスペシャルデー♪として4回から8回、地域の方や高校生ボランティアが先生となって小学生と交流する機会となっている。</p> <p>スペシャルデー♪</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガーランド教室(講師:地域の方) ・ジェルキャンドル教室(講師:高校生) ・絵はがきアート(講師:地域の方) ・空手ビクス(講師:地域の方) ・絵はがきアート(講師:地域の方) ・牛乳パック工作(講師:地域の方) ・名探偵コーミンカン(講師:地域の方) ・お菓子作り(講師:高校生) ・さつま芋プリン試作(講師:地域の方) ・たかつっ子プロジェクト(講師:小学生サッカークラブ) ・スケルトンうちわ(講師:高校生) <p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期休みのこどもの居場所づくり ・地域の大人、高校生と異世代間交流を図る
	1. 事業名	大学生・高校生・中学生・小学生・保育園・地域の人との交流事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもと地域の人と一緒に活動することにより世代間のギャップを埋める
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	
安田		<p>■海岸でのビーチバレーボール大会 ■イルミネーションをみんなで作る「イルミネーションプロジェクト」</p>
	1. 事業名	4館(鎌手・安田・種・北仙道)合同 鎌手小学校・安田小学校仲良くなるろう企画
	2. 事業の目的 ・ねらい	中学校では同じ校区となる鎌手小学校・安田小学校の児童を対象として、ゲームを通して交流・親睦を図る
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	
鎌手		<p>ストーリー・オブ・カマテ(解き明かせ鎌手の伝説)と題して鎌手の伝説や歴史の謎を解き明かしながらの</p> <p>①すごろく ②魚釣り ③輪投げ等のゲームを行い交流・親睦を図った。</p>
	1. 事業名	高校生キャリアサポート
	2. 事業の目的 ・ねらい	農業体験を通して、農業に関心を持ってもらう
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	
種		<ul style="list-style-type: none"> ・ハウスにおいて、ほうれん草・大根の播種体験 ・トラクターによる水田耕起体験

	1. 事業名	ゴミ拾いウォーキング・きたせんガーデン
	2. 事業の目的 ・ねらい	北仙道地区の活動の一つにふれあいウォーキングがある。それを利用し道路清掃のウォーキングと公民館のグラウンド内に花壇を造って、花植え体験する事業を行った。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>開催日 令和2年11月21日(土)</p> <p>8:30～ ①お掃除ウォーキング開始 10時30分～ ②きたせんガーデン花苗植え付け</p> <p>内容 ①ウォーキングコース(3K 5K)をゴミを拾いながら歩く ②事前に地区の方の協力でグラウンドに花壇を準備</p> <p>ウォーキング参加者が花苗植え付けにも参加 チューリップ、水仙等の球根類、パンジー、ビオラ 等の花苗植え付け 終了後、地区食推協から提供されたぜんざいをふるまった 参加者 子供7人、大人21人(協力者も含む)</p>
	1. 事業名	中世益田発祥の地「豊川」を感じる
	2. 事業の目的 ・ねらい	益田市の日本遺産認定に併せ、中世益田氏初期の遺跡が残る豊川で豊川小学校5・6年生が多くの人に魅力を感じる「ブース」や「企画」を実施
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>豊川</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6年生の和太鼓チーム「KABUTO」の演奏 ・「とよかわゴン」のお披露目 (まちづくり活動特別補助金を活用して整備した10人乗りワゴン車) ・豊川の遺跡について学習したことを発表 ・とよかわのお茶プロジェクト とよかわのお茶の実から抽出したオイルと釜炒り茶を練りこんだクッキーの販売 ・水引を使ったアクセサリーの販売と製作体験コーナーを実施
	1. 事業名	食育活動
	2. 事業の目的 ・ねらい	食生活は自然の恩恵の上に成り立っていること。子供たちが自然や文化、産業などへの理解を深め、郷土愛を育むこと。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜作りやボカシづくり ・お釜を使ったご飯炊き、かまどを利用した料理作り ・地元食材マコモダケを使った商品開発
	1. 事業名	灯火祭
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもも大人も「まちづくりの主体者」になろう！
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>「自分たちにも何かやらせてください！」と公民館を訪ねてきた男子中学生。同級生や大人たちに呼び掛け、一緒に取り組む仲間が増えていきます。まちづくりの会や福祉施設、学校も協働し、「灯火祭」が実現しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男子中学生が地域に対する思いを公民館に話しに来る。 ・中学生の地域でやりたいこと、思いを大人たちが聞く。 ・中学生の企画会 ・中学生がまちづくりの会(次世代育成検討委員会)へ参加。企画案を発表し、協働でできることを考える。 ・中学生が諸団体へ協力を要請。様々な団体が活動準備に加わる。 ・「灯火祭」開催 ・活動を振り返る会 ・中学生が次の企画「お助けレンジャー」を実施。
北仙道		
益田市		
真砂		
豊田・西益田		

	1. 事業名	二条歴史読み合わせ教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	郷土誌「二条村物語」(昭和25年発行)の読み合わせを通して、歴史の継承を図るとともに、ふるさと学習の機会を提供する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	○郷土の歴史や文化を学ぶ。○地元への理解を深めてふるさと愛を高める。○学習の機会を提供して高齢者等の気軽な寄り合いの場にする。○お宝の再発見や再認識から地域の活性化と交流に繋げる。○「二条村物語の内容」・古代の二条村・益田氏時代・益田吉見氏時代・関ヶ原役と黒谷一族・亀井藩時代の藩政・長州征伐と二条村・旧藩時代のいろいろ(農耕・交通運輸・旧藩の財政・寺子屋・御利益と御祈禱・二条村の信教・災害と二条村・伝説と二条村)
二条	1. 事業名	R2スタディサポート
	2. 事業の目的 ・ねらい	小中学校の児童生徒が様々な技能・知識・技術を有する地区内講師から地域の自然や史跡について学ぶ。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	様々な年代の大人が自分の得意分野を活かし、子どもたちの学習を支援できる場をつくる。子どもたちと地域の大人がふれあえる機会を設ける。自分も(広義の)地域の一員であることを認識する気持ちを育む。
美濃	1. 事業名	テラコヤ(海風遊舎)
	2. 事業の目的 ・ねらい	小野地区の自然を利用した「体験活動」を経験してもらうことにより、あらためて地区の良さに気付いてもらい、小野地区に愛着と誇りを持ってもらう
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	* 小学校4年生～6年生を対象に参加希望者を募り、夏休み期間中の5日間、地域の人が先生となって宿題や体験活動を指導した。①8月3日～学習指導・タブレットで世界旅行 ②8月5日～学習指導・たまねぎ染色 ③8月7日～囲碁教室・学習指導 ④8月8日～ワクワク魚釣り体験・魚さばき体験 ⑤8月10日～ドローン教室・学習指導を実施した。
小野	1. 事業名	中西ヘルスポイント実施事業
	2. 事業の目的 ・ねらい	公民館教室に参加して元気な身体づくり
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	(1)中西公民館健康教室に参加することにより、ポイントを付与する。 (2)10ポイント貯まると400円の割引券の交付をする。 (3)この割引券は、いき活き朝市・市内の商店・温泉等で利用できる。 (4)老人クラブに加入していれば、倍のポイントの付与しクラブの加入促進を図る。 (5)財源の確保のため朝市を実施して、売り上げの1割をいただく。
益田市	1. 事業名	宿泊研修
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学校1～6年生までを対象とし、1泊2日を共に過ごし、互いに助け合い、人を思いやる心を育てる。また、地域の歴史を学ぶため、地元の方に話を聞き、現地をを視察する。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	①ボルダリング体験 ②動物との触れ合い ③地域の方、高校生との交流(地域の歴史の学習) ④夕食づくり
東仙道	1. 事業名	明誠高校キャリアサポート教育
	2. 事業の目的 ・ねらい	・高校生の公民館事業へ参加 ・高校生が地域と繋がり、郷土愛や地域貢献意欲を促進させる
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・地域のフィールドワーク ・竹を利用した釣りざお作成(ナタなどの道具の使い方を公民館長に学ぶ) ・小学生との交流&地域の川で遊ぶ(川遊びと川釣り) ・地域課題の有害鳥獣の駆除へ同行し、体験する(地元猟師協力) ・地域の中高校生と高校生、地域で活躍する若い世代の大人との交流(カタリ場&BBQ) →高校生が企画し運営を全面的に行うことでPDCAサイクルを学べる
都茂	1. 事業名	明誠高校キャリアサポート教育
	2. 事業の目的 ・ねらい	・高校生の公民館事業へ参加 ・高校生が地域と繋がり、郷土愛や地域貢献意欲を促進させる
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	・地域のフィールドワーク ・竹を利用した釣りざお作成(ナタなどの道具の使い方を公民館長に学ぶ) ・小学生との交流&地域の川で遊ぶ(川遊びと川釣り) ・地域課題の有害鳥獣の駆除へ同行し、体験する(地元猟師協力) ・地域の中高校生と高校生、地域で活躍する若い世代の大人との交流(カタリ場&BBQ) →高校生が企画し運営を全面的に行うことでPDCAサイクルを学べる

二 川	1. 事業名	サロン 「人の駅じんごうカフェ」
	2. 事業の目的 ・ねらい	誰でも気軽に立ち寄れる場所を作り地域の憩いの場とする
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
<p>・月曜日から金曜日 9時～15時まで毎日、人が自由に立ち寄れる場所 ・コーヒー、お茶等を飲みくつろぐ ・ラジオ、電気をつけておく ・血圧計を置き健康管理</p>		
匹 見 上	1. 事業名	溪流釣り体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区内の豊かな自然の中で「ここでしかできない体験」を通して、自然の豊かさや厳しさ、楽しさ、恐ろしさを学びながら異年齢間での支援や協力・学び合いの大切さを知る
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
<p>夏休み中の小・中学生を対象として、キャリアサポート事業に取り組む明誠高校生4人と一緒に、NPO法人アンダンテ21(自然体験指導団体)の指導で西中国山地国定公園内の裏匹見峡で溪流体験を行った。</p> <p>【午前】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会式 小学生・中学生・高校生・支援者で自己紹介、顔合わせ ・溪流釣りと鮎のつかみどり体験 ・参加者で昼食準備(カレーライス・鮎の塩焼き・焼マシュマロ) <p>【午後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沢のぼり(岩の上から淵への飛び込み有り) ・片付けの後閉会式 解散 		
益 田 市	1. 事業名	とちの実交流会
	2. 事業の目的 ・ねらい	ふるさとを大切に思う心を育てることと勉強する交流会
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
<p>・とちの実を使ったとち餅づくり・・・とちの実の皮むきやあく抜き(加工の工程を知る) 餅つき(杵と臼を使って餅をつく)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実食・・・地元の方と郷土料理の食事会 ・地域の勉強と交流・・・高野槇の観察 太鼓奏者今福 優さんとの太鼓練習 地元の方と小学生の交流会 ・益田市内高校生のふるさと活動モデルづくり・・・ 地元の方と小学生との交流を行い、一緒にとち餅づくり、和太鼓演奏を体験した。 		
道 川	1. 事業名	お出かけ講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	普段、出かけるににくい方も参加できるように、3か所で「お出かけ講座」を行っている。楽しく頭と体を動かしたり、近所同士で安全な生活や健康についての情報を共有すること目的としている。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
<ul style="list-style-type: none"> ・健康チェック・健康相談(地域振興課保健師) ・会食(地域の方が作られた、旬の食材を使った、栄養バランスの良い昼食) ・軽体操(健康増進課) ・生活安全・交通安全についてのお話(匹見上駐在所巡査部長) ・歯と口の健康についてのお話(歯科衛生士) ・福祉なんでも相談についてのお話(社協生活支援コーディネーター) ・(匹見地域包括支援センター) 		

津和野中央	1. 事業名	つわの@HOMEプロジェクト 放課後さんま
	2. 事業の目的 ・ねらい	子どもが安心・安全に過ごせる居場所を作る。家庭的で安心が得られるアットホーム(@HOME)な場所、放課後(土日、長期休業)の子どもにとっての居場所、時間・空間・仲間(3間=さんま)がそろう場づくり。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
津和野町	<p>★夏休み喜多屋ウィーク (5日間連続開催:寺子屋事業、食と学びの子ども広場兼ねる) (内容)午 前宿題(見守り:地域ボラ・中高生ボラ) 昼 食:毎日日替わりで、調理グループ(子ども達)が作る(食ボラの見守りあり) English cooking(町営英語塾HAN-KOHと連携) 午 後:日替わりコンテンツ ・津和野百景図巡り・芸術士®と活動(沖縄と津和野をオンラインで繋いで交流) ・ロケット教室 ・論語体験 ・養老館で剣術ごっこなど ※小学生参加者数:73名(一日平均:70名) ボランティア数:延100名(中高生、地域の大人)</p> <p>★秋・冬の陣 (11月2回・12月3回開催:土日、冬休み利用、内1回は食と学びの子ども広場を兼ねる) (内容)午 前:宿題(見守り:中高生ボラ・地域ボラ) ふすまアート 親子deDIY時計づくり 昼 食:お弁当持参 自分たち(子ども)で作る(食ボラの見守りあり) 午 後:フリータイム 小学校2校交流クリスマス会 堀庭園・旧畑迫病院で学び遊ぶ ※夏休み喜多屋ウィーク後のアンケートをもとに実施 放課後をイメージして設定、ニーズの検証 小学生対象での開催:各回定員10~20人</p>	
	1. 事業名	家庭教育学級 『おやこ食育教室』
	2. 事業の目的 ・ねらい	親子で幼少期からの食生活の大切さを学び、日々の食事作りに対する意識付けを図る。また親子で料理することによって、親子の心のふれあいの時間とする。
津和野	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	
	<p>★保育園～小学生と保護者を対象とした親子料理教室</p> <p>★「食育5つの力」を学ぶ 1. 食べ物の味がわかる力:かたち・におい・触った感じ・歯ごたえ・音など五感で感じる。 2. 食べ物のいのちを感じる力:食を通じて食べ物や自然に感謝する。 3. 食べ物をえらぶ力:主食・主菜・副菜のバランスを考えよう。 4. 料理ができる力:料理を作り盛り付けの工夫をして料理を楽しむ。 5. 元気なからだがわかる力:食べ過ぎ、欠食、虫歯に注意しよう。 ※共食は親子のコミュニケーションの場であることを学ぶ。</p> <p>★親子で調理をする(主役は子ども) ※親は見守り。その他、食生活改善推進員の方にサポーターとして入っていただく。</p> <p>★メニュー ・肉巻きチーズおにぎり ・ガリバタ鮭ポテト ・ほうれん草としめじの白和え ・大根と卵のとろみスープ ・豆腐白玉のみたらし団子</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、参加対象者数を減らしての実施。</p>	

小川	1. 事業名	出張「いきいき百歳体操」
	2. 事業の目的 ・ねらい	自治会や集会所など少人数でも公民館事業を行えるよう、基盤作りに、取り組みやすい「百歳体操」を出張で実施
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・各自治会、集会所単位にチラシを配布 ・それぞれの場所で曜日、時間を決定し、スタート ・集まっている会場に不定期で保健師や公民館も参加し、情報交換の場を設けた ・既の実施しているグループ3つ、新規のグループも2つスタートした。
畑迫	1. 事業名	とんど焼き
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区民でその年の無病息災などを願う。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちを集めて連凧作り。・竹で簡易やぐらを作り、その中に注連縄飾りや書初めを入れる。 ・年男、年女が点火。・子どもたちと連凧を上げて遊んだ。 ・食改が参加者などが持ち寄った餅を焼いてぜんざいを作り、参加者で食べた。
木部	1. 事業名	趣味のじかん
	2. 事業の目的 ・ねらい	それぞれが持ち寄った趣味を共有したり、互いに教え合ったりして、交流の場になること。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・1日好きなことをする時間として、出入りは自由、時間拘束も無し。 ・互いに持ち寄った趣味で、交流を持てる場とした。 ・現在は紙バンドを主に作りながら、いろいろな方と話ができる場となっている。 ・口コミで、他地域からも参加者があり、交流が広がっている。
日原中央	1. 事業名	子ども体験教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民が日原地区の子どもたちを対象に文化伝承、自然体験、発見造形活動等を通して交流することで子どもたちに感性と想像力を高めると同時にふるさと教育を進める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	1、室内グラウンドゴルフ 2、京村牧場にいってみよう 3、水鉄砲を作ってみよう 4、昔のあそびに挑戦 5、ニュースポーツであそぼう 6、天文台に行ってみよう 7、絵手紙をかいてみよう 8、ペットボトルでロケットづくり 9、やさものづくり 10、森の学習とクリスマスリースづくり
日原	1. 事業名	健康ウォーキング 天領日原歴史散歩
	2. 事業の目的 ・ねらい	運動と学び、ふるさと再発見
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	例年は町外で実施していた健康ウォーキングをコロナ禍のため、地元に移し、日原地内を教育委員会が作成したばかりの「天領日原歴史ポイントマップ」を片手に9ヶ所の歴史案内板のポイントをウォーキングして回った。地元でありながら初めて知る歴史もあり、運動と学びの一石二鳥であった。
滝元枕瀬	1. 事業名	ふるさと料理教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	日本や外国の様々な地域の特色をいかし、食や文化について学ぶ
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・U・Iターンの方に講師を務めていただき、講師を中心に参加者皆さんと一緒に料理を作る。 ・地域の食や文化について説明していただく。 ・例年であれば作った料理を参加者皆さんでいただきますが、コロナ対策で料理は持ち帰りとした。

池河	1. 事業名	防災講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	地区住民の中心となる方から防災意識を高め、自主防災組織作りへつなげていく。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<p>【講話】～避難所における新型コロナウイルス感染症への対応～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所での過ごし方 ・知っておくべき5つのポイント <p>【体験してみよう！】～避難所運営ゲーム(HUG)～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班編成(5地区に分かれる)→ゲームの説明(流れを聞く)→ゲーム開始(40分程度で終了) ※アドバイザーが待機(疑問に思ったりちょっとしたアドバイスが欲しいとき) ※ゲーム終了後は、各班の工夫したところ・困ったところなどを出し合い、お互いにアドバイスを行った。
左 津 和 野 町	1. 事業名	自然エネルギー勉強会
	2. 事業の目的 ・ねらい	住民と小・中・高校生とが共に学びながら、小規模水力発電機の設置をめざすことで、つながりを深める。将来的には循環型社会の構築に向け、エネルギーの自給に取り組みたい。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人 地域再生機構 野村氏によるオンライン講義・地域内の自家水力発電跡地見学会・現場打合せ(野村氏、柿木自然エネルギー勉強会メンバー、館長、主事)※コロナの為、調査手法の実技や現地調査を進めることができなかった。R.3年度も継続予定。
須 川	1. 事業名	すがわを歩食う会(あるくうかい)
	2. 事業の目的 ・ねらい	60代以下の世代に運動に関心をもって取り組んでもらう。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・講話:ウォーキングの効果、注意点、正しい歩き方など。 ・ウォーキング 約8km・ウォーキングコースの途中に、休憩ポイントを設置して、スイーツを用意した。
青 原	1. 事業名	健康ウォーキング
	2. 事業の目的 ・ねらい	コロナ禍での親睦・ストレス発散
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で人と接する機会が大幅に減った中で、感染状況のスキマを捉え県内の近場で実施した。 ・近場ではあったが、初めての方や若い頃に言って以来しばらくぶりの方から好評であった。
六 日 市	1. 事業名	Green講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域の植物などの学びを通して人材を育成するとともに、参加者に主体性をもたせた活動にする
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が講師・地域の自然や植物などについて学ぶ ・参加者で学習指定内容を決めていく(R2年度3回実施)
吉 賀 町	1. 事業名	小学生寺子屋修行体験
	2. 事業の目的 ・ねらい	お寺の修行体験、集団生活を通して、人間形成を図るとともに、地元への愛着と誇りを育む
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・お寺での修行体験(座禅、読経、掃除、礼儀作法、茶道、数珠づくり) ・公民館にて、バケツの水で水行(本来は、津和野の神社で滝修行の予定だった) ・集団で食事
蔵 木	1. 事業名	小学校読み語り
	2. 事業の目的 ・ねらい	読書への関心を促し、集中力と聴くマナーを身につける
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月最終月曜日に実施。 ・地域ボランティアが学年ごとにグループ分けした児童に15分間本の読み語りを行う。

朝倉 吉賀町	1. 事業名	aroma体験教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	非日常を視覚だけでなく嗅覚でも味わい身体・気持ち等全身で感じ心身を整えて豊かな時間を過ごす。人気の事業で色んな世代の方が集まる為世代間交流・地域の活性化にもなった。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。	
七日市	1. 事業名	わくわくクラブ
	2. 事業の目的 ・ねらい	夏休み中の子どもの居場所作り、世代間交流、地域資源を活用し、自然と触れ合う
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 夏休み中の小学生向け体験教室。午前中から集合し、宿題を済ませる。その後、地域の方にアドバイスをもらいながら昼食作りに挑戦。午後は川あそびや竹灯籠づくりなどの自然体験や歴史遺産に触れるなど、地域の大人が講師となって体験活動を実施する。午後の体験活動は毎年検討し直している。	
海士町 中央	1. 事業名	アドベンチャースイムと海を楽しもう！
	2. 事業の目的 ・ねらい	自然体験や世代間交流を通して主体性や故郷を愛する心、思いやりの心を育む。海で泳ぐ力を身に着け、自然との共生力・挑戦力を高める。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 【アドベンチャースイム】 ・対象：小学5年～6年生 ・7月27日～29日を予定していたが、天候不良のため7/29のみ実施 ・泳力調査後、3グループ（初級、中級、上級）に別れ、飛び込みや磯遊びを実施 ・深く潜ること、耳抜きや、息継ぎが上手になったと感想でも挙がっている。 【子どもダッシュ村海を楽しもう！】 ・対象：小学1年～4年生 とその保護者 ・親子で海を楽しむことを目的とした ・泳力調査後、3グループに別れ（上記と一緒に）、参加者がバディを組み、飛び込みや海の活動を実施した ・フラフープなどを使って潜る練習や地引網体験・海賊クイズなど実施した。	
西ノ島町 中央	1. 事業名	放課後子ども教室
	2. 事業の目的 ・ねらい	スポーツ推進委員が、子ども達を対象に様々なスポーツを指導し、本町におけるスポーツの推進を図り、地域の大人からスポーツについて楽しみながら学ぶ場を作る。
	3. 事業の内容を簡条書きで記入してください。 地域のスポーツ推進委員の指導の下、小学生を対象としたニュースポーツ体験を行う。全3回企画し、ラダーゲッターやキンボール等、小さい子どもから大人まで楽しめるニュースポーツを体験した。 第1回 令和2年 6月 5日 ラダーゲッター、バドミントン 第2回 令和2年11月21日 風船バレー、バドミントン、大なわ跳び 第3回 令和3年 2月27日 キンボール	

知夫村	1. 事業名	知夫里島どっさり祭
	2. 事業の目的 ・ねらい	地域住民の日頃の活動の発表の場づくり。活動の周知。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	公民館で文化祭を執り行い、村民の日常の取り組みの成果発表の場としている。 実行委員会形式で公民館職員や各事業所の代表者で運営している。 作品展示以外にも、公民館講座で行った企画など、当日会場でできるようなブースも設けている。
隠岐中央	1. 事業名	インターネット講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	高齢者を中心にインターネットの使い方がわからない人向けの講座開設
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	◎高齢者を中心に募集したインターネットの使い方講座編。 ・YouTubeの見方講座 ・インターネットの検索の極意初級編 ・Web会議体験講座 ・ネット犯罪トラブル予防編 ・インターネットの使い方講座ネットショッピング編
布施	1. 事業名	放課後子ども教室(きたっこ広場・土曜日きたっこ)
	2. 事業の目的 ・ねらい	放課後の子どもたちの居場所づくり、地域と学校との連携。
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	放課後子ども教室のなかでも、休日に開催する「土曜日きたっこ」では、地域と連携し、通常の放課後教室では時間的に開催できない、笹巻き(ちまき)づくりを行い、材料採取からすべて子どもたちに体験させ好評を得た。
隠岐の島町	1. 事業名	エンディングノート活用講座
	2. 事業の目的 ・ねらい	「いざ」という時のために、本人、家族が困らないようにする
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	・役場高齢者福祉係の担当を講師として招き、説明してもらう。 ・「エンディングノート」の必要性を理解してもらう。 ・役場に備え付けてある「エンディングノート」の書き方を体験する。
都万	1. 事業名	ふるさとデーキャンプ
	2. 事業の目的 ・ねらい	小学5・6年生 那久の海に親しむ 中学1年生 都万西部地区のひと・もの・ことについて知る
	3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	小学5・6年生 那久の海で海水浴・素潜り体験 中学1年生 都万西部地区ジオパークバスツアー 外海でのシーカヤック体験

令和3年度 島根県公民館等実態調査

このアンケートは、県内の公民館等の現状等について調査し、県内の公民館等をはじめとする社会教育関係団体・関係者相互の情報共有及び連携等のための基礎資料にすることを目的としています。

つきましては、ご多用のところとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

－ 記入にあたってお読みください －

- 【1】本調査の「公民館等」とは、社会教育法上の公民館だけでなく、市町村条例によって設置されたコミュニティセンター、交流センター、まちづくりセンター、地域コミュニティ交流センター等を意味します。
- 【2】本調査では、**令和2年度**(令和2年4月1日～令和3年3月31日)の状況をお答えください。
(問2のみ令和3年4月1日現在)
- 【3】回答内容について、照会させていただく場合もありますので、調査票の「記入者」の欄に、市町村名・施設名・職名・名前のご入力をお願いします。
- 【4】回答は、質問内容にしたがって回答欄に入力していただくか、選択肢を選択してください。**黄色の枠は直接入力、青色の枠は、番号や○等をプルダウンリストより選択**してご入力ください。
※黄色と青色の枠の入力方法については、「参考資料」をご覧ください。
※以前のデータのコピー・アンド・ペーストによる入力は、行・列が追加、または削除される場合がありますので、お気をつけください。
- 【5】問14については、**別紙1**にご記入ください。**別紙2【学習内容の具体例】**を用いて、学習内容の分野と番号をお答えください。(青色の枠は、プルダウンリストより選択)
- 【6】選択肢のある問で、「その他」を選ばれた場合は、枠内にできるだけ具体的な内容をお答えください。
- 【7】問15の回答については、基本的にそのまま調査結果として公開いたします。
- 【8】ご記入いただいた調査票は、**各市町村所管課へ電子メールで、6月30日(水)までに**提出してください。
- 【9】調査結果は、冊子にしたものを配付いたしますとともに、島根県立東部・西部社会教育研修センターのホームページに掲載いたします。(令和3年12月頃を予定)

【本件担当】

令和3年度 島根県公民館等実態調査

【記入者】

市町村名		施設名	
職名		名前	

※記入者の方に、後日、回答内容についてお伺いする場合がありますので、ご承知おきください。

令和2年度(令和2年4月1日～令和3年3月31日)のことをお答えください。

利用状況について

問1 貴施設が利用を許可した団体数及び利用者数の のべ人数を直接入力してください。

区分		団体数(団体)	利用者数(人)
団体利用	青少年団体		
	成人団体		
	高齢者団体		
	その他の団体		
個人利用			

- ▼ 青少年団体 :主として20歳未満の青少年で構成される青少年の活動を主目的とする団体
(例:スポ少、子ども会、子ども習字教室等)
- ▼ 成人団体 :主として成人(20歳以上65歳未満)で構成される団体
- ▼ 高齢者団体 :おおむね65歳以上の高齢者のみで構成される団体
- ▼ その他の団体:上記以外の年齢区分に限定されない団体
(例えば、青少年・成人・高齢者と複数の年齢区分の人が混在する団体等)
- ▽ 個人利用は、団体・グループの一員ではなく、個人として貴施設を利用した者のこと。

職員の勤務体制について

令和3年4月1日現在についてお答えください。

問2 在籍する職員の状況を下表にお答えください。

	職名	勤務形態 (一方を選択)	社会教育士または 社会教育主事の 資格の有無	職務内容(簡単に)
公民館長等				
公民館主事等				
その他の職員				

職員の研修状況について

問3

(1) 貴施設では、独自で貴施設に所属する職員の資質・能力を高めるための職員研修を実施しましたか。

(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

① 実施した	[(2)(3)にお答えください]	(1)	
② 実施しなかった	[問4へお進みください]		

(1)で、[①実施した]を選択された方はお答えください。

(2) 実施した職員研修についてお答えください。

職員研修の実施回数 回

(1)で、[①実施した]を選択された方はお答えください。

(3) 実施した研修内容を選んでください。(複数回答可)

(該当する「研修内容」の青色の枠から[○]を選択してください。)

(「その他」を選択した場合は、内容を黄色色の枠に直接入力してください。)

研修内容	該当
① 生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	
② 学習プログラムの立案	
③ 生涯学習・社会教育事業評価	
④ 広報・公聴及びPR	
⑤ ワークショップの運営	
⑥ 学習成果の活用	
⑦ 地域資源の発掘・整理・活用	
⑧ 学習ニーズや地域課題の把握・調査法	
⑨ 体育・スポーツ・レクリエーション	
⑩ 情報機器の活用	
⑪ 人権教育	

研修内容	該当
⑫ 地域づくり・まちづくり	
⑬ 青少年教育について	
⑭ 情報提供・学習相談	
⑮ 生涯学習・社会教育に関する実践事例	
⑯ 学校・家庭・地域の連携・支援	
⑰ 職業教育・キャリア教育の推進・支援	
⑱ 関係団体との連携・ネットワークづくり	
⑲ 家庭教育支援	
⑳ グループ・サークルの育成・支援	
㉑ 地域におけるボランティア活動活性化	
㉒ 地域の指導者・リーダー育成	

㉓ その他 → 具体的に

問4

(1) 貴施設の職員が貴施設以外の外部の研修に参加しましたか。

(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

① 参加した	[(2)へお進みください]	(1)	
② 参加しなかった	[(3)へお進みください]		

(1)で[①参加した]を選択された方はお答えください。

(2)参加した研修内容を選んでください。(複数回答可)

(該当する「研修内容」の青色の枠から[○]を選択してください。)

(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

研修内容	該当	研修内容	該当
① 生涯学習・社会教育に関する知識(概論)		⑫ 地域づくり・まちづくり	
② 学習プログラムの立案		⑬ 青少年教育について	
③ 生涯学習・社会教育事業評価		⑭ 情報提供・学習相談	
④ 広報・公聴及びPR		⑮ 生涯学習・社会教育に関する実践事例	
⑤ ワークショップの運営		⑯ 学校・家庭・地域の連携・支援	
⑥ 学習成果の活用		⑰ 職業教育・キャリア教育の推進・支援	
⑦ 地域資源の発掘・整理・活用		⑱ 関係団体との連携・ネットワークづくり	
⑧ 学習ニーズや地域課題の把握・調査法		⑲ 家庭教育支援	
⑨ 体育・スポーツ・レクリエーション		⑳ グループ・サークルの育成・支援	
⑩ 情報機器の活用		㉑ 地域におけるボランティア活動活性化	
⑪ 人権教育		㉒ 地域の指導者・リーダー育成	
⑳ その他		具体的に	

(1)で[②参加しなかった]を選択された方はお答えください。

(3)参加しなかった理由を選んでください。(複数回答可)

(該当する「理由」の青色の枠から[○]を選択してください。)

(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

理由	該当
① 開催時期・日程のあうものがないから	
② 開催会場の近いものがないから	
③ 研修における学習内容に適切なものがないから	
④ 参加経費の負担が難しいから	
⑤ 職員が研修に参加した場合、貴施設の業務に支障をきたすから	
⑥ 研修の必要性を強く感じないから	
⑦ 市町村や管理職の研修に対する理解が少ないから	
⑧ その他	
具体的に	

職員の研修について

問5

(1) 今後、職員に必要な研修はどのようなものだとお考えですか。下記の選択肢の中から、3つまで選んでください。

(該当する「研修内容」の青色の枠から[○]を選択してください。)

(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

研修内容	該当	研修内容	該当
① 生涯学習・社会教育に関する知識(概論)		⑫ 地域づくり・まちづくり	
② 学習プログラムの立案		⑬ 青少年教育について	
③ 生涯学習・社会教育事業評価		⑭ 情報提供・学習相談	
④ 広報・公聴及びPR		⑮ 生涯学習・社会教育に関する実践事例	
⑤ ワークショップの運営		⑯ 学校・家庭・地域の連携・支援	
⑥ 学習成果の活用		⑰ 職業教育・キャリア教育の推進・支援	
⑦ 地域資源の発掘・整理・活用		⑱ 関係団体との連携・ネットワークづくり	
⑧ 学習ニーズや地域課題の把握・調査法		⑲ 家庭教育支援	
⑨ 体育・スポーツ・レクリエーション		⑳ グループ・サークルの育成・支援	
⑩ 情報機器の活用		㉑ 地域におけるボランティア活動活性化	
⑪ 人権教育		㉒ 地域の指導者・リーダー育成	
⑳ その他		→ 具体的に	

0 こ選択中 ※選択できるのは3つまでです。3つを超えるとセルが赤くなります。

(2) 職員が貴施設以外の外部の研修に参加しやすい月を3つまで選んでください。

1月		5月		9月	
2月		6月		10月	
3月		7月		11月	
4月		8月		12月	

0 こ選択中
※選択できるのは3つまでです。
3つを超えるとセルが赤くなります。

公民館運営審議会(運営委員会)等の設置状況、運営方針等について

問6

公民館運営審議会(運営委員会)等を設置していますか。(該当する番号に○→人数・回数を記入)

① 公民館等単独で設置している		→	構成人数		人	年間会議回数		回
② 市町村全体で設置している		→	構成人数		人	年間会議回数		回
③ 設置していない								

問7

(1) 貴施設には、運営方針や年間計画がありますか。

(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

① ある	[(2)へお進みください]
② ない	[問8へお進みください]

(1)

(1)で[①ある]を選択された方はお答えください。

(2) 運営方針や年間計画を公民館運営審議会(運営委員会)等に説明する機会がありますか。

(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

① 説明する機会がある
② 説明する機会がない

(2)

地域課題について

問8

(1) 貴施設では、地域課題を把握していますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

① 把握している	[(2)(3)にお答えください]	(1)	
② 把握していない	[問9へお進みください]		

(1)で「①把握している」を選択された方はお答えください。

(2) 地域課題の把握方法で該当するものを選んでください。(複数回答可)
(該当する「理由」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

理由	該当
① 住民アンケート(調査票等による)	
② 住民への聞き取り	
③ 住民等を対象とした学習活動において明らかにしている	
④ 公民館等職員の協議や話し合いで決めている	
⑤ 教育委員会や自治体等が地域課題を示している	
⑥ その他	

具体的に

(1)で「①把握している」を選択された方はお答えください。

(3) 把握している地域課題で、該当するものを**5つまで**を選んでください。
(該当する「把握している地域課題」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)
(選択肢の35項目は、本調査で過去に回答された地域課題を類型化したものです。)

地域課題	該当
1 青少年育成活動の充実	
2 青少年の地域参画	
3 壮年層の地域参画	
4 次世代の人材育成(リーダー育成)	
5 地域の各種団体の連携	
6 空家対策	
7 買い物・通院等交通弱者対策	
8 有害鳥獣対策	
9 インフラの整備	
10 情報発信の充実	
11 環境・景観保全	
12 自治会加入率の向上	
13 ひきこもり対策	
14 子どもの居場所づくり	
15 子育て環境の整備	
16 防災意識の高揚	
17 自主防災組織の立ち上げ	
18 災害時要支援者対策	

地域課題	該当
19 安心・安全なまちづくり(交通安全・不審者対策等)	
20 健康づくり活動の推進	
21 高齢者の居場所づくり(活躍の場づくり)	
22 高齢者の生活支援・介護予防	
23 地域資源の掘り起こしと活用	
24 特色ある産業・特産品の発掘、開発	
25 伝統文化の継承	
26 地域住民同士の絆づくり	
27 明るく住みよいまちづくり(人権尊重)	
28 世代間交流	
29 地域と学校の連携・協働	
30 地域全体で活動していく意識の向上・仕組みづくり	
31 公民館活動の充実	
32 働く場の確保・企業誘致	
33 交流人口の拡大	
34 定住対策の強化	
35 婚活事業	
36 その他	

0

ご選択中

※選択できるのは5つまでです。
5つを超えるとセルが赤くなります。

具体的に

事業等の実施状況について

問9 貴施設が主催する教室・講座や事業を実施しましたか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | | | |
|-----------|---------------------------------|----|----------------------|
| ① 実施した | [問10～15にお答えください] | 問9 | <input type="text"/> |
| ② 実施していない | [以上で終わりです。問10～15の回答は無記入をお願いします] | | |

問9で[①実施した]を選択された方はお答えください。

問10 主催する教室・講座や事業について、事業計画や企画書を作成していますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | | |
|-----------|-----|----------------------|
| ① 作成した | 問10 | <input type="text"/> |
| ② 作成していない | | |

問9で[①実施した]を選択された方はお答えください。

問11 (1)貴施設が主催する教室・講座や事業について、広報活動を行っていますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | | | |
|----------|---------------|-----|----------------------|
| ① 行っている | [(2)へお進みください] | (1) | <input type="text"/> |
| ② 行っていない | [問12へお進みください] | | |

(1)で[①行っている]を選択された方はお答えください。

(2)どのような方法で行っていますか。(複数回答可)
(該当する「広報活動の方法」の青色の枠から[○]を選択してください。)
(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

広報活動の方法	該当
① 貴施設が発行するたより	<input type="checkbox"/>
② 所在する市町村が発行する広報誌	<input type="checkbox"/>
③ ポスター・チラシ	<input type="checkbox"/>
④ ホームページ・ブログ	<input type="checkbox"/>
⑤ ツイッター・フェイスブック等	<input type="checkbox"/>
⑥ 自治会等での説明	<input type="checkbox"/>
⑦ その他	<input type="checkbox"/>

具体的に

問9で[①実施した]を選択された方はお答えください。

ふるさとに関して学ぶ事業について

問12 (1)貴施設が主催された教室・講座や事業すべてのうち、子どもや大人を対象としたふるさとについて学んだり、体験したりする事業がありますか。
(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

- | | | | |
|---------|---------------|-----|----------------------|
| ① 事業がある | [(2)にお進みください] | (1) | <input type="text"/> |
| ② 事業がない | [問13へお進みください] | | |

(1)で[①事業がある]を選択された方はお答えください。

(2)ふるさとに関して学んだり体験したりする教室・講座や事業の数を入力してください。

ふるさとに関して学んだり、体験したりする教室・講座や事業の数	
--------------------------------	--

問9で[①実施した]を選択された方はお答えください。

事業評価について

問13

(1)貴施設が主催する教室・講座や事業に対する事業評価を行いましたか。

(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

① 実施した	[(2)(3)にお答えください]	(1)	
② 実施しなかった	[問14へお進みください]		

(1)で[①実施した]を選択された方はお答えください。

(2)行った事業評価についてお答えください。

(該当する「事業評価の実施方法」の青色の枠から[○]を選択してください。)

(「その他」を選択した場合は、内容を黄色の枠に直接入力してください。)

事業評価の実施方法	該当
① 公民館等職員による評価	
② 事業参加者による評価	
③ 評価委員会等を設置して評価	
④ その他	

具体的に

(1)で[①実施した]を選択された方はお答えください。

(3)評価結果を次年度の主催する教室・講座や事業に活かしていますか。

(青色の枠から該当する番号を選んでください。)

① 活かしている	(3)	
② 活かしていない		

問9で[①実施した]を選択された方はお答えください。

実施した事業の学習内容について

問14

貴施設が主催された教室・講座や事業すべてについてお答えください。

(「学習内容」「対象」「協力団体の有無」「実施回数」を別紙1に記入してください。)

※ 学習内容については、別紙2の【学習内容の具体例】を参考にし、分野・番号を選択肢よりお選びください。

(学習内容、実施形態を選択してお答えください。)

※ 1つの教室・講座につき1回だけ回答してください。

[別紙1]に記入してください

問9で「①実施した」を選択された方はお答えください。

特色ある事業や教室・講座について

問15 令和2年度に実施した、貴施設の特色ある事業や教室・講座等について1つを下表の黄色の枠に直接入力してください。

※ 学習内容については、問14と同じ分類です。分野・内容を選択肢よりお選びください。

※ 分野、内容を入力される際は、必ず分野から入力してください。

(内容を入力後、分野を変更しないでください。変更される場合も、「分野」から入力し直してください。)

学習内容	
分野	内容

1. 事業名	
2. 事業の目的・ねらい	
3. 事業の内容を箇条書きで記入してください。	

以上で終わりです。

お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

送付される際は、「別紙1(問14)」もあわせて送付くださいますようお願いいたします。

(別紙1) 公民館等実態調査

問14

貴施設が主催する教室・講座や事業すべてについて、お答えください。
学習内容、対象、協力団体の有無、実施回数をそれぞれ記入してください。

【記入にあたって】

- 施設名と記入者も記入してください。
- 学習内容については、「分野」「内容」欄に（別紙2）の〈学習内容の具体例〉を参考にし、選択肢より選んでください。
- 「地域課題」欄には、教室・講座や事業で地域課題の解決をテーマにしている場合、「○」を選んでください。「協力団体」欄には、教室・講座、事業の協力団体の有無を選んでください。
- 「対象」「実施回数」欄には、直接記入してください。
- 教室・講座、事業1つにつき、「分野」「内容」を1つだけお答えください。
- 「分野」「内容」を入力される際は、必ず「分野」から入力してください。（「内容」を入力後、「分野」を変更しないでください。変更される場合も、「分野」から入力し直してください。）
- 記入欄が足りない場合は、用紙をコピーしてお答えください。

施設の名称

記入者

※青色の枠は、プルダウンリストより選択

番号	学習内容			対象	協力団体	実施回数
	分野	内容	地域課題			
例	I 家庭教育・家庭生活	3読書・読み聞かせ	○	親子	有	12
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						

ありがとうございました。

別紙2

＜学習内容の具体例＞

分野	番号	学習内容	該当する学級・講座の例
Ⅰ 家庭教育 ・ 家庭生活	1	育児・保育・しつけ	家庭教育学級、子育て講座、子育て教室、育児教室
	2	くらしの知恵・技術	実用講座、家庭法律、家計簿、手紙、セミアップ、テーブルマナー
	3	読書・読み聞かせ	紙芝居、朗読、親子読書会
	4	生活体験・異年齢交流	通学合宿、合宿通学、子どもフェスティバル 3世代交流スポーツ大会
	5	自然観察・天体観測	バードウォッチング、野鳥観察会、博物館見学の集い、森林浴 磯辺の観察会、冬の星座観察会、昆虫教室、地層観察会
	6	野外教育	野外体験教室、ウォークラリー、山村留学、農業体験、米作り 子どもキャンプ、親子キャンプ、わんぱく村、カヌー教室
	7	健康・成人病予防・薬品	健康講座、健康料理教室、指圧教室、女性学級で健康学 健康祭り
	8	料理・食品・食生活	子ども料理教室、子育て教室で料理、ハーブ料理、祭り寿司 子どもクッキング、お正月料理、郷土料理、ティーパーティ
	9	年中行事・冠婚葬祭	お正月ミニ門松づくりとしめ縄づくり、クリスマス会
	10	介護・看護	介護講座
	11	生活設計・ライフプラン	高齢者学級で生活設計、生きがい教室
	12	住まい・住環境	住まいの手入れ講座、カラーコーディネート
	13	安全・災害対策	防災対策、防災マップづくり
	14	洋裁・和裁・着付け	着付け教室、浴衣づくり
	15	ガーデニング・園芸	園芸教室、冬のガーデニング、植物園見学、野菜作り教室 ハーブ教室、箱庭づくり、家庭菜園
	16	その他	
Ⅱ 現代的 課題	17	自然保護・環境問題	環境講座、水の施設を訪ねて
	18	資源・エネルギー	エネルギー講座、水資源、食糧問題
	19	国際理解・国際情勢	国際シンポジウム、英語スピーチコンテスト
	20	政治・経済問題	模擬市議会
	21	科学技術・情報化	講演「高度情報化社会」
	22	男女共同参画・女性問題	講演「男女共同参画」
	23	高齢化・少子化	講演「高齢化社会」
	24	福祉社会	手話教室、福祉講座、福祉まつり、展示教室、福祉体験
	25	同和問題・人権教育	人権教育
	26	非行防止・教育問題	青少年問題講演会、教育講演会、青少年教育座談会
	27	商品知識・消費者保護	消費者教育
	28	その他	
Ⅲ 市民意識	29	郷土の歴史・人物	郷土史、歴史講座、地域学
	30	郷土の産業	地域講演会、地域産業まつり
	31	郷土の自然	自然誌講座
	32	郷土芸能	お囃子教室、田植え踊り、神楽
	33	まちづくり	まちづくりシンポジウム
	34	ボランティア・NPO	ボランティア体験教室、NPO研修会
	35	金融・年金・保険・税金	講演「税金について」
	36	自治体の行政施策	講演「地域の行政施策」
	37	地域防災対策・安全	防災訓練、交通安全教室
	38	その他	

IV 体育・スポーツ	39	テニス・卓球等球技	リトル大会、テニス大会、バレーボール大会、卓球大会、野球教室
	40	ランニング	ジョギング教室、マラソン大会
	41	スイミング	水泳大会、水中ウォーキング
	42	柔道・剣道等武道	柔道・剣道・空手・合気道・少林寺・太極拳
	43	体操・トレーニング	体操、エアロビクス、竹踏み、ストレッチ教室、ダンベル教室
	44	ニュースポーツ	ゲートボール大会、ティボール、ディスクゴルフ、スポーツチャンバラ ビーチボール、ターゲットバードゴルフ、30ピッチリフトボール
	45	ゴルフ・スキー・スケート	初心者スケート教室、ゴルフ教室
	46	ハイキング・登山	健康まつりハイキング、ウォーキング体験、トレッキング大会 春のハイキング、ワンデーウォーク、ワンゲル
	47	その他	
V 指導者	48	施設ボランティア養成	施設ボランティア養成講座
	49	各種指導リーダー養成	子ども育成者研修会、子どもクラブ、ジュニアリーダー研修会
	50	団体育成・運営	PTA広報誌づくり教室、子ども会研修
	51	その他	
VI 趣味・けいこ	52	音楽(演奏・演劇)	音楽講座、クリスマス音楽の集い、器楽教室、ギター、ウクレレ ピアノ、吹奏楽、大正琴、三味線、コーラス、カラオケ
	53	芸術鑑賞(音楽・演劇)	ふるさと絵画展示、コンサート、狂言鑑賞、観劇
	54	映画鑑賞	夏休み親子映画大会、子ども映画まつり、お楽しみ映画会
	55	美術(絵画・版画等)	版画教室、趣味講座の水墨画、絵手紙教室(油絵、彫刻)
	56	華道・茶道・書道	茶道教室、習字
	57	俳句・短歌・川柳	俳句教室
	58	工芸・陶芸	子ども陶芸教室、親子陶芸教室、染色、アトワリ、パソワリ 革細工、ステンドグラス、パッチワーク、刺繍、七宝焼
	59	将棋・囲碁・カルタ	囲碁大会、カルタ取り大会、将棋大会、ゲーム大会
	60	ダンス・舞踏	子どもまつりのダンス、活力増進講座のダンス、社交ダンス フラメンコ、日本舞踊、ジャズダンス、ヒップホップ
	61	工作	押し花教室、夏休み工作教室、ティッシュボックスづくり、紙飛行機 竹とんぼ、カービング、竹細工、貝細工
	62	写真・ビデオカメラ	デジタルカメラ、デジタル画像処理、グラフィック、写真撮影会 ビデオ編集
	63	芸能	マジック、漫才、落語
	64	その他	
	VII 一般教養	65	パソコン教室・IT講習
66		外国語	楽しい英会話体験教室、フランス語講座、ハングル語講座
67		文学	文学講座
68		歴史	西洋史講座
69		自然科学	自然科学史講座
70		哲学・思想	西洋の哲学者たち
71		心理学・カウンセリング	ロールプレイング、カウンセリング
72		その他	
VIII 職業知識・技術	73	農林水産技術	農業、酪農、栽培漁業、遺伝子技術
	74	工業技術	電気、土木、建築技術、自動車整備
	75	コンピューター技術	ワープロ、表計算、ホームページ作成、ネットワーク管理 コンピュータグラフィック、データベース、デジタル音楽
	76	著作権	著作権講座
	77	リテラシー	新聞の読み方教室
	78	経営・管理・事務	企業経営、事務管理、起業
	79	編集制作	レタリング、イラストデザイン、編集
	80	資格取得	英語検定、ワープロ検定、簿記検定、放送大学
	81	その他	
IX その他	82	発表会・作品展示会	公民館まつり、サークル作品展示会、地区体育祭
	83	放課後支援	放課後子ども教室、子ども広場
	84	その他	利用者懇談会